

青森市障がい福祉計画策定に係る

アンケート調査報告書

---



# 目次

---

I	調査概要	1
1	1 調査目的	1
2	2 調査設計	1
3	3 回収結果	1
4	4 報告書の見方	2
II	調査結果	3
1	1 障がいのある方の調査	3
1-1	1-1 記入者・年齢・性別について	3
◇	◇ お答えいただくのは、どなたですか。	3
◇	◇ あなたの年齢をお答えください。	3
◇	◇ あなたの性別をお答えください。	4
1-2	1-2 健康状態・日常生活・介助などについて	5
問1	問1 あなたの現在の健康状態はいかがですか。	5
問2	問2 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。	6
問3	問3 あなたの介助や介護は、主にどなたが行っていますか。	11
問3-2	問3-2 あなたの主な介護者のかたの年齢、性別、健康状態、仕事の有無、悩みなどを お答えください。	12
1-3	1-3 障がいの状況について	24
問4	問4 あなたは身体障がい者手帳をお持ちですか。	24
問4-2	問4-2 主たる障がいをお答えください。	25
問5	問5 あなたは愛護手帳（療育手帳）をお持ちですか。	26
問6	問6 あなたは精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか。	26
問7	問7 あなたは難病（原因が不明で治療方法が確立していない病気）にかかっていると診断 されていますか。	27
問8	問8 あなたは発達障がいと診断されたことがありますか。	27
問9	問9 あなたは高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。	28
問10	問10 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。	28
1-4	1-4 暮らしや地域生活の意向について	30
問11	問11 あなたは現在どのように暮らしていますか。	30
問11-2	問11-2 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。	31
問12	問12 あなたは将来、地域で生活したいと思いますか。	32
問12-2	問12-2 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。	34
1-5	1-5 サービスの利用状況や今後の利用動向などについて	38
問13	問13 あなたは障がい支援区分の認定を受けていますか。	38

問 1 4	あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。.....	40
問 1 4 - 2	該当する要介護度はどれですか。.....	41
問 1 5	あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。.....	42
問 1 6	あなたは次のサービスを利用していますか。.....	46
問 1 6 - 2	現在利用しているサービスも含めて、これから利用したいと思うサービスをお答えください。.....	52
問 1 7	サービスの利用で困っていることはありますか。.....	60
問 1 7 - 2	それはどのようなサービスでしょうか。.....	62
1 - 6	外出や移動手段について.....	63
問 1 8	あなたは普段、どの程度外出しますか。.....	63
問 1 9	あなたが外出する際の主な同伴者はどなたですか。.....	64
問 2 0	あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。.....	65
問 2 1	あなたは、どのような手段で外出することが多いですか。.....	66
問 2 2	外出するときに困ることは何ですか。.....	67
1 - 7	日中活動について.....	69
問 2 3	あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。.....	69
問 2 4	あなたは自宅や職場、学校以外で日中過ごす場は必要だと思いますか。.....	74
問 2 4 - 2	あなたが必要だと思わないとお答えになった理由はどれですか。.....	74
問 2 5	あなたが利用してみたいと思う日中活動の場所はどのような所ですか。.....	75
問 2 5 - 2	あなたは精神疾患を抱える人々が病気を悪化させず、地域で安定して暮らすには何が必要だと思いますか。.....	75
1 - 8	就労について.....	76
問 2 6	あなたは、障がいのあるかたの就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。.....	76
1 - 9	暮らしやすさや将来の生活について.....	80
問 2 7	あなたは、青森市は障がいのあるかたにとって暮らしやすいまちだと思いますか。.....	80
問 2 8	将来の生活に対する不安についてお答えください。.....	81
1 - 1 0	相談について.....	85
問 2 9	あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。.....	85
問 3 0	あなたは、緊急時にどなたに助けを求めますか。.....	89
1 - 1 1	権利擁護について.....	93
問 3 1	あなたは、障がいがあることで差別を受けたり、いやな思いをした経験がありますか。.....	93
問 3 2	あなたは、どのような場所で差別を受けたり、いやな思いをしましたか。.....	94

問3 2 - 2	あなたは、差別がなくなるために、障がいや障がいのあるかたに対する理解啓発が今以上に進むとよいと思う先はどこですか。 .....	97
問3 2 - 3	あなたは、障がいがあることで差別を受けたり、いやな思いをした際にどこに相談しましたか。 .....	101
問3 3	あなたは、障がい者差別解消法を知っていますか。 .....	105
問3 4	あなたは、本年4月1日に施行された「青森市障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例」を知っていますか。 .....	106
問3 5	あなたは、差別がなくなるために、どういった配慮や取組が必要だと思えますか。 .....	107
2	事業所調査.....	111
問1	基本情報について .....	111
問2	運営状況について .....	111
問3	利用者数及び今後の動向等について .....	115
問4	地域生活への移行について.....	119
問5	貴事業所からの一般就労への移行について.....	121
問6	貴事業所の重症心身障がい児（重度の肢体不自由と重度の知的障がい重複した障がい児）の受け入れについて .....	123
問7	貴事業所の医療的ケア（痰吸引や経管栄養など）児の受け入れについて .....	124



# I 調査概要

---





## 1 調査目的

青森市障がい福祉計画第5期計画（障がい児福祉計画を含む）策定に先立ち、障がいのある方のニーズや意見を幅広く把握し、また、指定障害福祉サービス事業所等におけるサービスの提供体制を把握し、計画に反映させるための基礎資料とするためアンケート調査を実施しました。

## 2 調査設計

### （1）調査対象者

#### ①障がいのある方

身体障害者手帳、愛護手帳（療育手帳）、精神障害者保健福祉手帳所持者 計 2,500 人

#### ②事業者

指定障害福祉サービス事業所等を運営する法人 計 129 法人

### （2）調査期間

平成 29 年 7 月 1 日～25 日

### （3）抽出方法

#### ①障がいのある方

市内に住所を有する身体障害者手帳、愛護手帳（療育手帳）、精神障害者保健福祉手帳所持者のうち、年齢等を考慮し、手帳所持者数の割合で按分して無作為抽出。

#### ②事業者

市内に住所を有する全ての指定障害福祉サービス事業所等 129 法人

### （4）調査方法

#### ①障がいのある方

郵送配布・郵送回収により実施しました。

#### ②事業者

メール配布・メール回収により実施しました。

## 3 回収結果

区分	障がいのある方	事業者
配付数	2,500	129
回収数	1,286	101
回収率	51.4%	78.3%

## 4 報告書の見方

- (1) 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのためパーセントの合計が100%にならないこともあります。
- (2) 基数となるべき実数は、件数または調査数として掲載しました。比率は、この件数を100%として算出しています。
- (3) 複数回答が可能な質問では、比率算出の基数を回答数（その項目を選び○印をつけた数）としています。
- (4) 本報告書の表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、簡略化して掲載している場合があります。
- (5) 2種類以上の障がい者手帳を所持している方は「重複障がい」として算出しています。
- (6) 「身体障がい」「知的障がい」「精神障がい」「重複障がい」のいずれにも該当しないものは「無回答等」として算出しています。
- (7) 障がい者手帳の所持の有無について「無回答」または全てに「所持していない」と回答した方は「無回答等」として算出しています。

## Ⅱ 調査結果

---

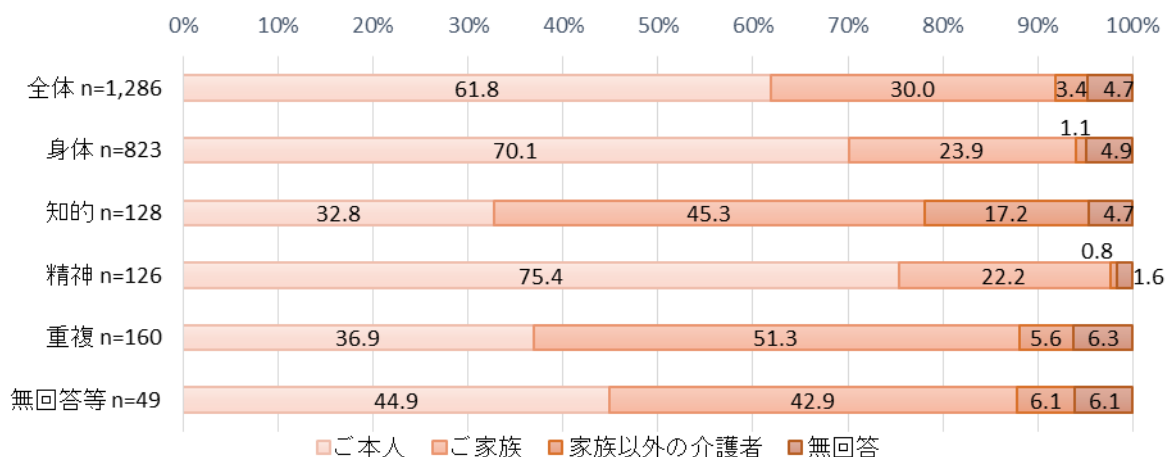


# 1 障がいのある方の調査

## 1-1 記入者・年齢・性別について

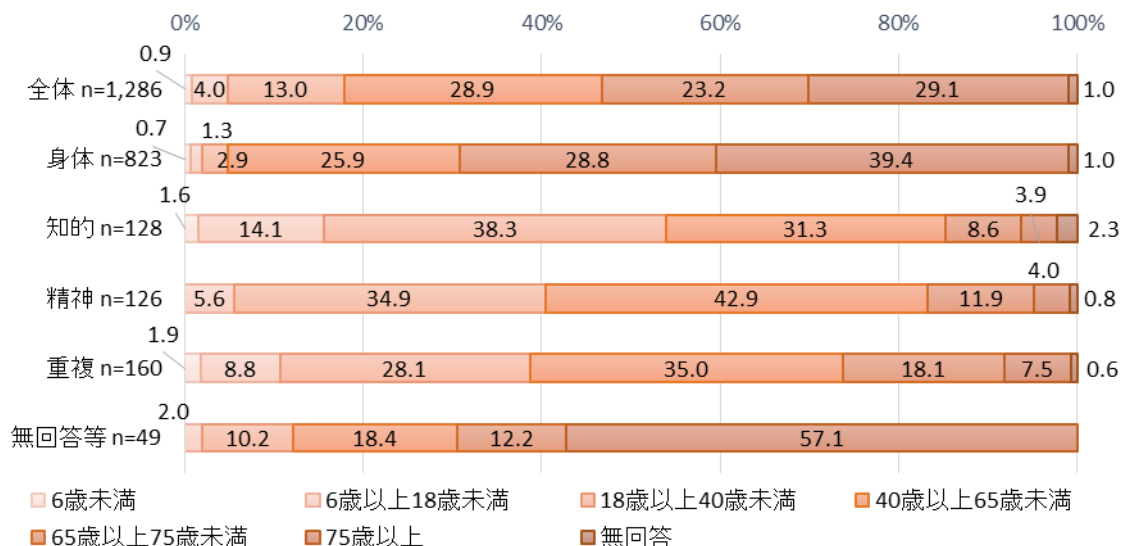
### ◇ お答えいただくのは、どなたですか。

- 調査票の記入者については、「ご本人」が 61.8%と最も多く、次いで「本人の家族」が 30.0%、「家族以外の介護者」が 3.4%となっています。
- 障がい別にみると、身体障がい、精神障がいでは「ご本人」が最も多くなっています。知的障がい、重複障がいでは「ご家族」が最も多くなっています。



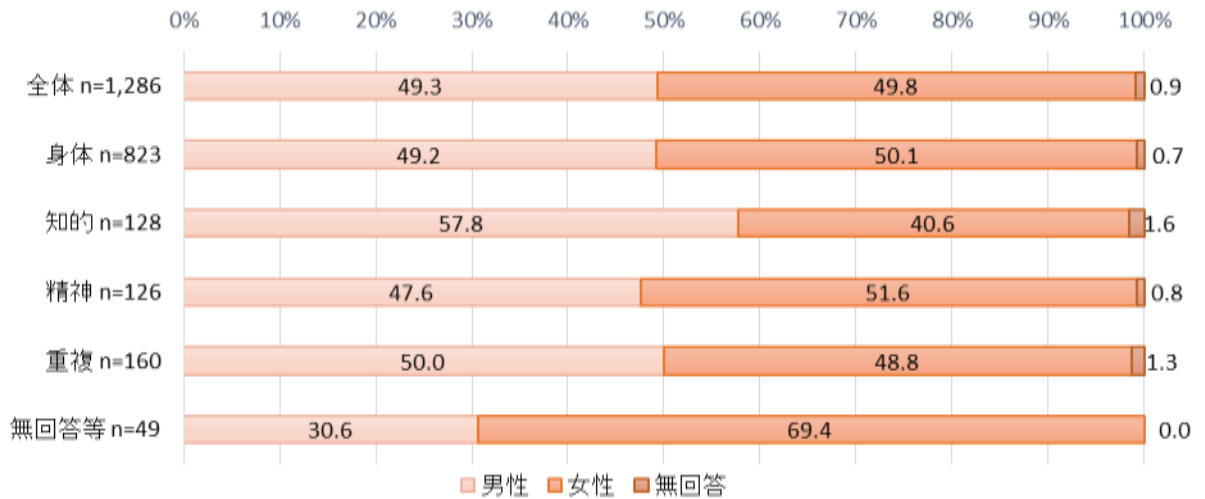
### ◇ あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の年齢については、「75 歳以上」が 29.1%と最も多く、次いで、「40 歳以上 65 歳未満」が 28.9%、「65 歳以上 75 歳未満」が 23.2%、「18 歳以上 40 歳未満」が 13.0%となっています。
- 障がい別にみると、最も多い年齢層は、身体障がいでは「75 歳以上」が 39.4%、知的障がいでは「18 歳以上 40 歳未満」が 38.3%、精神障がいでは「40 歳以上 65 歳未満」が 42.9%、重複障がいでは「40 歳以上 65 歳未満」が 35.0%となっています。



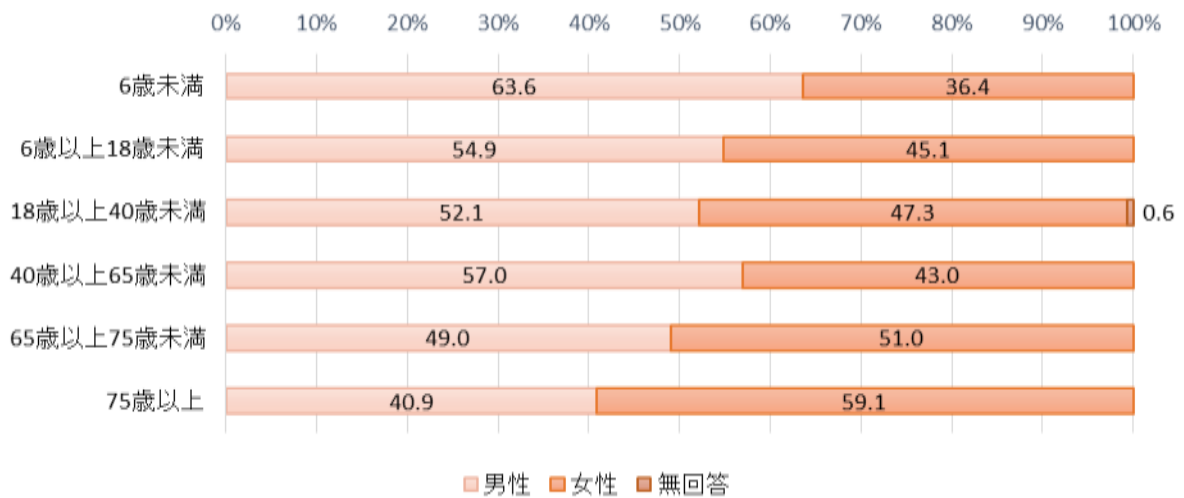
◇ あなたの性別をお答えください。

- 回答者の性別は、「女性」が49.8%、「男性」が49.3%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がい、重複障がいで「女性」より「男性」の割合が多くなっています。



- 年齢別にみると、65歳以上で「女性」の割合が多くなっています。

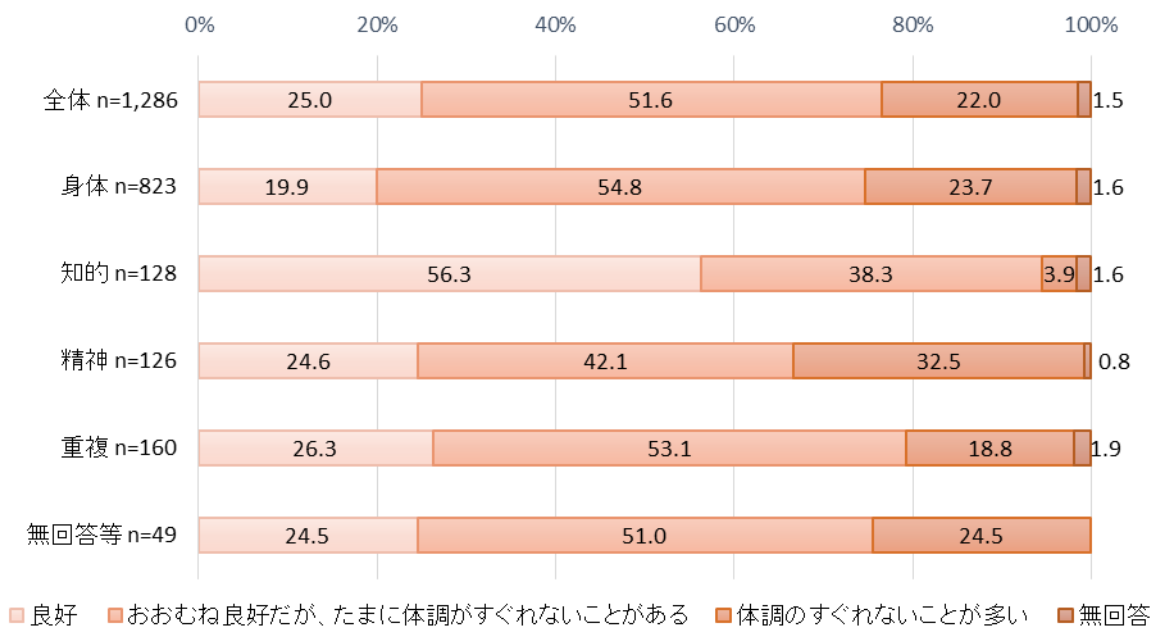
《年齢別》



## 1-2 健康状態・日常生活・介助などについて

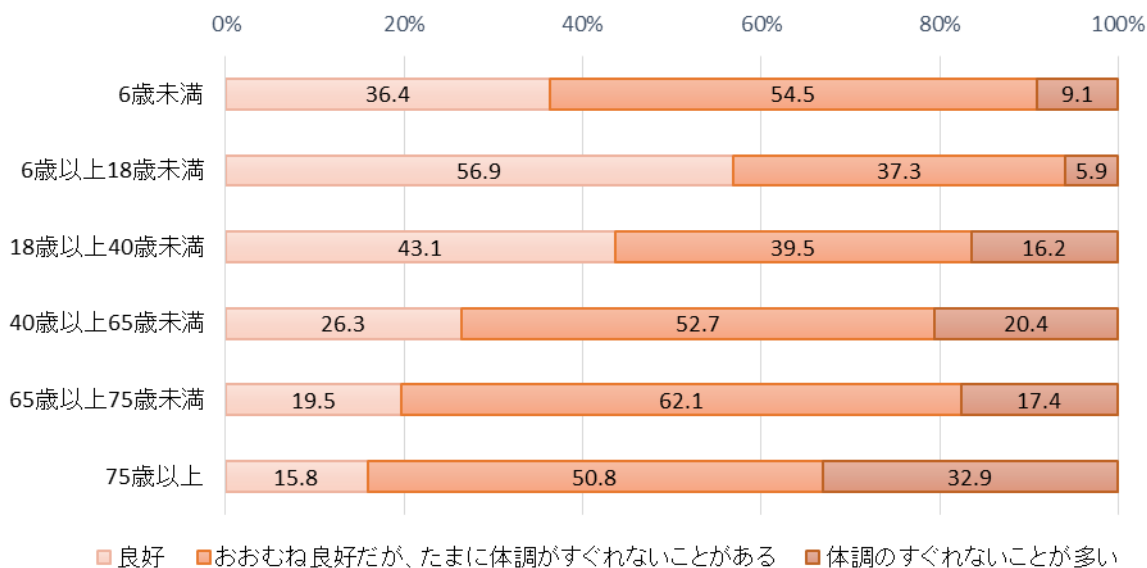
### 問1 あなたの現在の健康状態はいかがですか。

- 健康状態については、「おおむね良好だが、たまに体調のすぐれないことがある」が51.6%と最も多く、次いで「良好」が25.0%、「体調のすぐれないことが多い」が22.0%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がいでは「良好」が56.3%となっています。身体障がい、重複障がいでは「おおむね良好だが、たまに体調のすぐれないことがある」が5割以上を占めています。



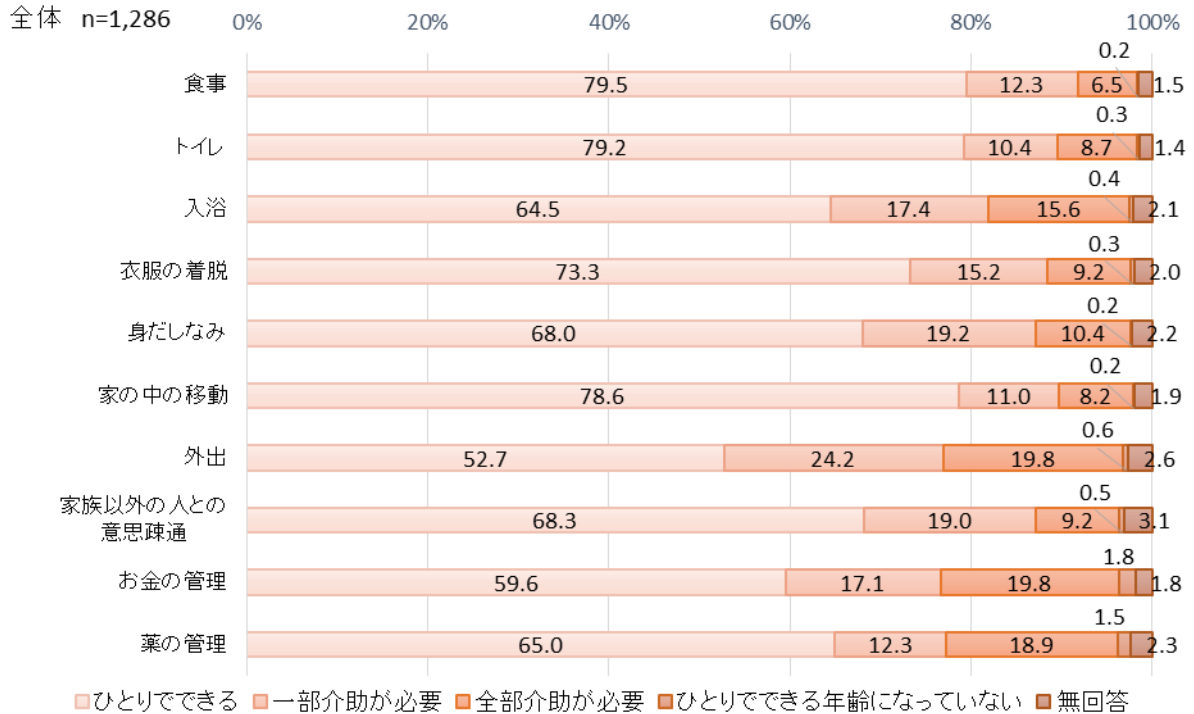
- 年齢別にみると、6歳以上18歳未満で「良好」が56.9%と最も多くなっています。年代が上がるにつれ「良好」の割合が減少しています。

《年齢別》



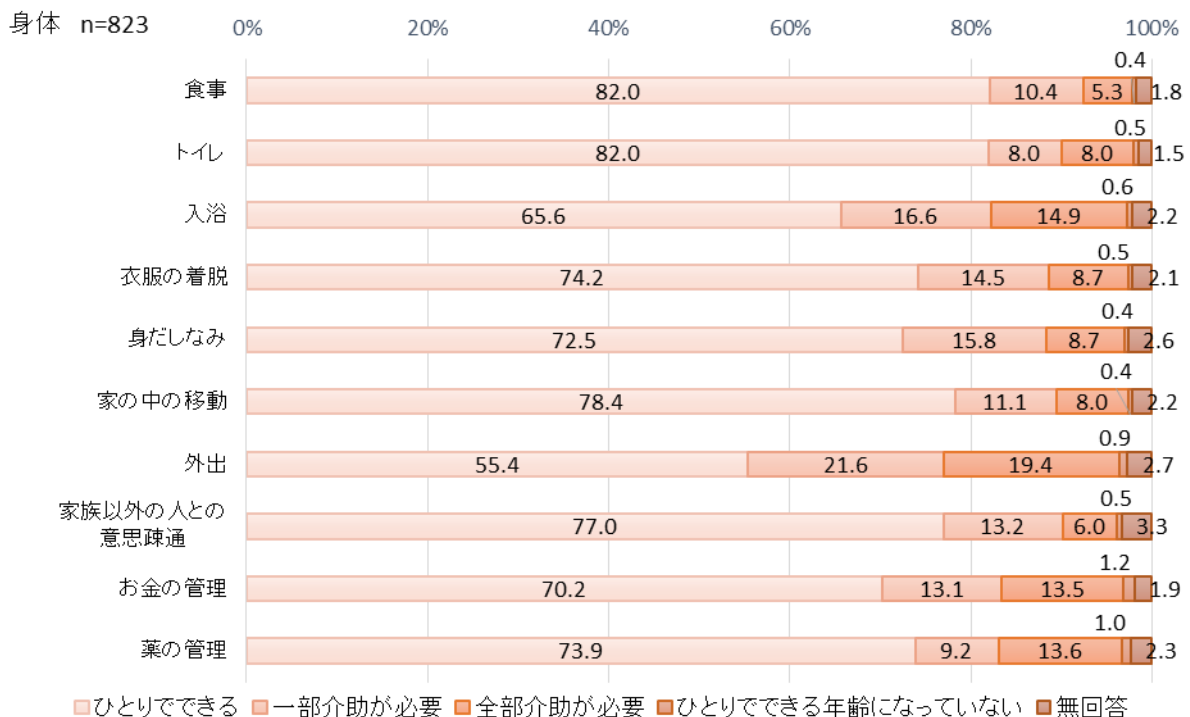
## 問2 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。

- 障がい者の日常生活動作の介助の必要性については、「一部介助が必要」「全部介助が必要」を合わせた“介助を必要とする人”の割合が、「外出」「お金の管理」「入浴」「薬の管理」で多くなっています。



- 障がい別にみると、身体障がいでは、「外出」で“介助を必要とする人”が4割程度と多くなっています。

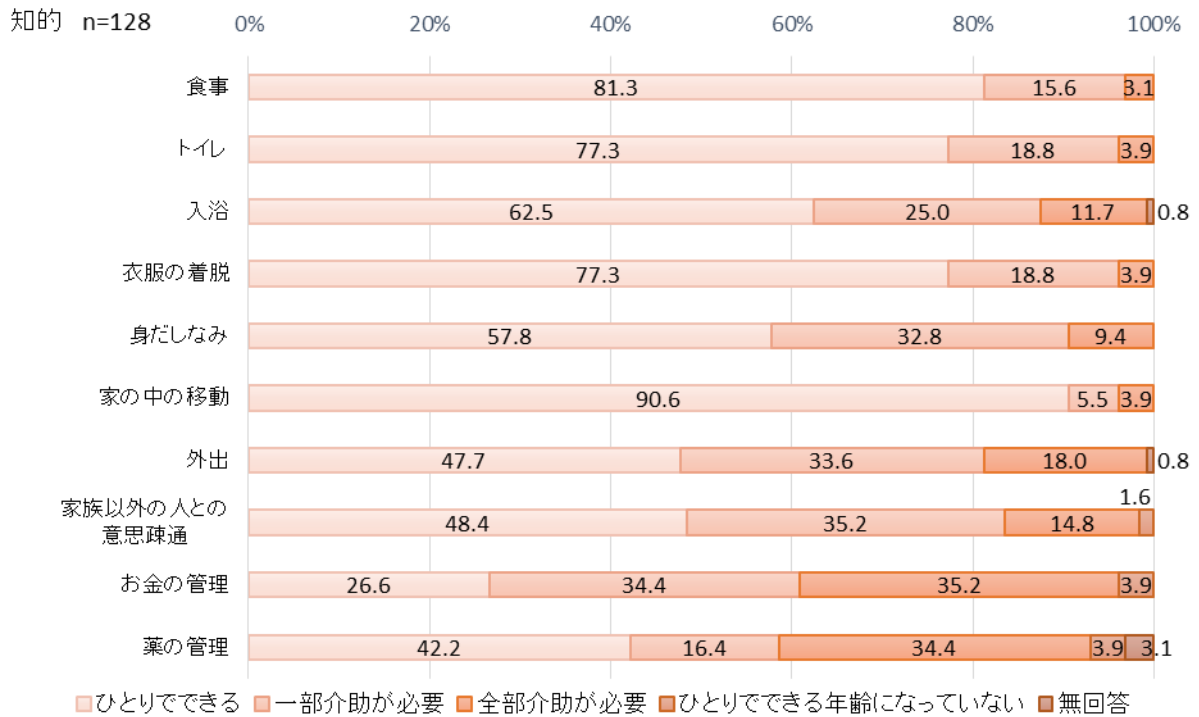
### 《身体障がい》





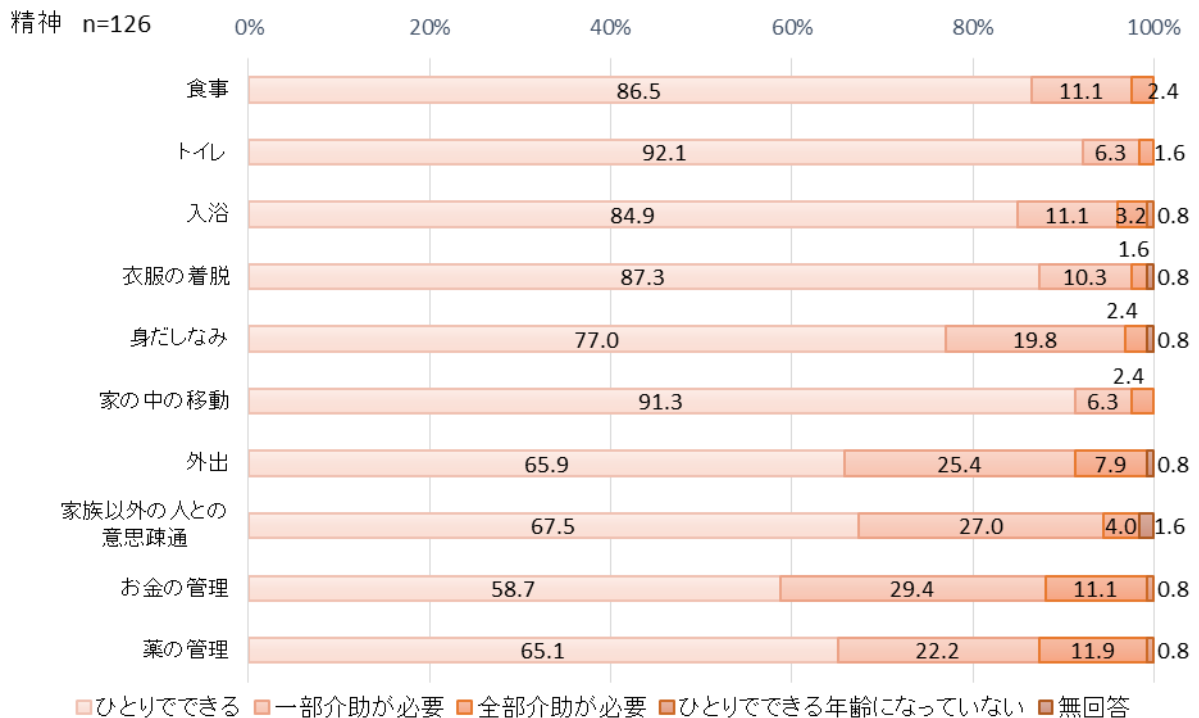
- 知的障がいでは、「お金の管理」「薬の管理」「外出」「家族以外の人との意思疎通」で、“介助を必要とする人”が5割以上と多くなっています。

《知的障がい》



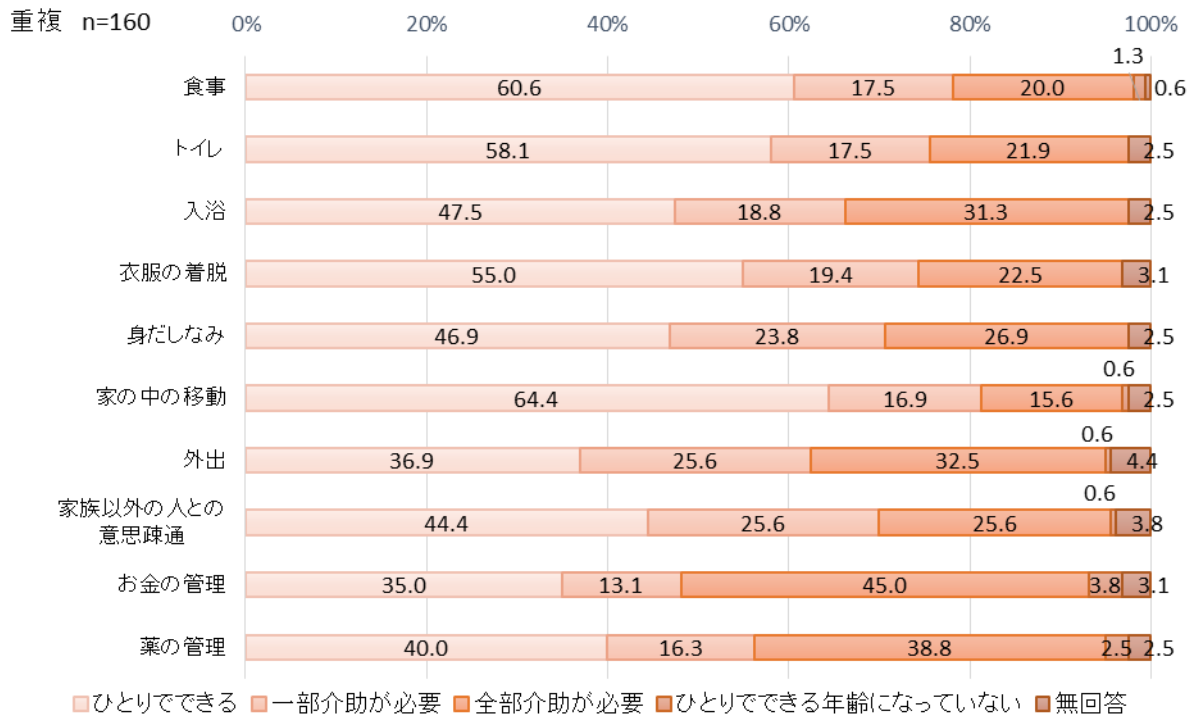
- 精神障がいでは、「お金の管理」「薬の管理」「家族以外の人との意思疎通」「外出」で、“介助を必要とする人”が3割以上と多くなっています。

《精神障がい》



- 重複障がいでは、「お金の管理」「外出」「薬の管理」「家族以外の人との意思疎通」「身だしなみ」「入浴」で、“介助を必要とする人”が5割以上と多くなっています。

《重複障がい》



- 年齢別にみると、6歳未満では「入浴」「衣服の着脱」「身だしなみ」「トイレ」で、6歳以上18歳未満では「薬の管理」「お金の管理」「外出」「入浴」で「全部介助が必要」の割合が多なっています。18歳以上になると、ほとんどの項目で「ひとりできる」の割合が5割以上となっていますが、18歳以上40歳未満では「お金の管理」が40.7%、75歳以上では「外出」が30.8%と5割以下となっています。

《年齢別》

(単位：%)

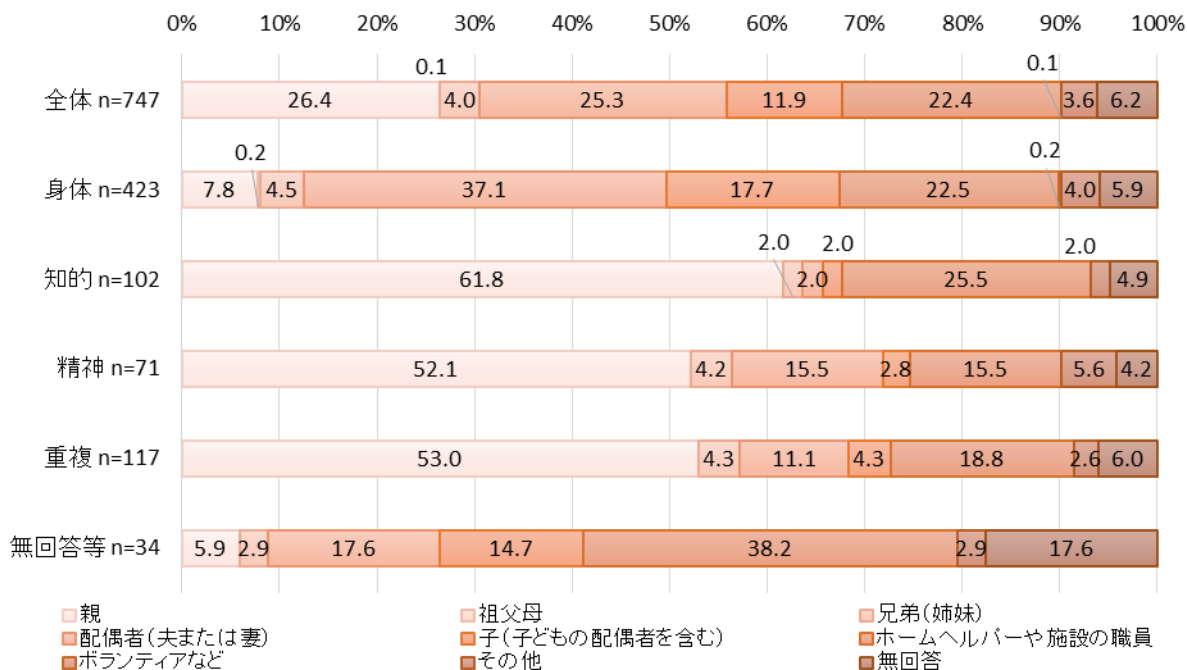
年齢	項目	ひとりできる	一部介助が必要	全部介助が必要	ひとりできる年齢になっていない	無回答
6歳未満	食事	0	45.5	36.4	18.2	0
	トイレ	0	18.2	54.5	27.3	0
	入浴	0	9.1	63.6	27.3	0
	衣服の着脱	0	9.1	63.6	27.3	0
	身だしなみ	0	9.1	63.6	27.3	0
	家の中の移動	18.2	36.4	27.3	18.2	0
	外出	0	27.3	36.4	36.4	0
	家族以外の人との意思疎通	9.1	18.2	36.4	36.4	0
	お金の管理	0	0	27.3	72.7	0
	薬の管理	0	0	27.3	72.7	0
6歳以上 18歳未満	食事	66.7	21.6	11.8	0	0
	トイレ	51.0	33.3	15.7	0	0
	入浴	49.0	19.6	31.4	0	0
	衣服の着脱	62.7	23.5	13.7	0	0
	身だしなみ	37.3	39.2	23.5	0	0
	家の中の移動	78.4	11.8	9.8	0	0
	外出	25.5	39.2	31.4	0	3.9
	家族以外の人との意思疎通	39.2	43.1	17.6	0	0
	お金の管理	17.6	17.6	41.2	21.6	2.0
	薬の管理	19.6	11.8	51.0	17.6	0
18歳以上 40歳未満	食事	76.6	13.2	10.2	0	0
	トイレ	80.2	10.2	9.6	0	0
	入浴	71.9	14.4	13.2	0	0.6
	衣服の着脱	76.0	13.8	10.2	0	0
	身だしなみ	62.3	25.7	12.0	0	0
	家の中の移動	88.0	5.4	6.6	0	0
	外出	51.5	29.3	19.2	0	0
	家族以外の人との意思疎通	54.5	29.9	15.6	0	0
	お金の管理	40.7	31.1	27.5	0.6	0
	薬の管理	50.3	22.8	25.1	0	1.8

(%)

年齢	項目	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要	ひとりでできる年齢になっていない	無回答
40 歳以上 65 歳未満	食事	84.4	9.7	4.8	0.3	0.8
	トイレ	89.2	6.2	4.0	0.3	0.3
	入浴	75.3	15.6	7.5	0.3	1.3
	衣服の着脱	82.3	11.8	4.6	0.3	1.1
	身だしなみ	77.2	15.6	6.2	0	1.1
	家の中の移動	87.4	7.0	4.3	0.3	1.1
	外出	64.2	21.2	12.4	0	2.2
	家族以外の人との意思疎通	77.4	13.2	7.0	0.3	2.2
	お金の管理	69.4	16.1	13.2	0	1.3
	薬の管理	76.9	10.5	11.3	0	1.3
65 歳以上 75 歳未満	食事	83.9	10.1	5.0	0	1.0
	トイレ	81.2	9.1	8.4	0	1.3
	入浴	67.4	16.1	15.1	0	1.3
	衣服の着脱	72.1	16.8	9.1	0	2.0
	身だしなみ	73.5	15.4	9.1	0	2.0
	家の中の移動	77.2	13.8	7.7	0	1.3
	外出	57.7	19.5	20.8	0.3	1.7
	家族以外の人との意思疎通	76.5	14.8	5.7	0.3	2.7
	お金の管理	68.8	11.7	18.5	0	1.0
	薬の管理	71.8	9.4	16.4	0.3	2.0
75 歳以上	食事	77.5	13.9	6.4	0	2.1
	トイレ	74.1	12.6	11.2	0	2.1
	入浴	53.2	21.9	21.4	0.3	3.2
	衣服の着脱	68.4	17.1	11.5	0	2.9
	身だしなみ	64.4	20.3	11.8	0	3.5
	家の中の移動	61.5	0	0	0	38.5
	外出	30.8	15.4	15.4	0	38.5
	家族以外の人との意思疎通	65.5	20.3	9.1	0	5.1
	お金の管理	59.4	16.6	20.9	0.8	2.4
	薬の管理	63.1	12.3	21.4	0.3	2.9

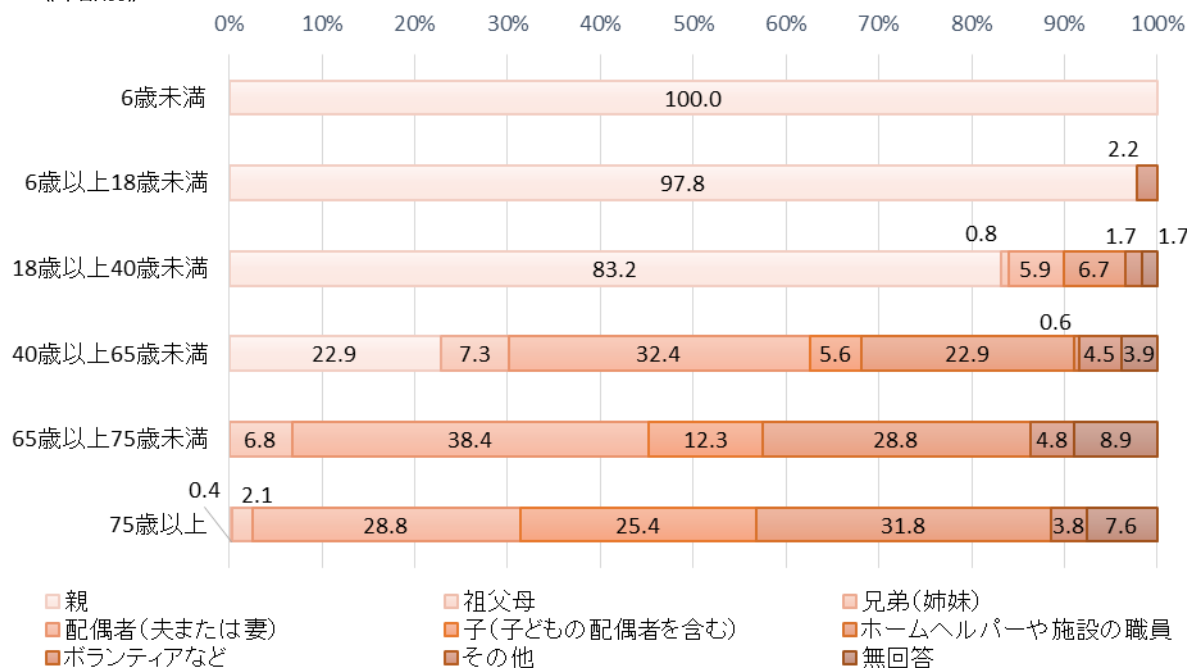
### 問3 あなたの介助や介護は、主にどなたが行っていますか。

- 家族のなかで主に介助している方については、「親」が26.4%と最も多く、次いで「配偶者（夫または妻）」が25.3%、「ホームヘルパーや施設の職員」が22.4%となっています。
- 障がい別にみると、身体障がいでは「配偶者（夫または妻）」が37.1%と最も多くなっています。知的障がい、精神障がい、重複障がいでは「親」が5割以上と最も多くなっています。



- 年齢別にみると、40歳未満では「親」が8割以上と最も多くなっています。40歳以上65歳未満では「配偶者（夫または妻）」が32.4%と最も多く、次いで「親」「ホームヘルパーや施設の職員」が22.9%となっています。65歳以上75歳未満では「配偶者（夫または妻）」が38.4%と最も多くなっています。75歳以上では「ホームヘルパーや施設の職員」が31.8%と最も多くなっています。

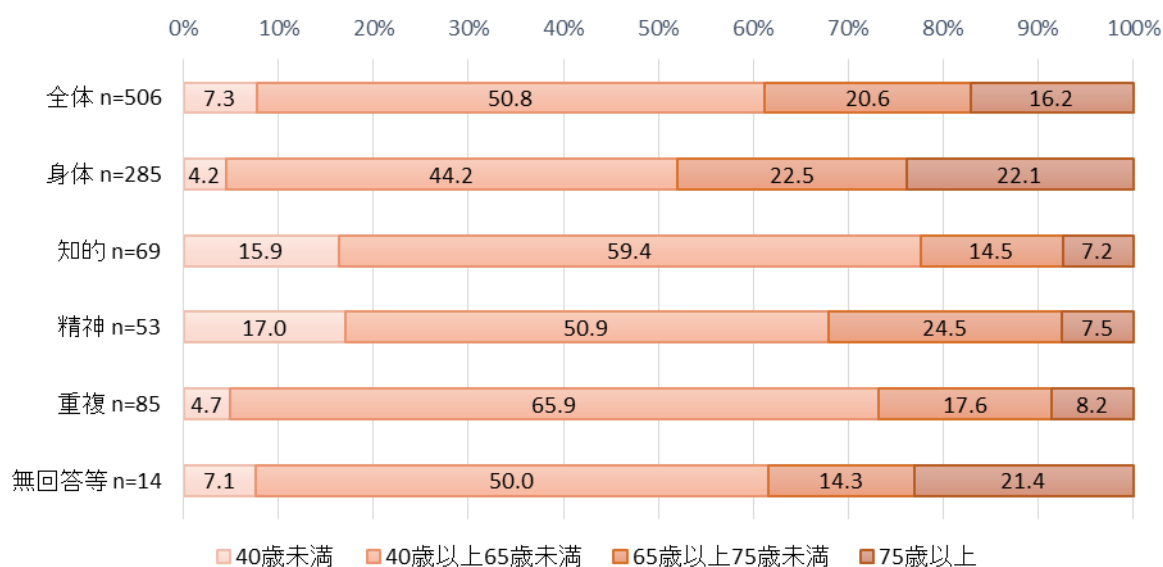
《年齢別》



## 問3-2 あなたの主な介護者のかたの年齢、性別、健康状態、仕事の有無、悩みなどをお答えください。

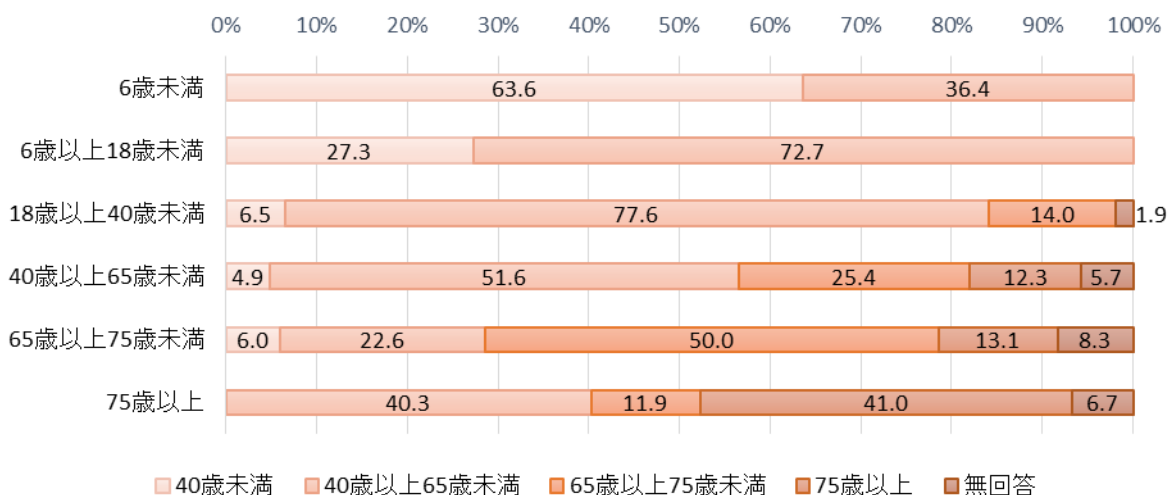
### ① 介護者の年齢

- 主に介護している方の年齢については、「40歳以上 65歳未満」が50.8%と最も多く、次いで「65歳以上 75歳未満」が20.6%となっています。
- 障がい別にみると、全体の傾向と比べて、知的障がい、精神障がいでは「75歳以上」の割合が半分程度と少なく、「40歳未満」の割合が2倍程度と多くなっています。重複障がいでは「40歳以上 65歳未満」が65.9%と最も多くなっています。



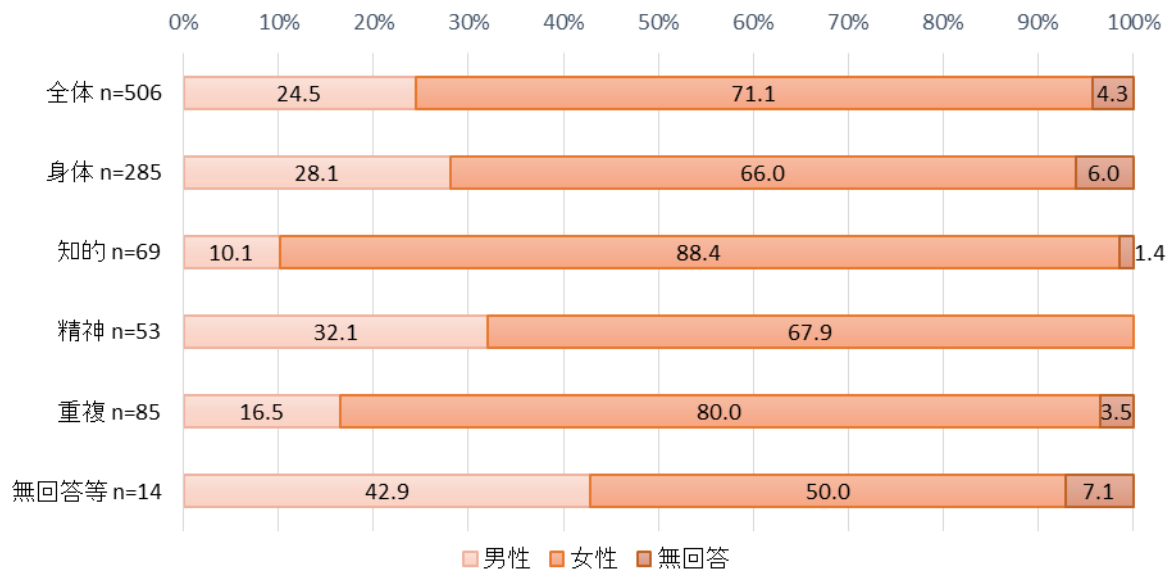
- 対象者の年齢別にみると、6歳未満では「40歳未満」が63.6%と最も多く、6歳以上40歳未満では「40歳以上 65歳未満」が7割以上と最も多くなっています。40歳以上 65歳未満では「40歳以上 65歳未満」が51.6%、65歳以上 75歳未満では「65歳以上 75歳未満」が50.0%、75歳以上では「40歳以上 65歳未満」「75歳以上」がともに約4割となっています。

#### 《年齢別》



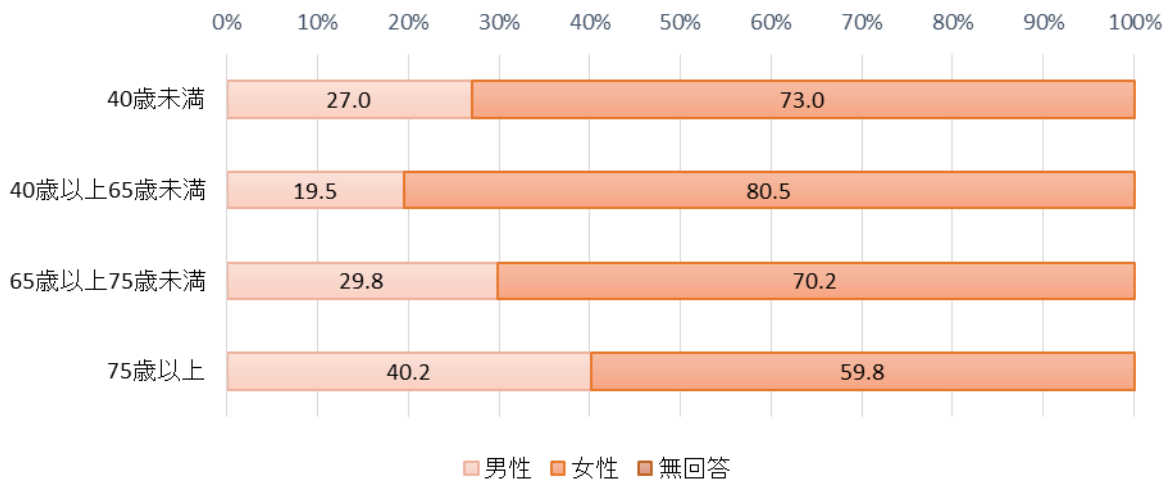
## ② 介護者の性別

- 主に介護している方の性別については、「女性」が71.1%、「男性」が24.5%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がい、重複障がいで「女性」が約8割と多くなっています



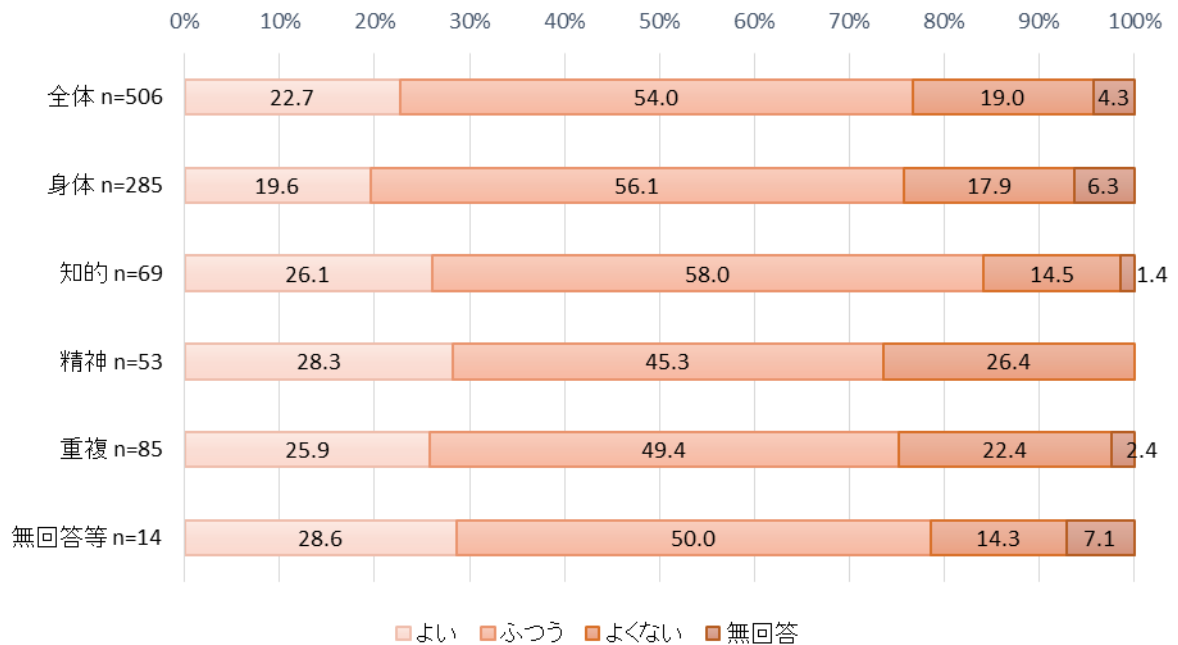
- 介護者の年齢別にみると、全体の傾向と比べて、75歳以上で「男性」が約4割と多くなっています。

《年齢別》



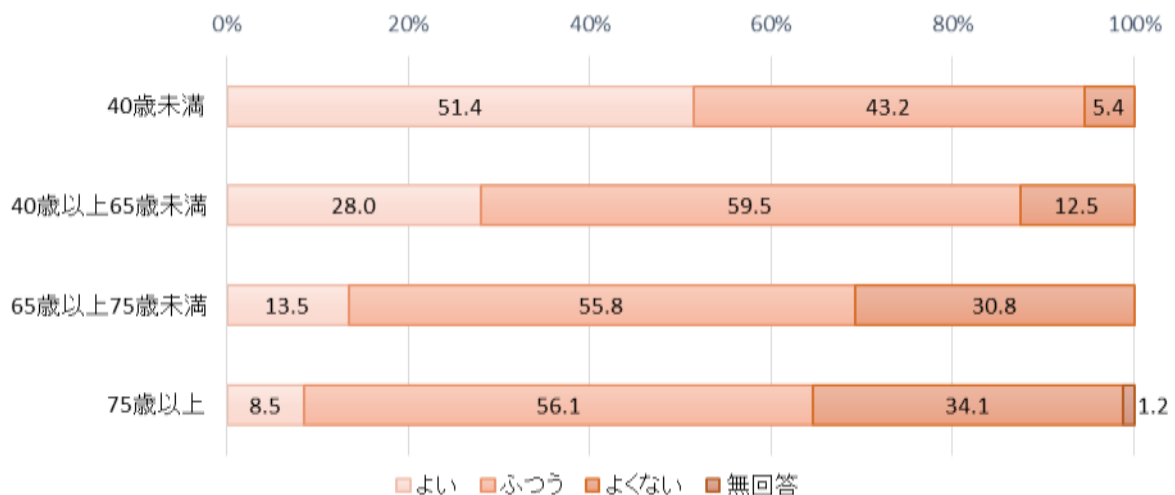
### ③ 健康状態はいかがですか。

- 主に介護している方の健康状態については、「ふつう」が54.0%と最も多くなっています。また、「よい」が22.7%となっているのに対し、「よくない」は19.0%となっています。
- 障がい別にみると、「よい」と回答した方は、身体障がいでは19.6%、知的障がいでは26.1%、精神障がいでは28.3%、重複障がいでは25.9%となっています。



- 介護者の年齢別にみると、全体の傾向と比べて40歳未満では、「よい」が51.4%と多くなっています。65歳以上では、「よくない」が約3割と多くなっています。

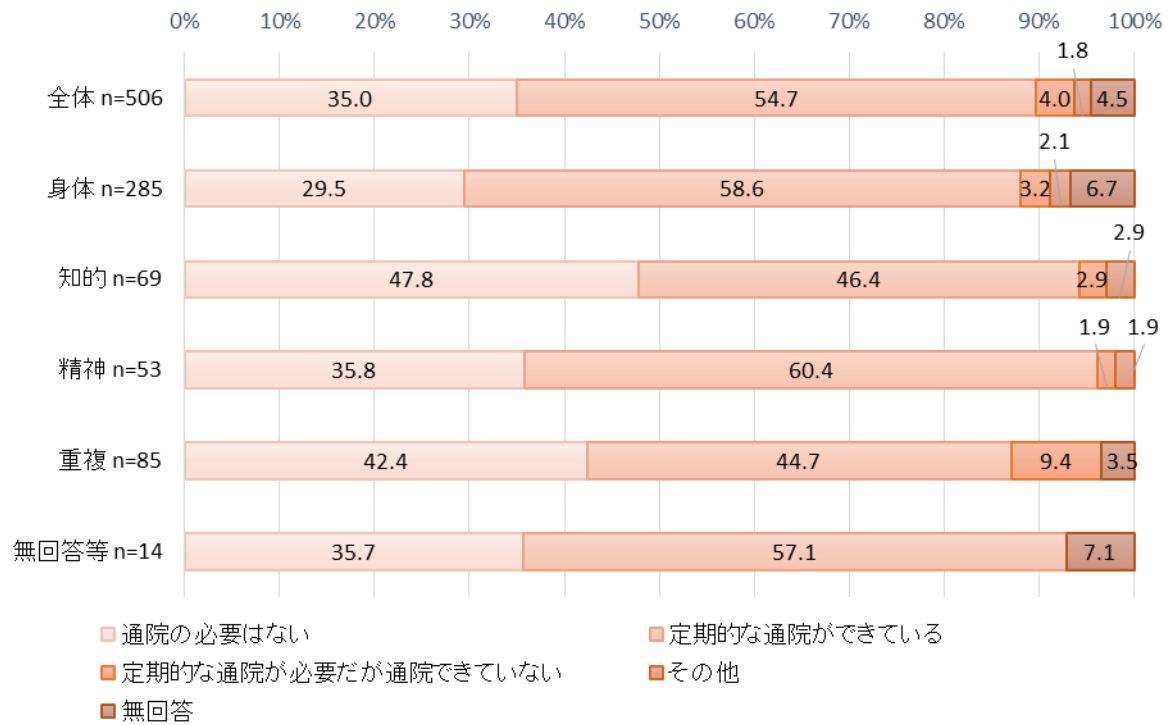
《年齢別》





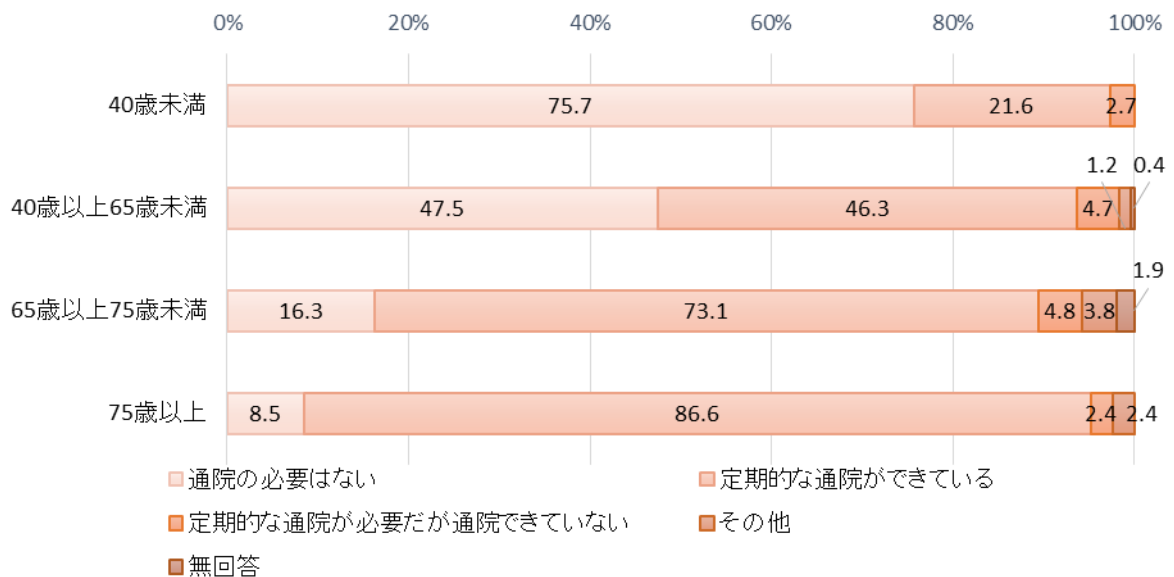
④ 主な介護者のかたは通院の必要性がありますか。

- 主に介護している方の通院の必要性については、「定期的な通院ができている」が 54.7%と最も多くなっています。次に「通院の必要はない」が 35.0%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がい、重複障がいでは「通院の必要はない」が約 4 割となっています。精神障がいでは「定期的な通院ができている」が 60.4%となっています。



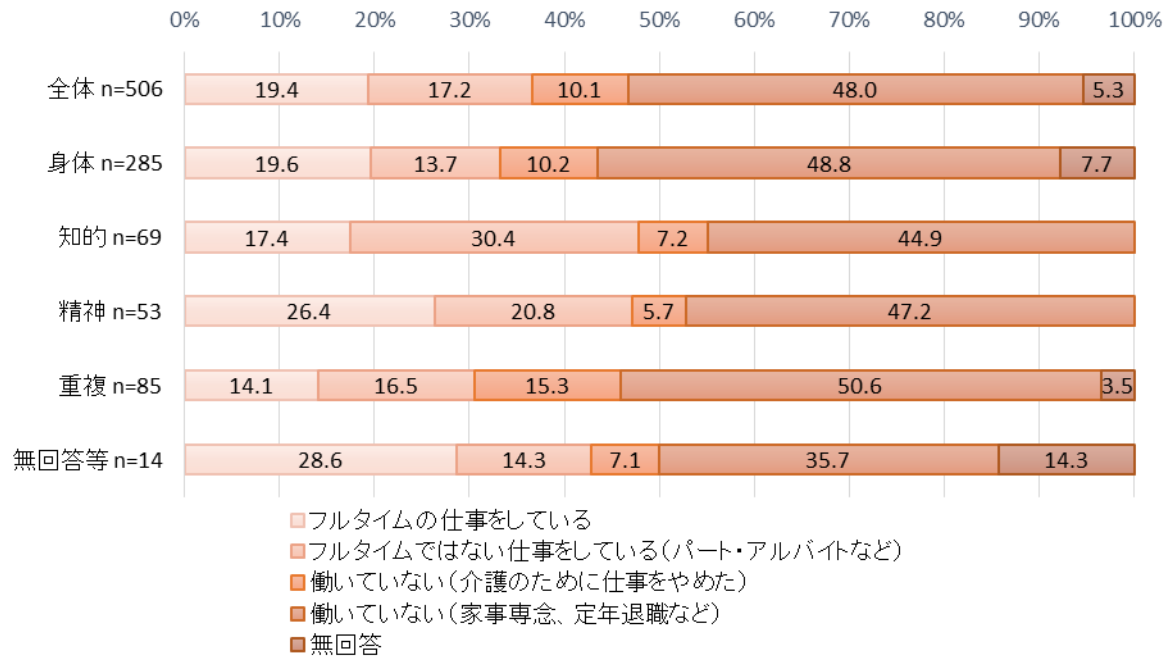
- 介護者の年齢別にみると、「通院の必要はない」が 40 歳未満では 75.7%、40 歳以上 65 歳未満では 47.5%と最も多くなっています。「定期的な通院ができている」と回答した方は、65 歳以上 75 歳未満で約 7 割、75 歳以上が約 8 割と多くなっています。

《年齢別》



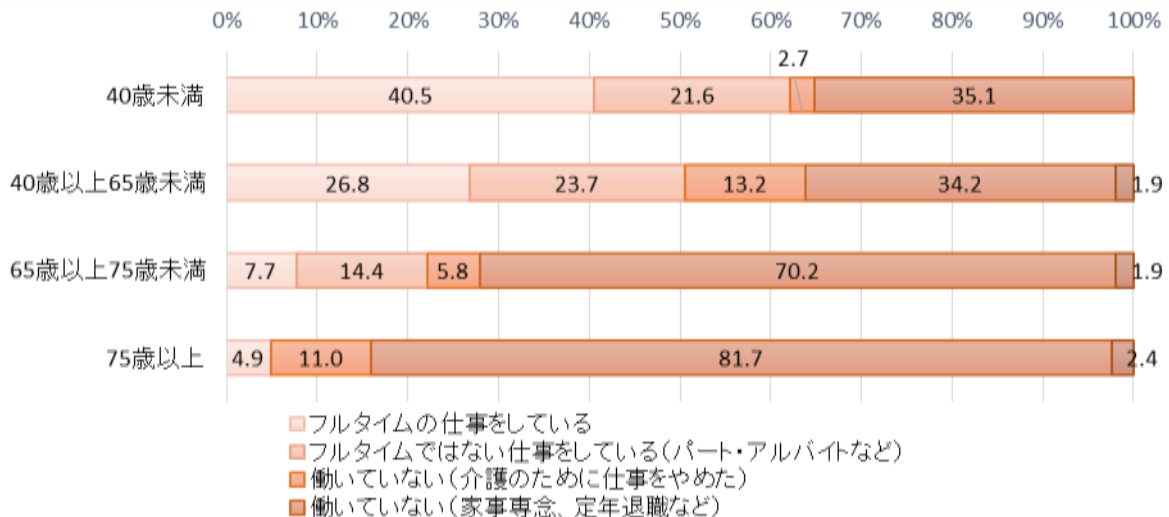
⑤ 主な介護者のかたは仕事をされていますか。

- 主な介護者で「フルタイムの仕事をしている」と「フルタイムではない仕事をしている（パート・アルバイトなど）」を合わせた“働いている人”は 36.6%、一方、「働いていない（介護のために仕事をやめた）」と「働いていない（家事専業、定年退職など）」を合わせた“働いていない人”は 58.1%となります。
- 障がい別にみると、知的障がいでは「フルタイムではない仕事をしている（パート・アルバイトなど）」が 30.4%と多くなっています。



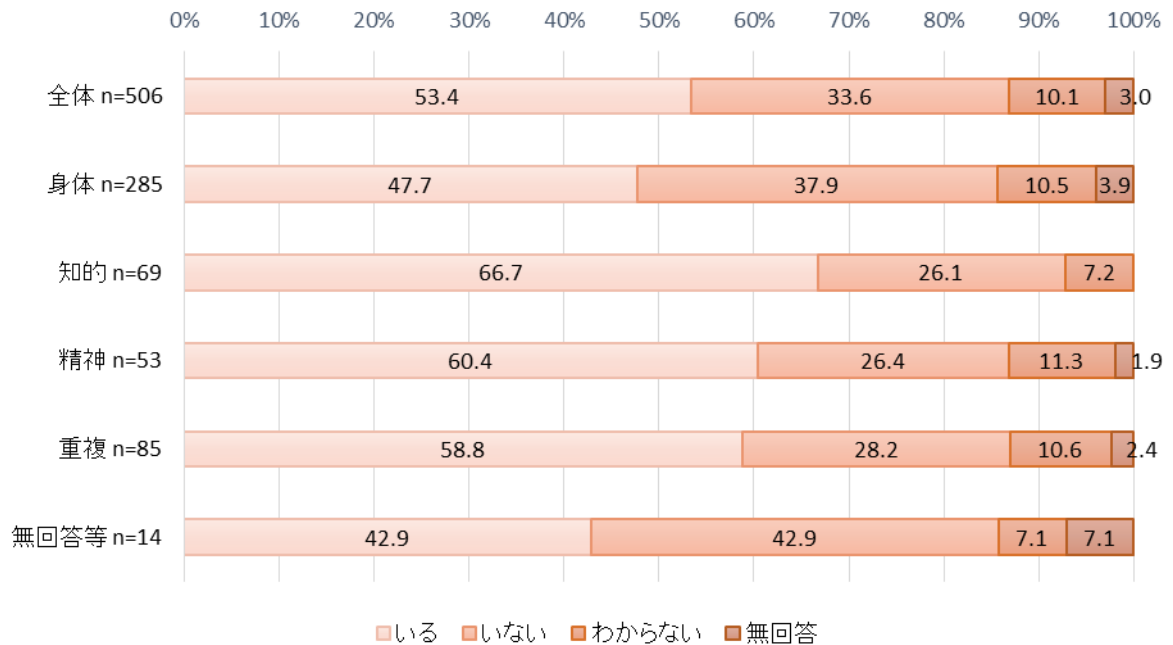
- 介護者の年齢別にみると、40歳未満では“働いている人”が 62.1%と多くなっています。40歳以上 65歳未満では“働いている人”が 50.5%と多くなっています。「働いていない(家事専業、定年退職など)」と回答した方は、65歳以上 75歳未満で約 7割、75歳以上で約 8割と多くなっています。

《年齢別》



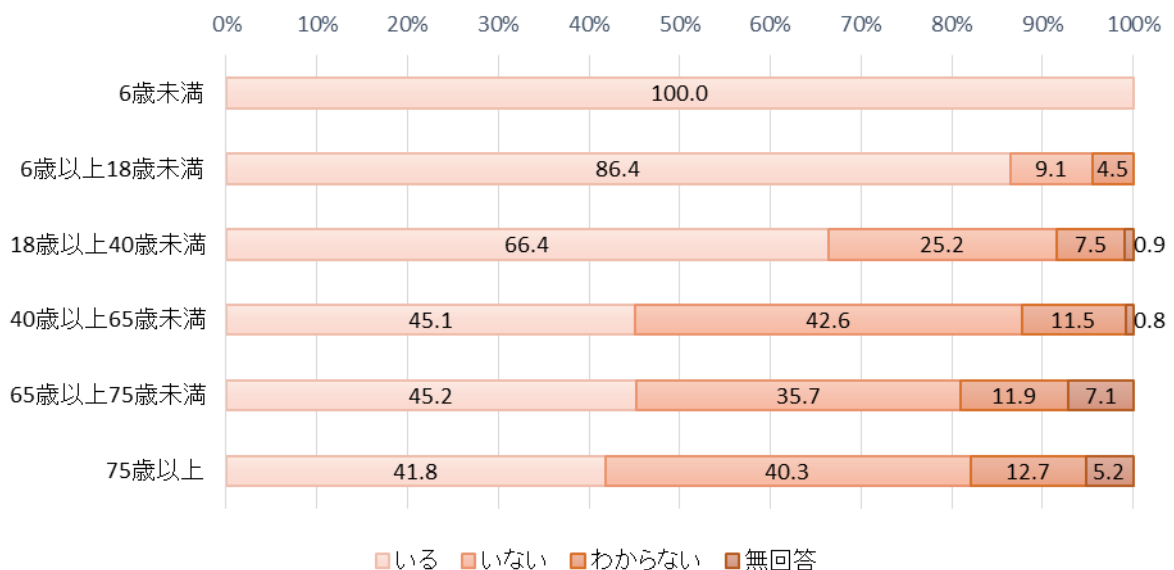
⑥ 一時的に、主な介護者のかたがあなたを介護できないときに、介護を頼める人はいますか。

- 主な介護者の方が介護できないときに、介護を頼める人の有無については、「いる」が 53.4%、「いない」が 33.6%、「わからない」は 10.1%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がい、精神障がい、重複障がいで「いる」が約 6 割となっています。身体障がいでは「いる」が 47.7%と少なくなっています。



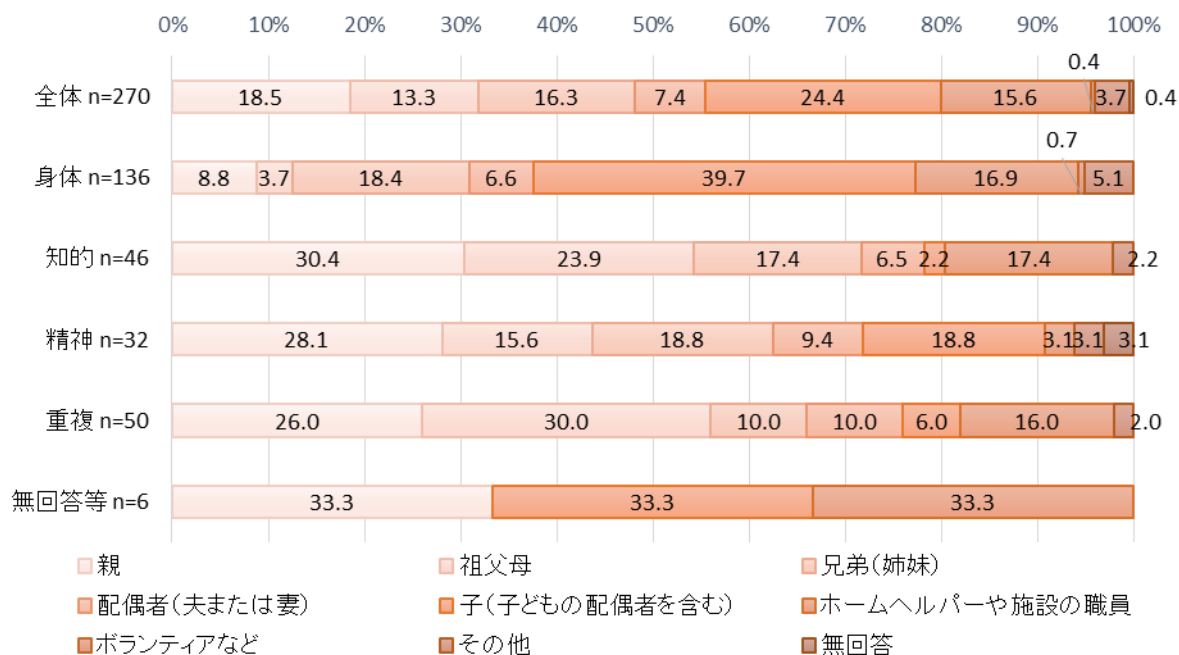
- 年齢別にみると、「いる」と答えた方は、6歳未満では 100%、6歳以上 18歳未満で 86.4%、18歳以上 40歳未満で 66.4%となっています。40歳以上では「いる」が 4 割程度となっています。

《年齢別》



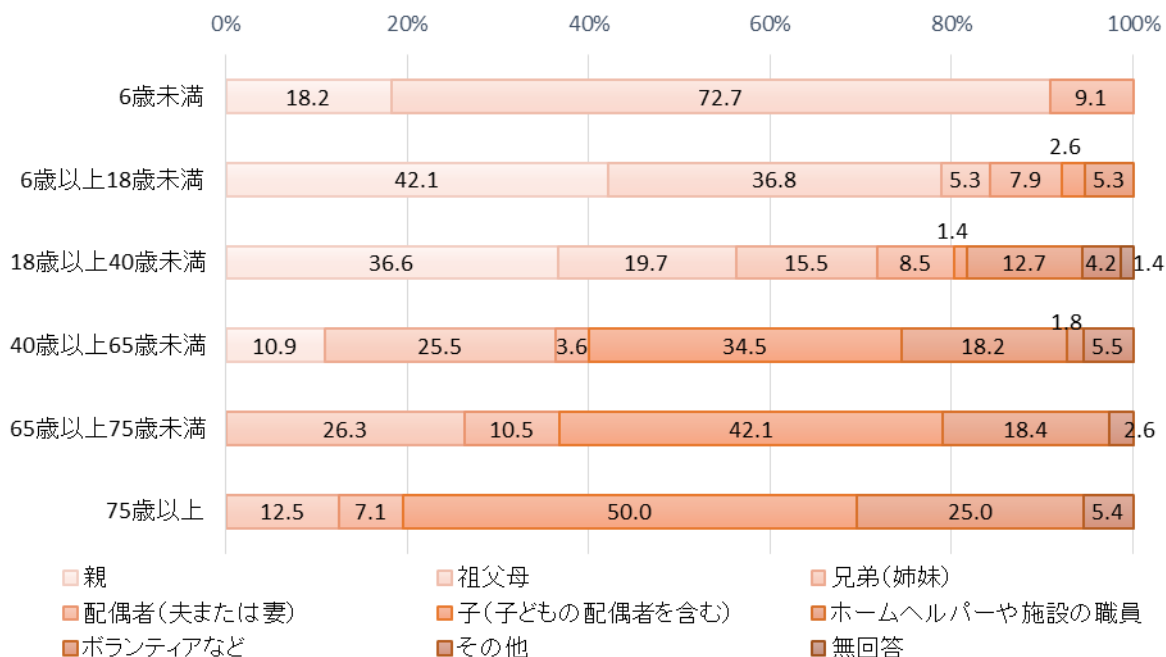
## ⑥-2 介護を頼める人はあなたから見てどなたですか。

- 主な介護者の方が介護できないときに、介護を頼める人については、「子（子どもの配偶者を含む）」が24.4%と最も多く、次いで「親」が18.5%、「兄弟（姉妹）」が16.3%となっています。
- 障がい別にみると、身体障がいでは「子（子どもの配偶者を含む）」が39.7%と多くなっています。知的障がいでは「親」が30.4%と多く、次に、「祖父母」が23.9%となっています。精神障がいでは「親」が28.1%と多くなっています。



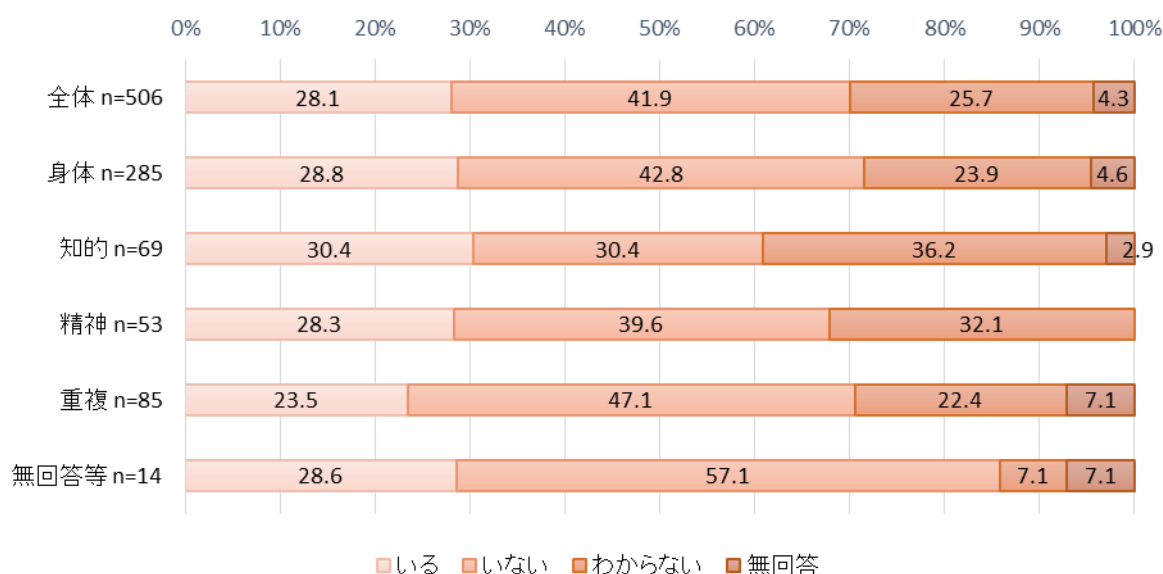
- 年齢別にみると、6歳未満では「祖父母」が72.7%、6歳以上18歳未満では「親」が42.1%、「祖父母」が36.8%となっています。40歳以上では「子（子どもの配偶者を含む）」が最も多くなっています。

《年齢別》



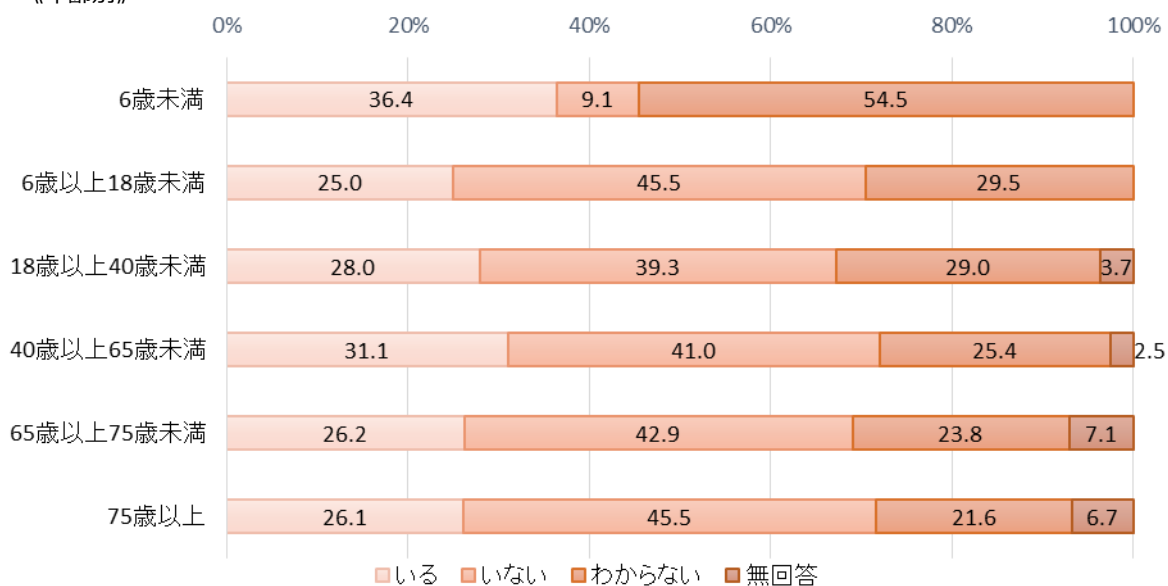
⑦ 将来、主な介護者のかたがあなたを介護できなくなった場合に、介護を頼める人（頼む予定の人）はいますか。

- 将来、主な介護者の方が介護できなくなった場合に、介護を頼める人（頼む予定の人）の有無については、「いる」が28.1%、「いない」が41.9%、「わからない」は25.7%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がいでは、「いる」「いない」ともに30.4%と同じ割合となっています。その他の障がいでは「いない」の割合が多く、約4割となっています。



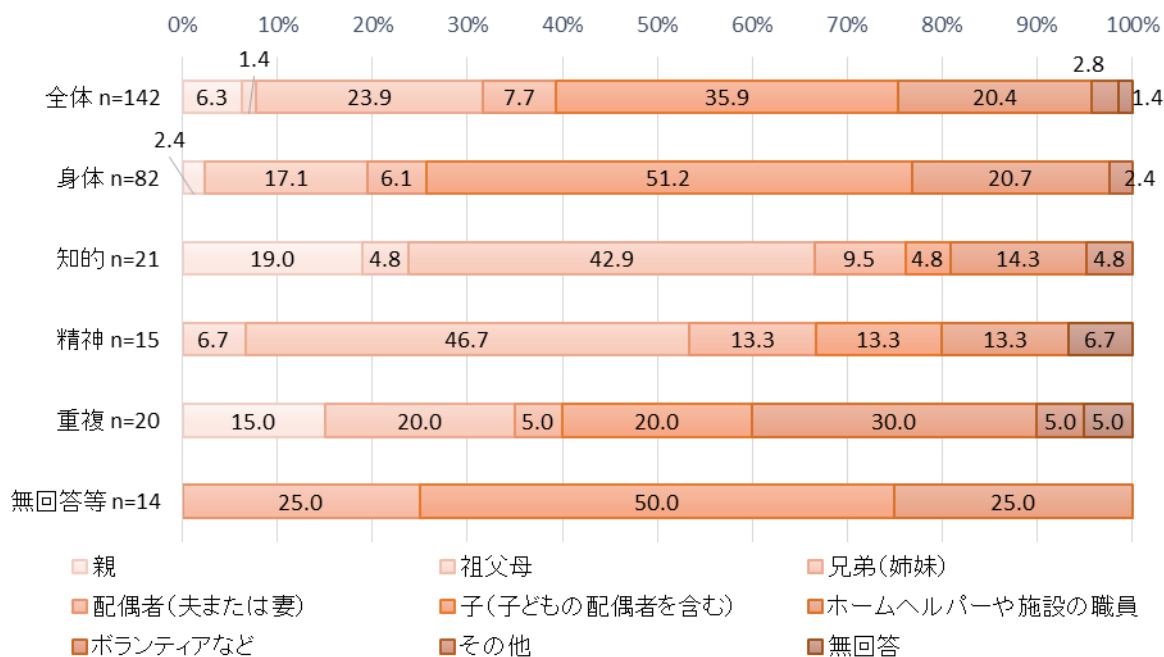
- 年齢別にみると、6歳未満では「わからない」が54.5%と最も多く、次いで「いる」が36.4%となっています。6歳以上では「いない」の割合が最も多くなっています。

《年齢別》



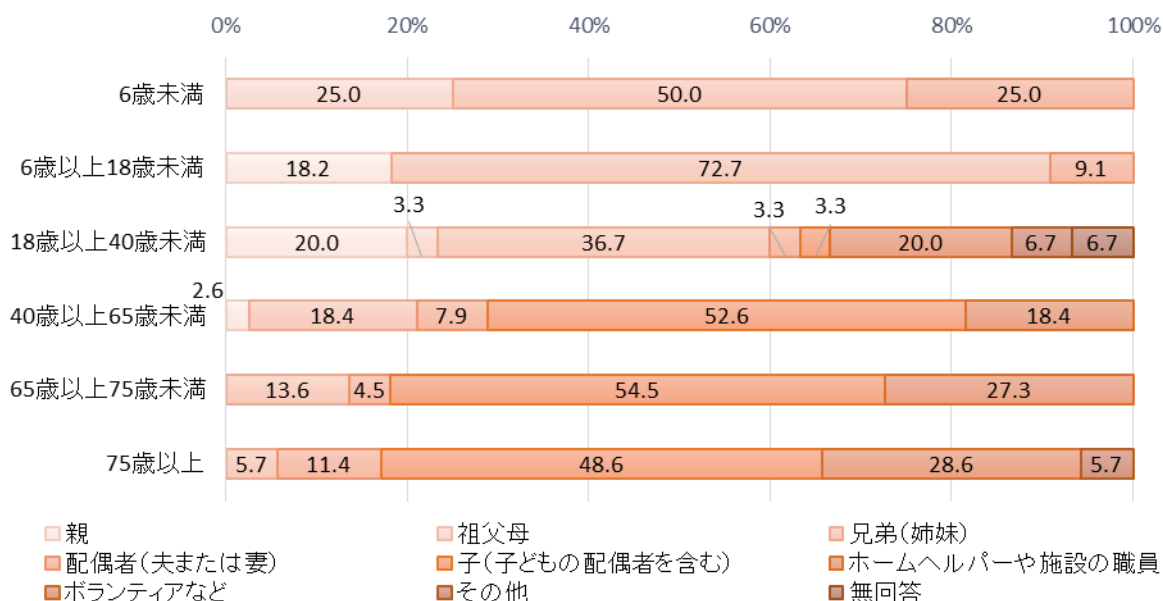
## ⑦-2 介護を頼める人はあなたから見てどなたですか。

- 主な介護者の方が介護できないときに、介護を頼める人については「子（子どもの配偶者を含む）」が 35.9%と最も多く、次いで「兄弟（姉妹）」が 23.9%、「ホームヘルパーや施設の職員」は 20.4%となっています。
- 障がい別にみると、身体障がいでは「子（子どもの配偶者を含む）」が 51.2%と多くなっています。知的障がい、精神障がいでは「兄弟（姉妹）」が 4 割以上と多くなっています。重複障がいでは「ホームヘルパーや施設の職員」が 30.0%と最も多く、次いで「兄弟（姉妹）」「子（子どもの配偶者を含む）」が 20.0%となっています。



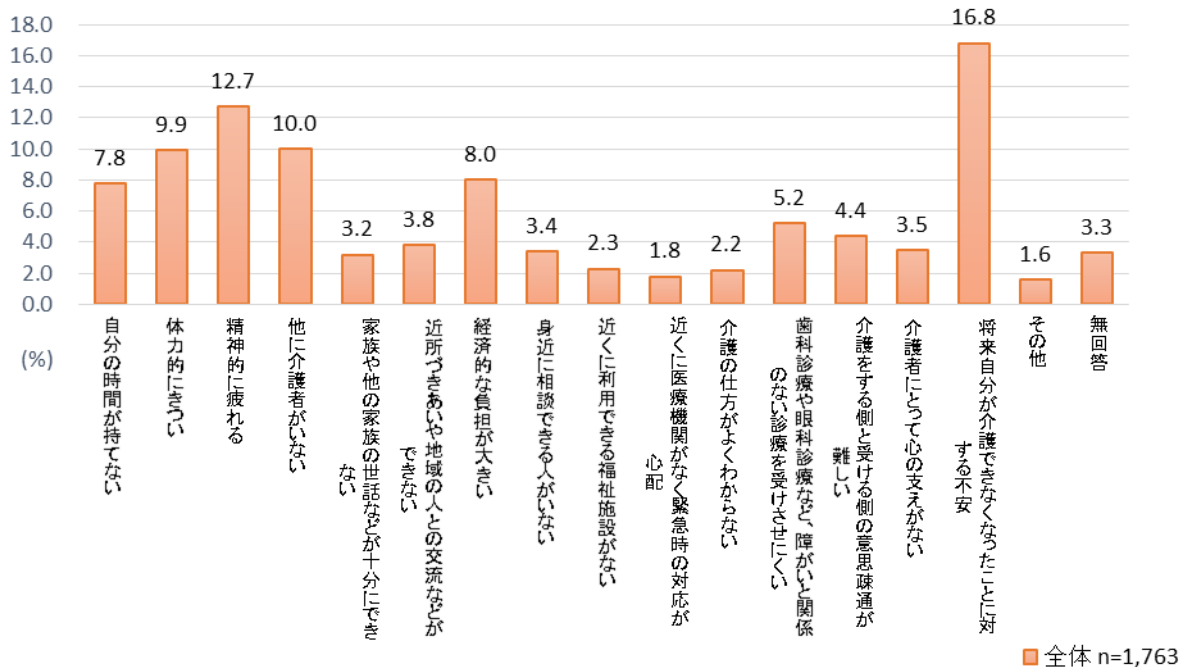
- 年齢別にみると、40歳未満では「兄弟（姉妹）」の割合が最も多くなっています。40歳以上では「子（子どもの配偶者を含む）」の割合が最も多くなっています。

《年齢別》

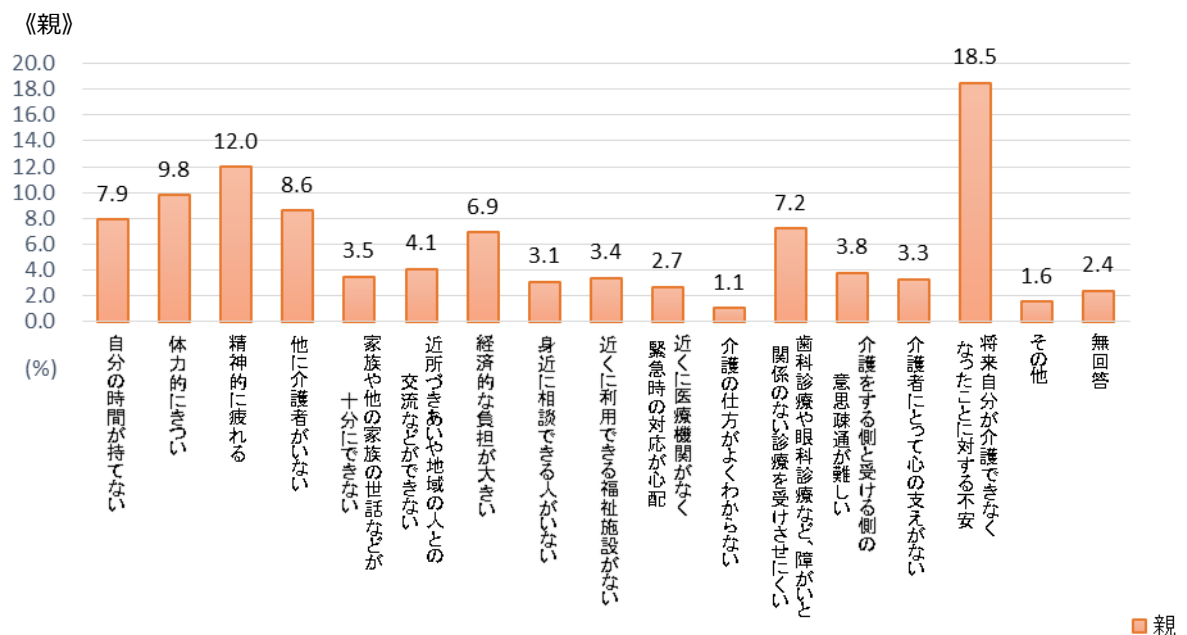


⑧ 主な介護者のかたがあなたを介護する上での悩みや問題は何ですか。

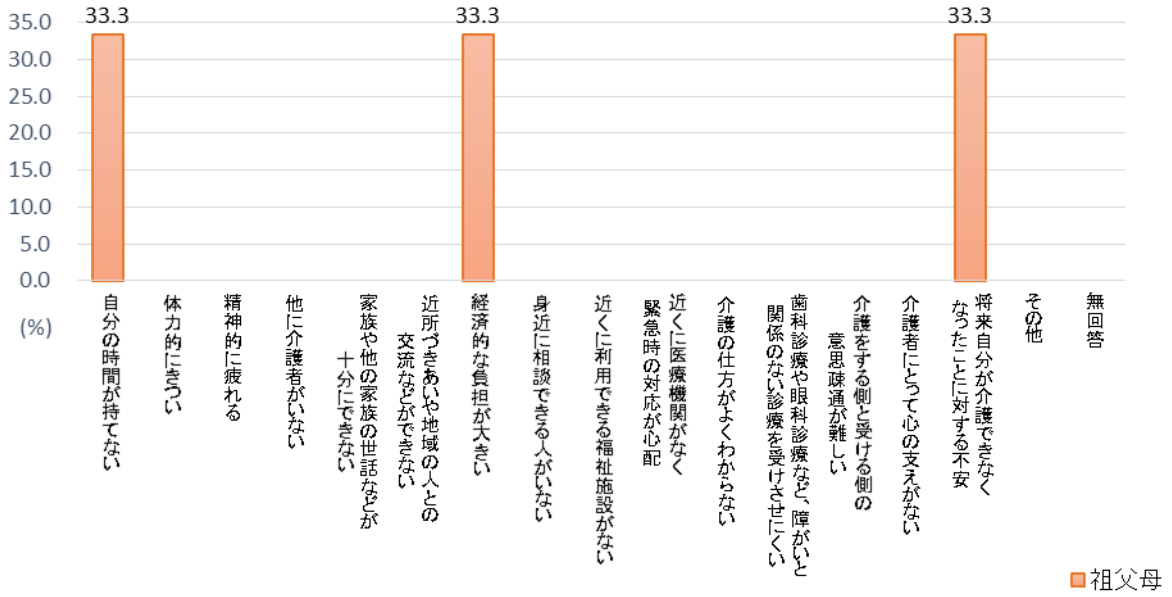
- 主な介護者の方が介護する上での悩みや問題については、「将来自分が介護できなくなったことに対する不安」が16.8%と最も多く、次いで「精神的に疲れる」12.7%、「他に介護者がいない」10.0%、「体力的にきつい」9.9%となっています。



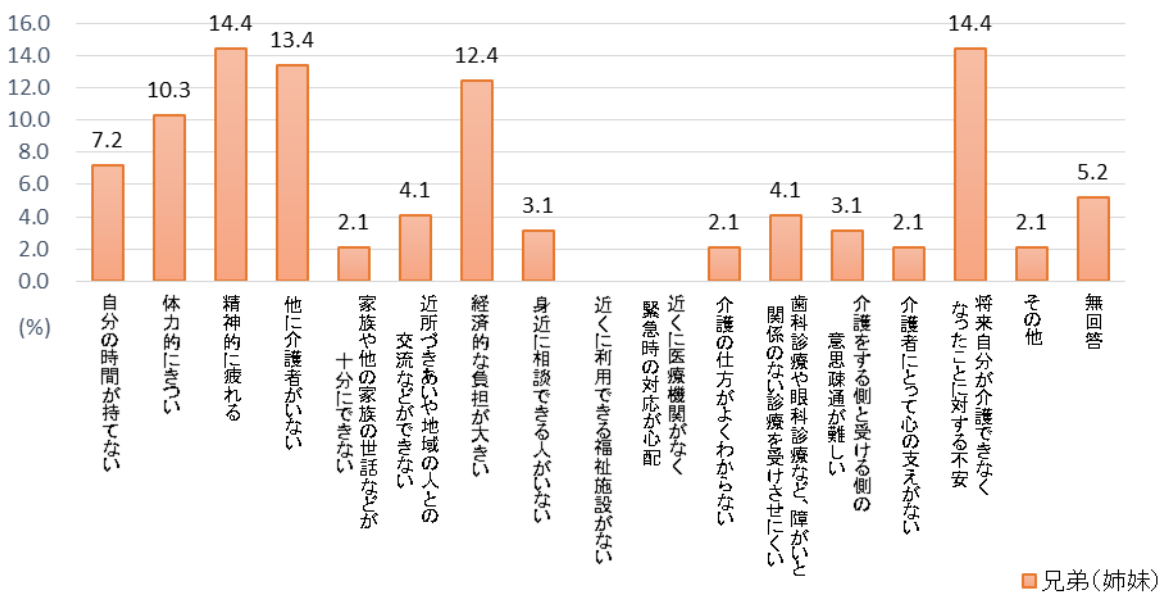
- 主な介護者別にみると、親、兄弟（姉妹）、配偶者（夫または妻）では、全体の傾向と同様に「将来自分が介護できなくなることに対する不安」が最も多くなっています。祖父母では「自分の時間が持てない」「経済的な負担が大きい」「将来自分が介護できなくなることに対する不安」がともに33.3%となっています。子（子どもの配偶者を含む）では「精神的に疲れる」が14.0%と最も多くなっています。



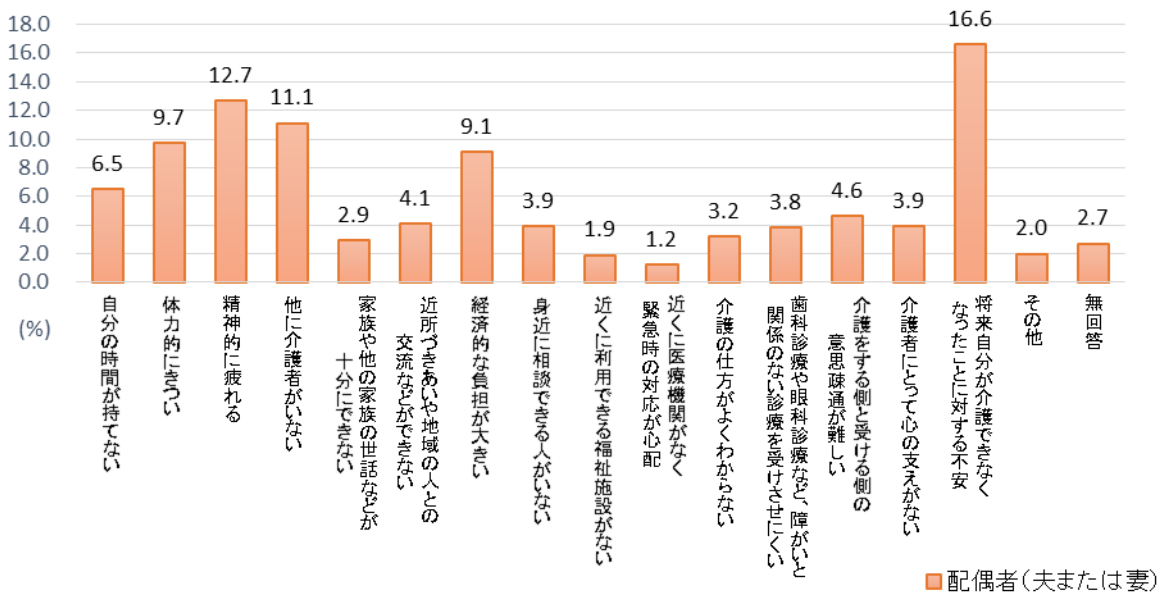
《祖父母》



《兄弟（姉妹）》

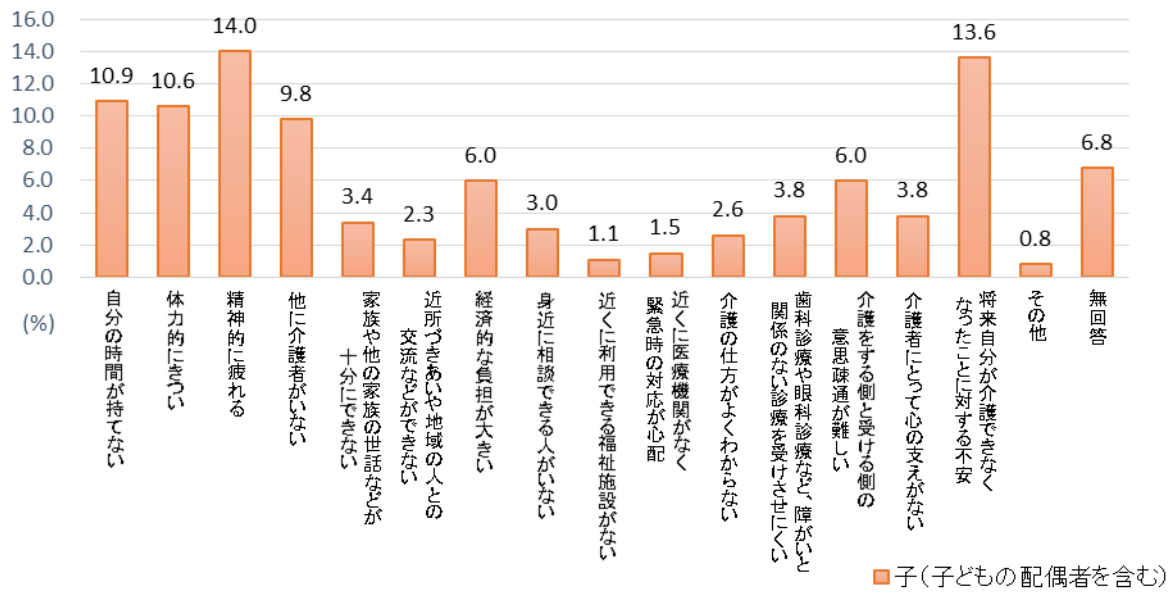


《配偶者（夫または妻）》





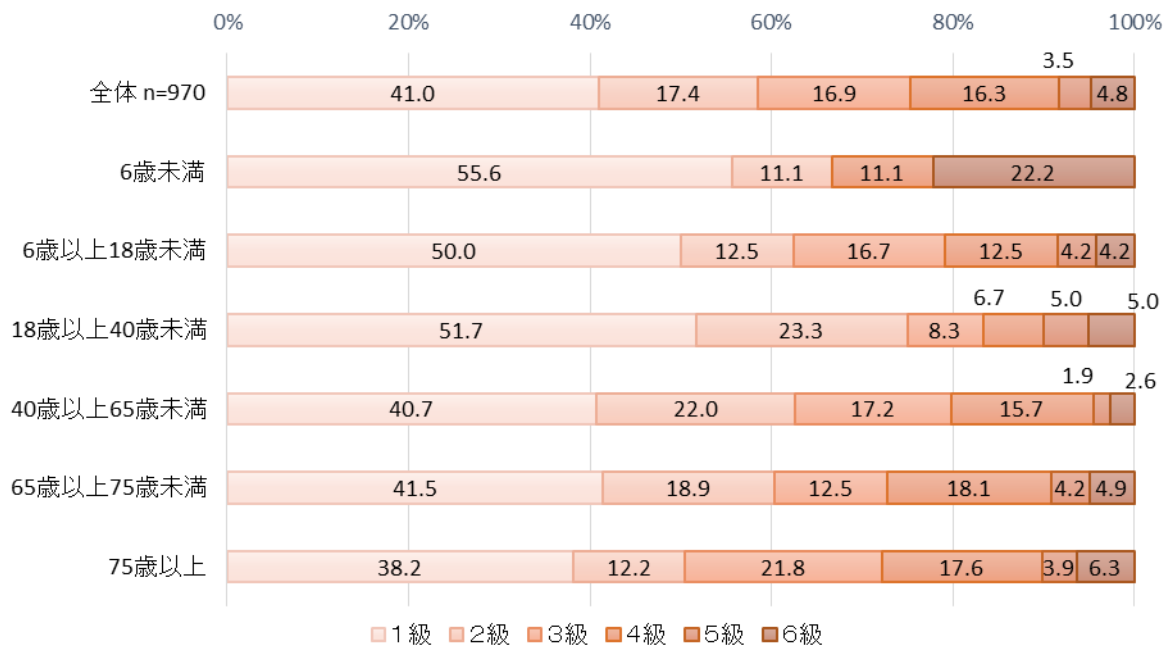
《子（子どもの配偶者を含む）》



### 1-3 障がいの状況について

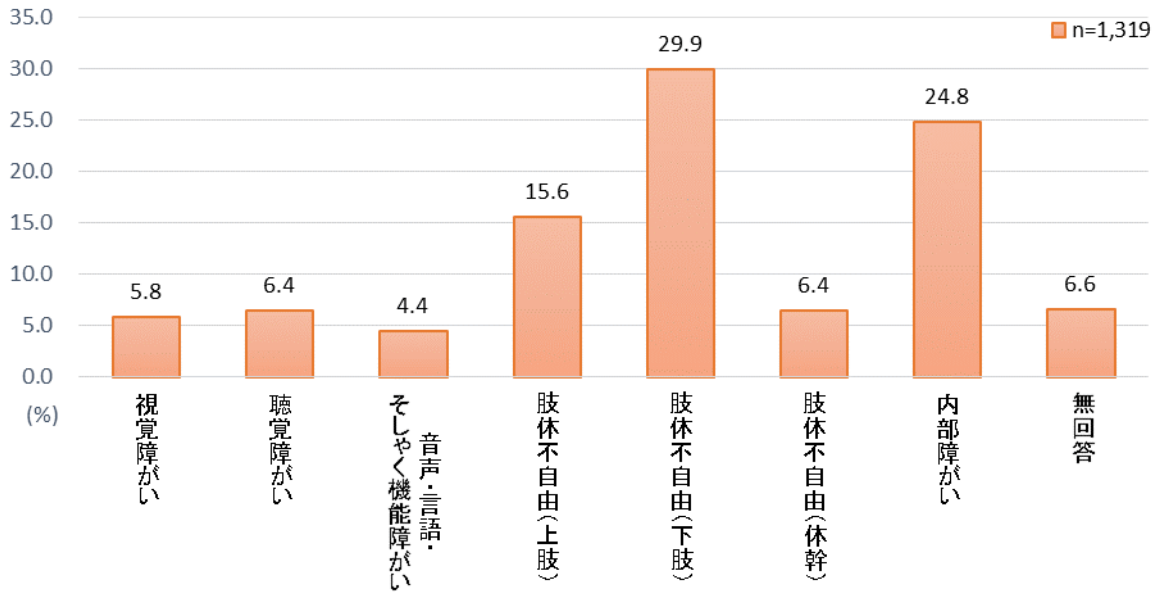
#### 問4 あなたは身体障がい者手帳をお持ちですか。

- 身体障がい者手帳の等級については、「1級」41.0%が最も多く、次いで「2級」17.4%、「3級」16.9%、「4級」16.3%、「6級」4.8%、「5級」3.5%となっています。
- 年齢別にみると、40歳未満では「1級」が5割以上と最も多く、40歳以上では「1級」が4割程度となっています。



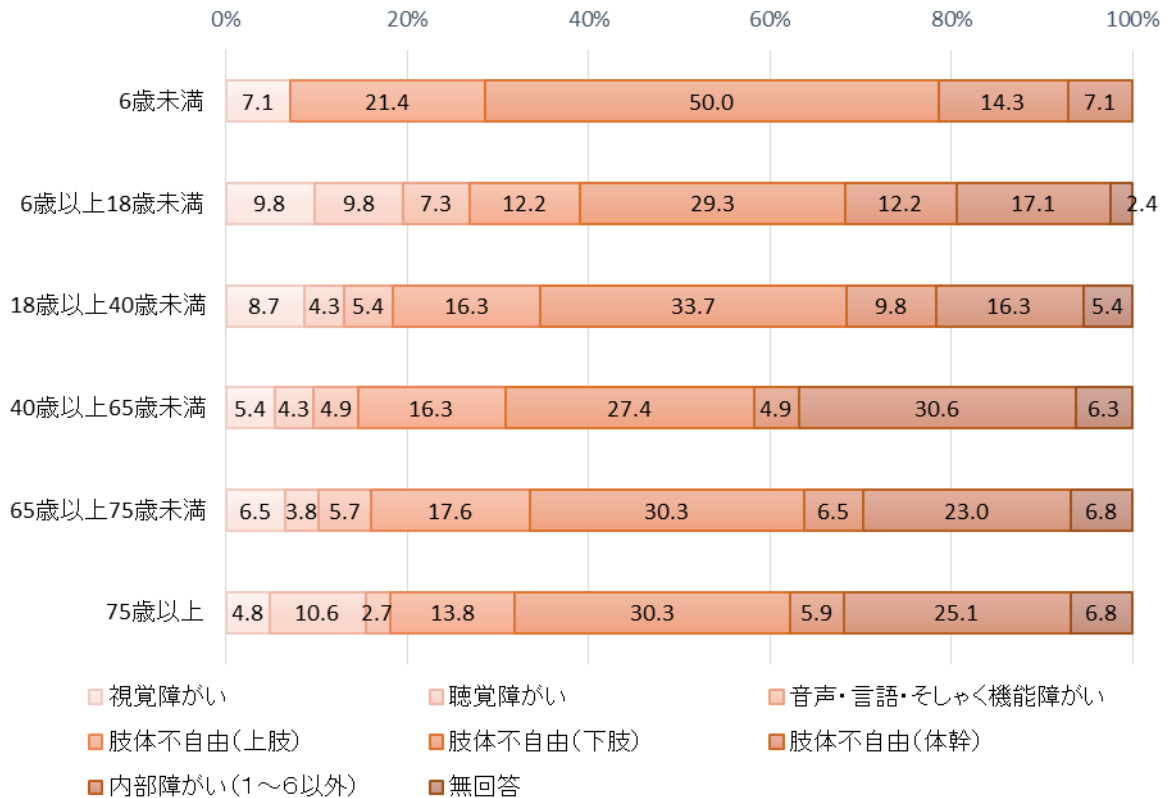
## 問4-2 主たる障がいをお答えください。

- 障がいの種類については「肢体不自由（下肢）」が 29.9%と最も多く、次いで「内部障がい」が 24.8%、「肢体不自由（上肢）」が 15.6%となっています。



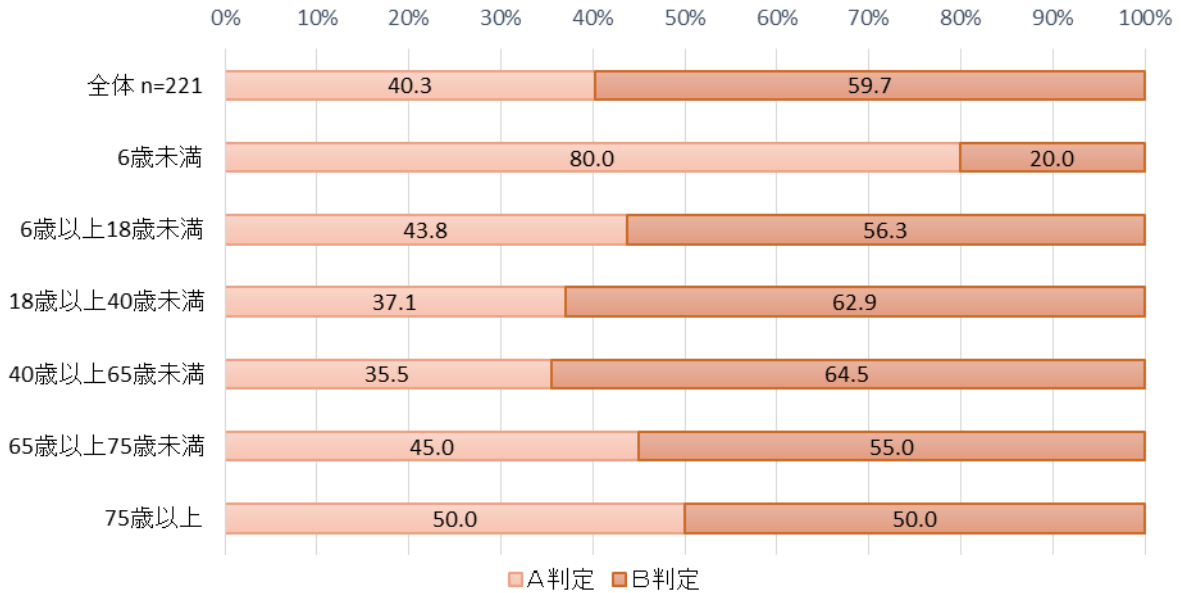
- 年齢別にみると、6歳未満で「肢体不自由（上肢）」、「肢体不自由（下肢）」、「肢体不自由（体幹）」合わせて 85.7%となっています。6歳以上では、全体の傾向と同様となっています。

《年齢別》



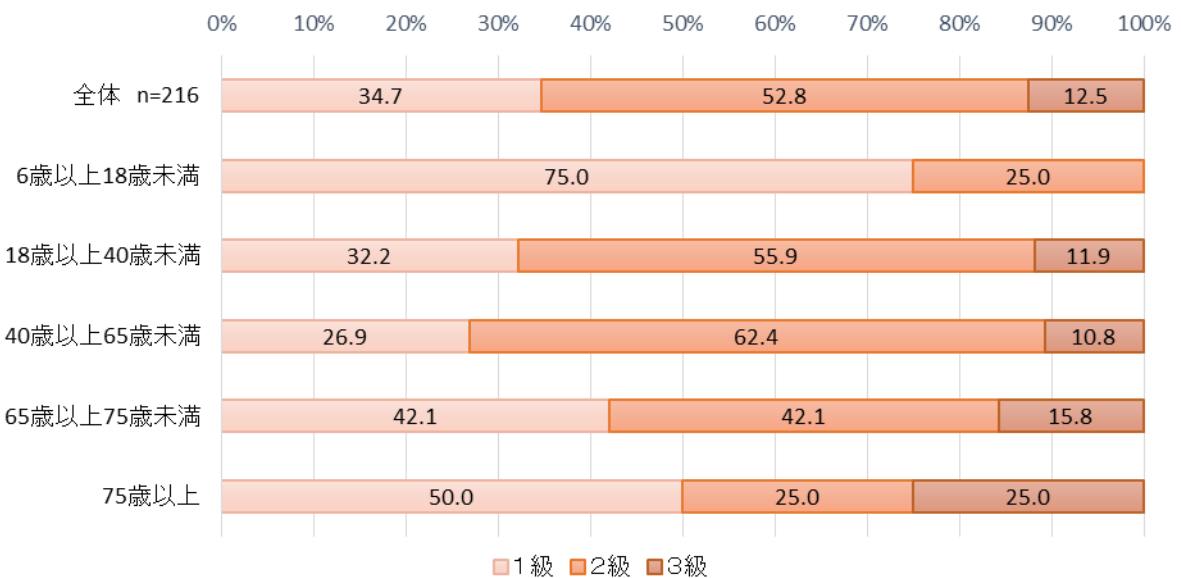
## 問5 あなたは愛護手帳（療育手帳）をお持ちですか。

- 愛護手帳の等級については、「B判定」が59.7%「A判定」が40.3%となっています。
- 年齢別にみると、6歳未満では「A判定」が80.0%となっています。6歳以上75歳未満では「B判定」の割合が多くなっています。



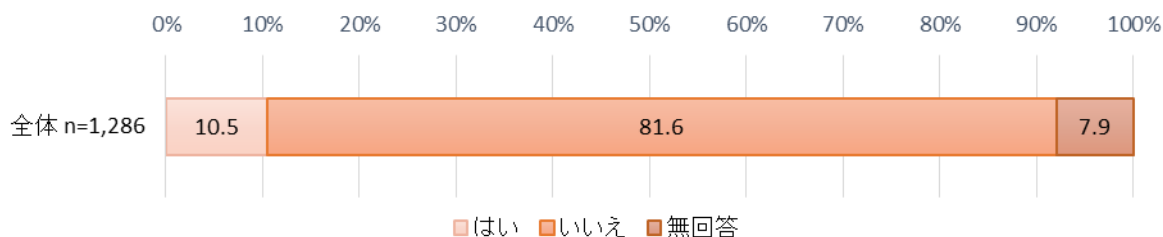
## 問6 あなたは精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか。

- 精神障がい者保健福祉手帳の等級については、「2級」が52.8%と最も多く、次いで「1級」が34.7%、「3級」が12.5%となっています。
- 年齢別にみると、18歳未満では「1級」が75.0%と最も多くなっています。18歳以上65歳未満では、「2級」が5割以上と最も多く、65歳以上75歳未満では「1級」「2級」がともに42.1%、75歳以上では「1級」が50.0%となっています。



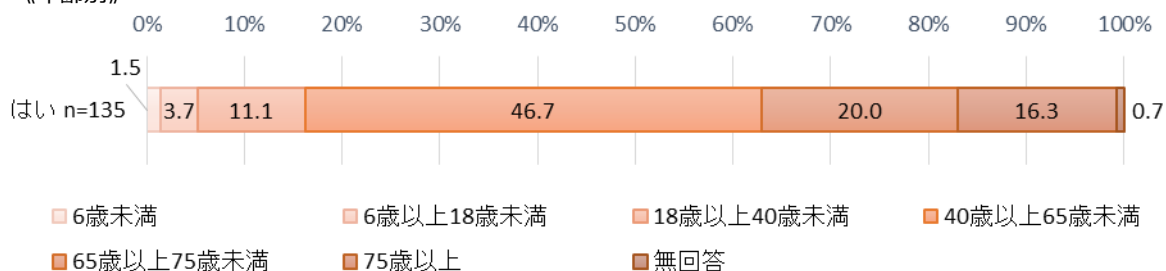
## 問7 あなたは難病（原因が不明で治療方法が確立していない病気）にかかっていると診断されていますか。

- 難病と診断されているかについては、「いいえ」が81.6%、「はい」が10.5%となっています。



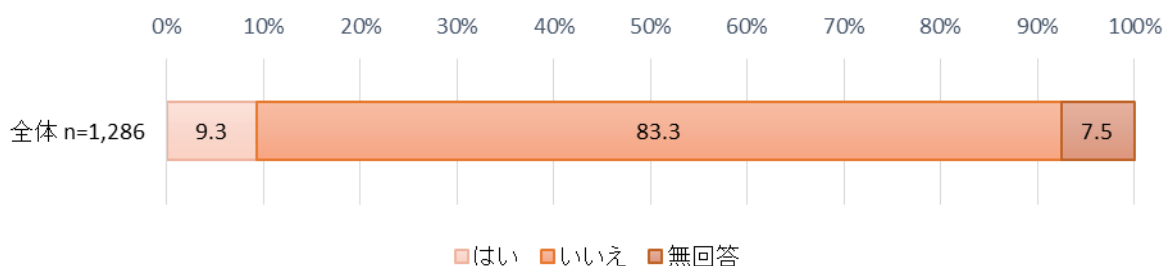
- 難病と診断されている方を年齢別にみると、40歳以上65歳未満が46.7%と最も多く、次いで65歳以上75歳未満が20.0%、75歳以上が16.3%となっています。

《年齢別》

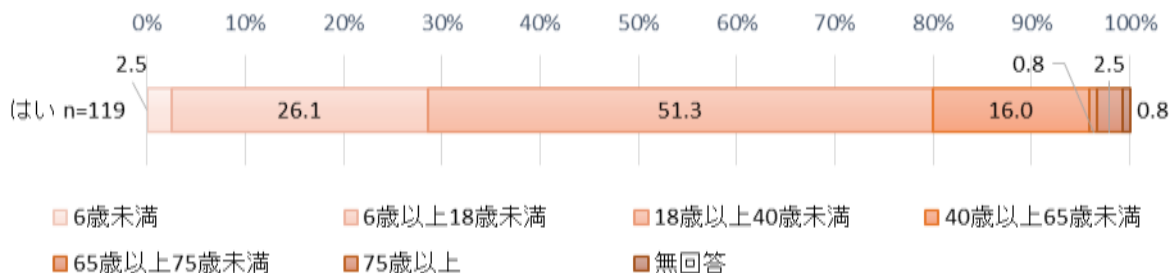


## 問8 あなたは発達障がいと診断されたことがありますか。

- 発達障がいとして診断されたことがあるかどうかについては、「いいえ」が83.3%、「はい」は9.3%となっています。

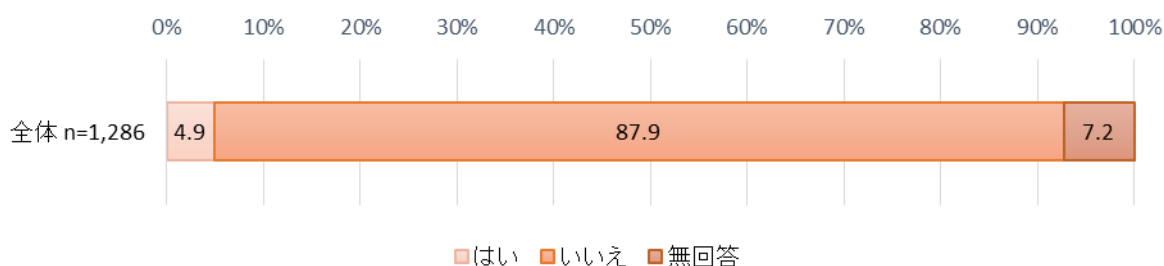


- 「はい」と答えた方を年齢別にみると、18歳以上40歳未満が51.3%と最も多く、次いで6歳以上18歳未満が26.1%、40歳以上65歳未満が16.0%となっています。

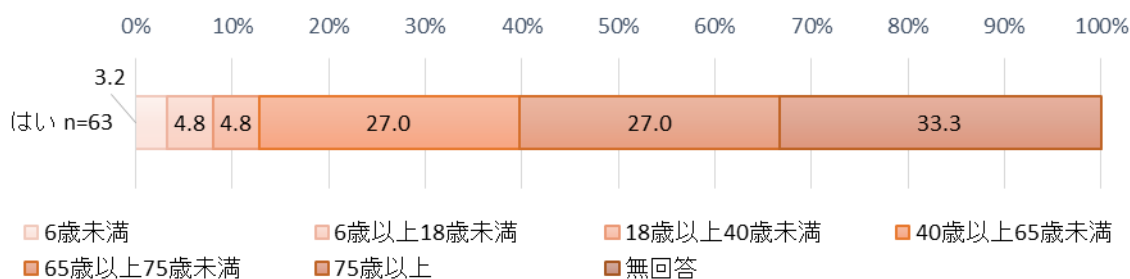


## 問9 あなたは高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。

- 高次脳機能障がいとして診断されたことがあるかどうかについては、「いいえ」が87.9%、「はい」が4.9%となっています。

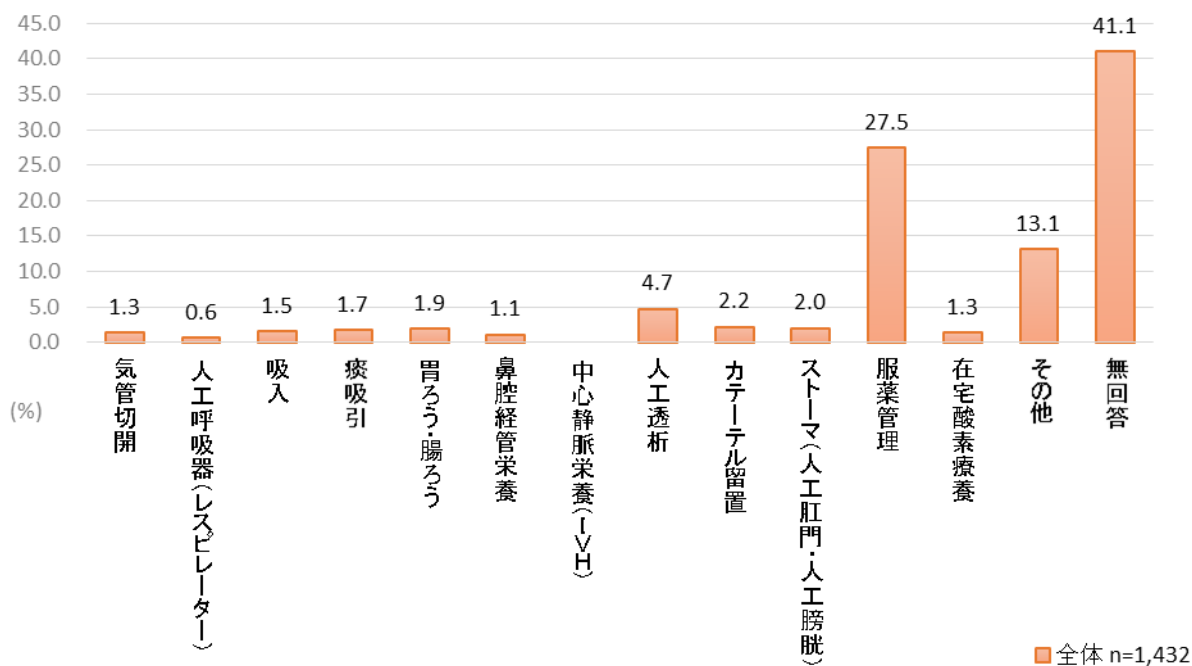


- 「はい」と答えた方を年齢別にみると、「75歳以上」が33.3%と最も多く、次いで「40歳以上65歳未満」「65歳以上75歳未満」がともに27.0%となっています。



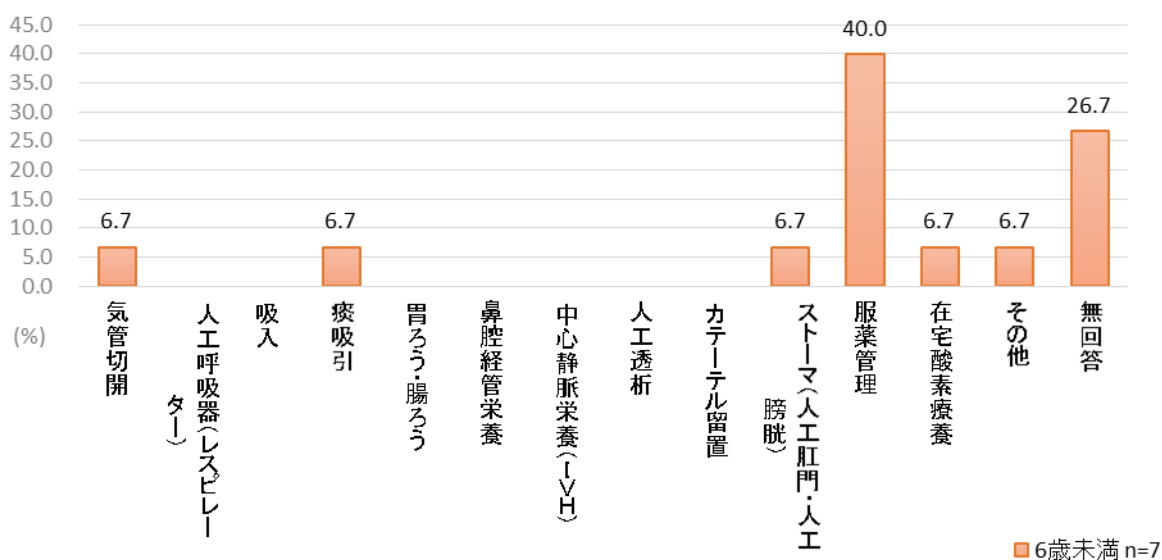
## 問10 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。

- 医療的ケアについては、「服薬管理」が27.5%と最も多く、次いで「人工透析」が4.7%、「カテーテル留置」が2.2%となっています。

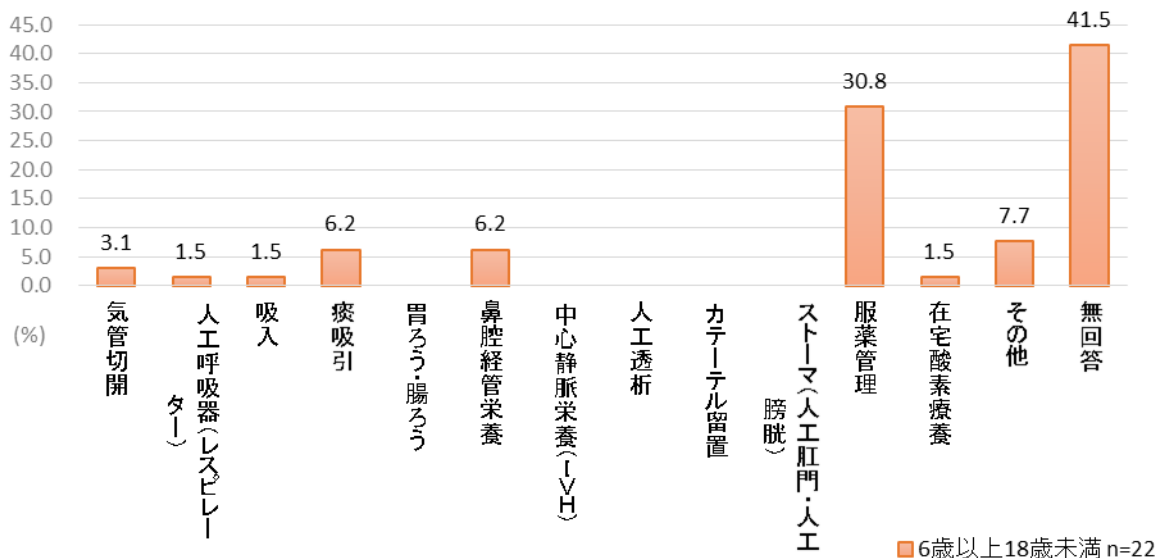


- 障がい児（18歳未満）の医療的ケアについては、6歳未満では「服薬管理」が40%と最も多く、次いで「気管切開」「痰吸引」「ストーマ（人工肛門・人工膀胱）」「在宅酸素療養」がともに6.7%となっています。
- 6歳以上18歳未満では「服薬管理」が30.8%と最も多く、次いで「痰吸引」「鼻腔経管栄養」が6.2%、「気管切開」が3.1%、「人工呼吸器（レスピレーター）」「吸入」「在宅酸素療養」が1.5%となっています。

《6歳未満》



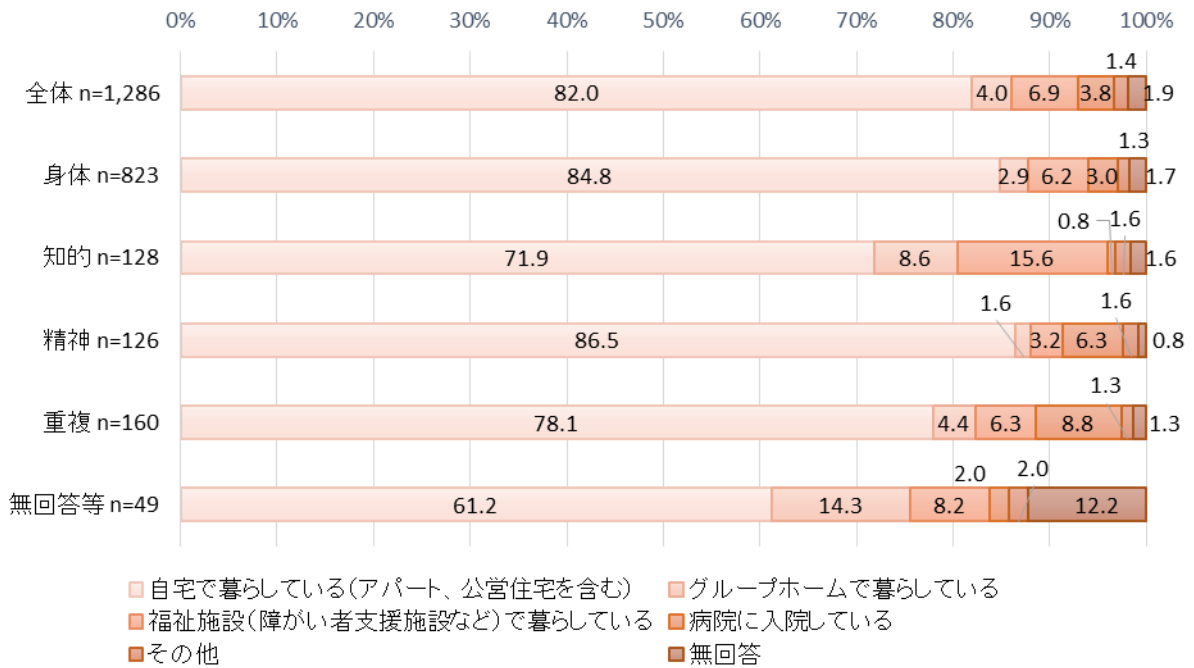
《6歳以上18歳未満》



## 1-4 暮らしや地域生活の意向について

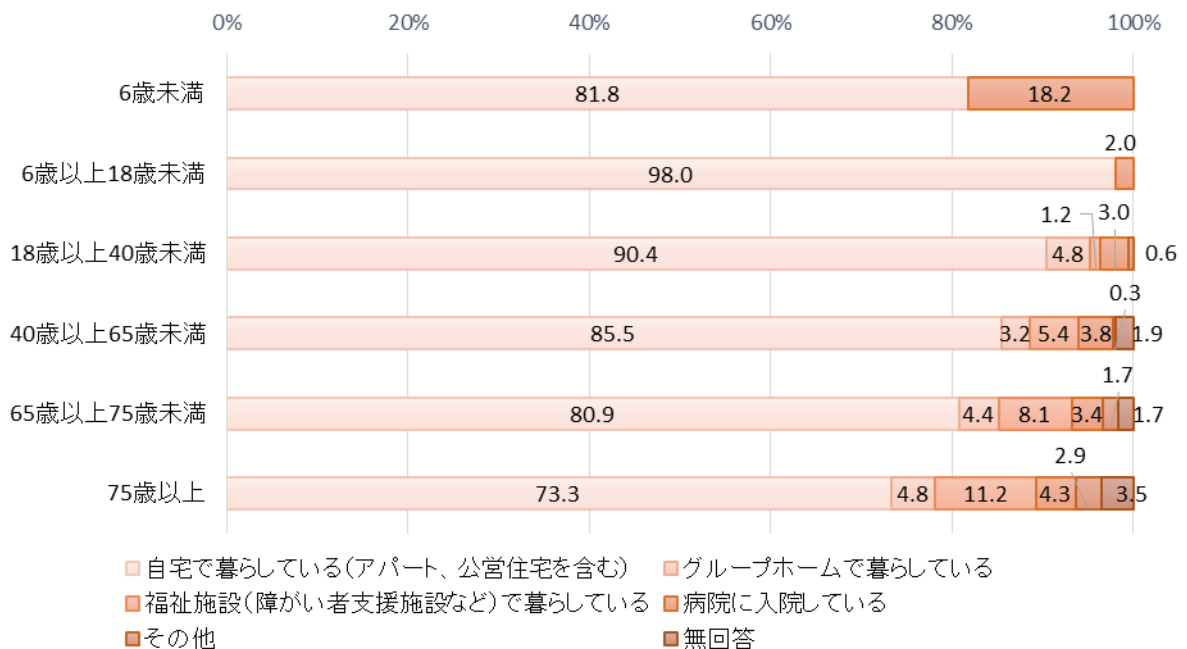
### 問 1 1 あなたは現在どのように暮らしていますか。

- 現在の住まいについては、「自宅で暮らしている（アパート、公営住宅を含む）」が 82.0%と最も多くなっています。
- 障がい別にみると、全体の傾向と比べて、知的障がいでは「福祉施設（障がい者支援施設など）で暮らしている」が 15.6%と多くなっています。



- 年齢別にみると、全体の傾向と比べて、6歳未満では「病院に入院している」が 18.2%と多く、75歳以上では「福祉施設（障がい者支援施設など）で暮らしている」が 11.2%と多くなっています。

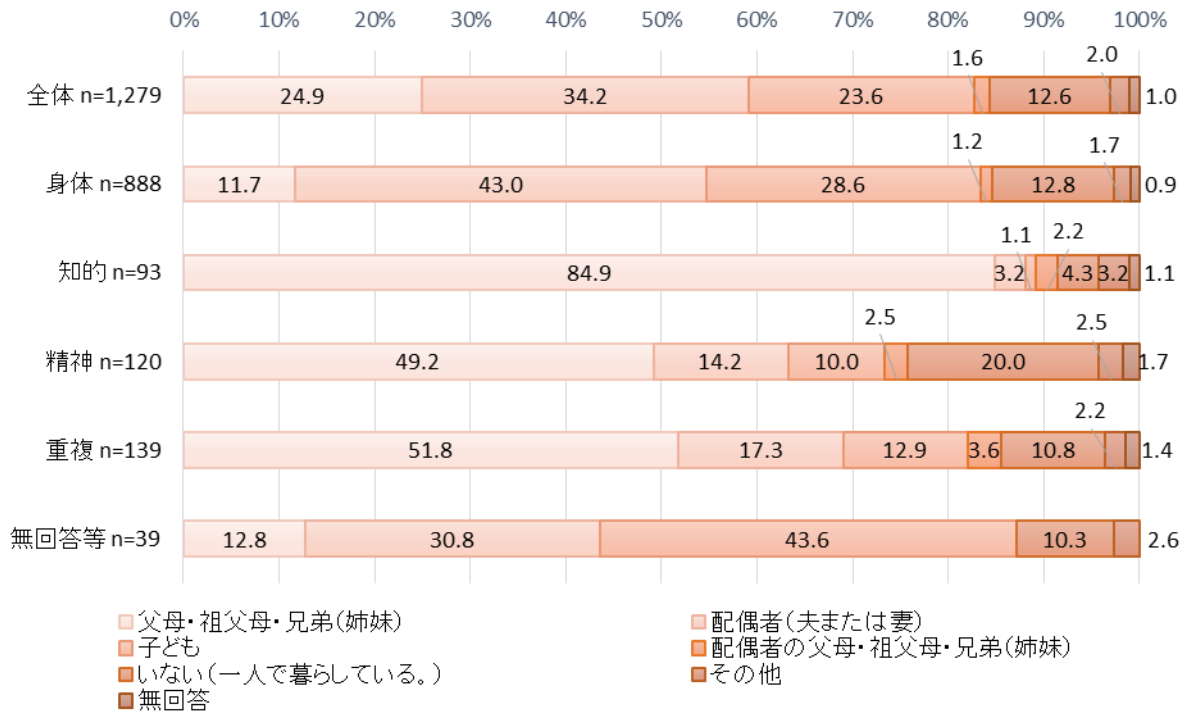
《年齢別》





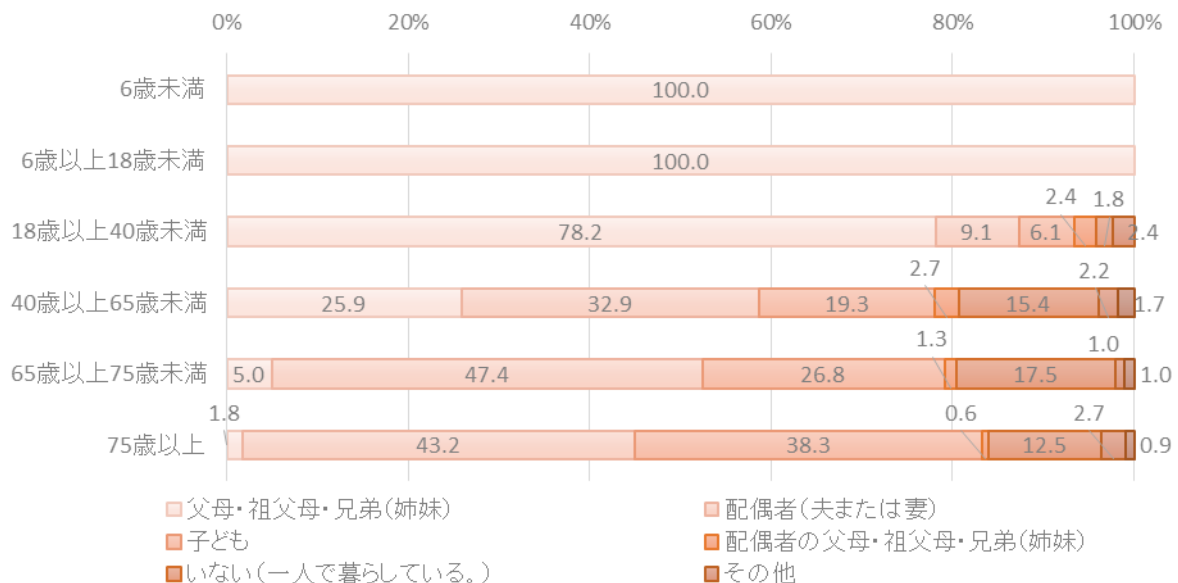
## 問 1 1 - 2 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。

- 「自宅で暮している」方が一緒に暮らしている人については、「配偶者(夫または妻)」が 34.2%と最も多く、次いで「父母・祖父母・兄弟(姉妹)」24.9%、「子ども」が 23.6%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がいでは「父母・祖父母・兄弟」が 84.9%と最も多く、精神障がい、重複障がいでは「父母・祖父母・兄弟」が 5割程度と最も多くなっています。身体障がいでは「配偶者(夫または妻)」が 43.0%と最も多くなっています。



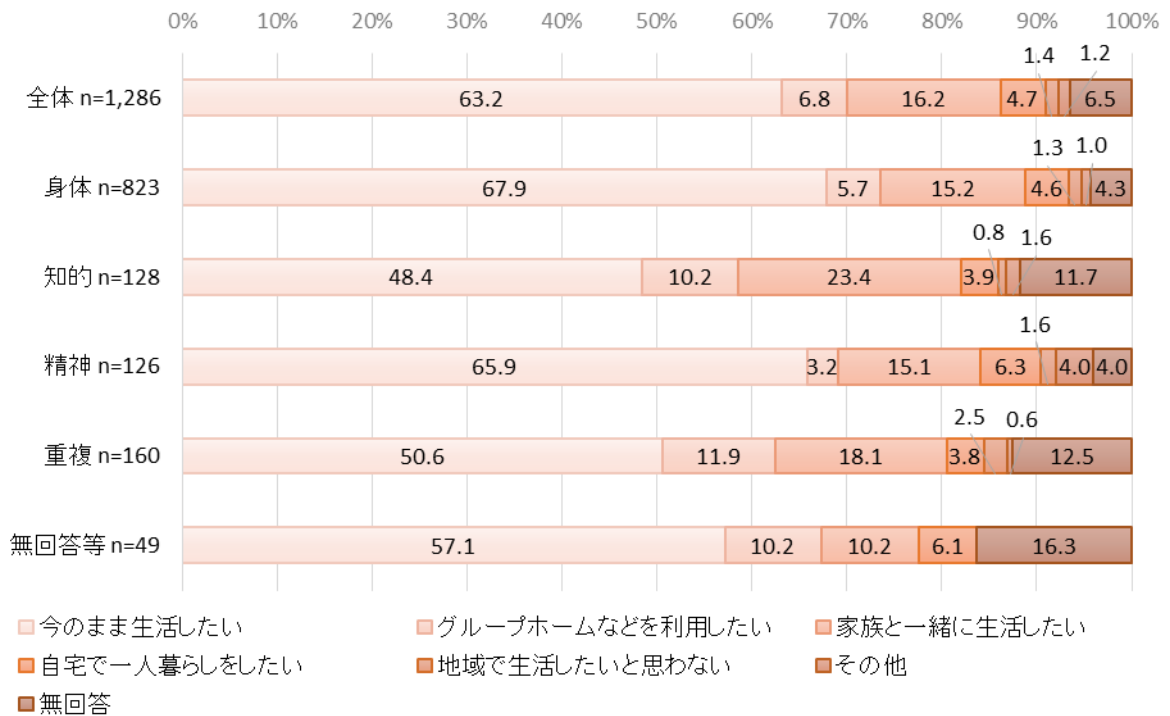
- 年齢別にみると、18歳未満では「父母・祖父母・兄弟(姉妹)」が 100%となっています。18歳以上 40歳未満では「父母・祖父母・兄弟(姉妹)」が 78.2%と最も多くなっています。65歳以上では「配偶者(夫または妻)」が 4割以上と最も多くなっています。

### 《年齢別》



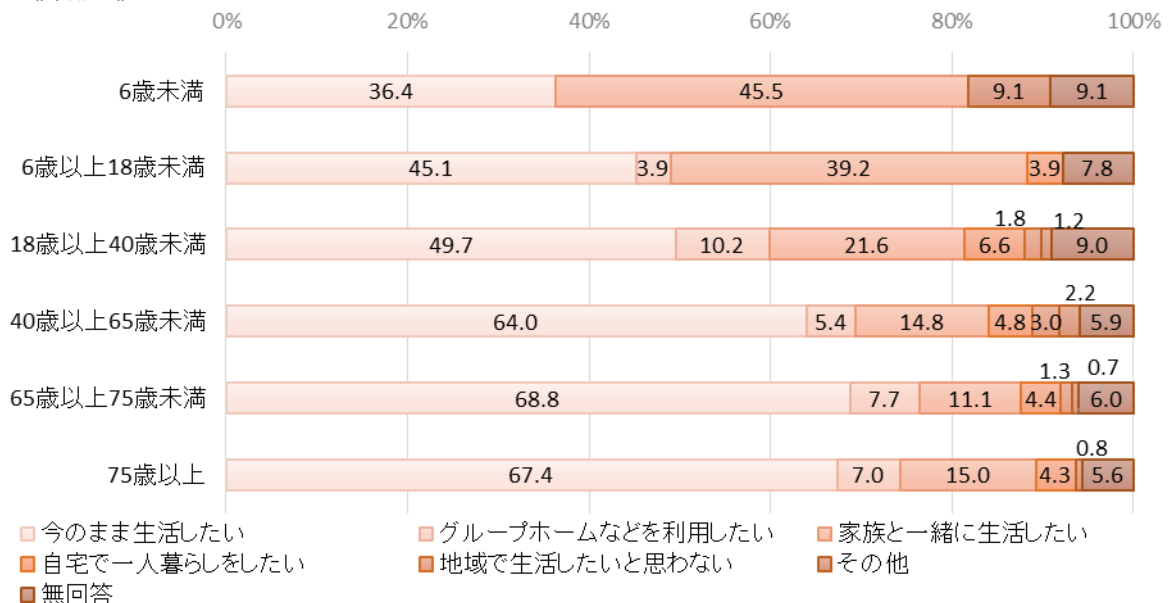
## 問 1 2 あなたは将来、地域で生活したいと思いますか。

- 将来、地域で生活したいと思うかどうかは、「今のまま生活したい」が63.2%で最も多く、次いで、「家族と一緒に生活したい」が16.2%、「グループホームなどを利用したい」が6.8%となっています。
- 障がい別にみると、身体障がい、精神障がいでは「今のまま生活したい」が6割以上と最も多くなっています。知的障がい、重複障がいでは「家族と一緒に生活したい」が全体と比べて多くなっています。



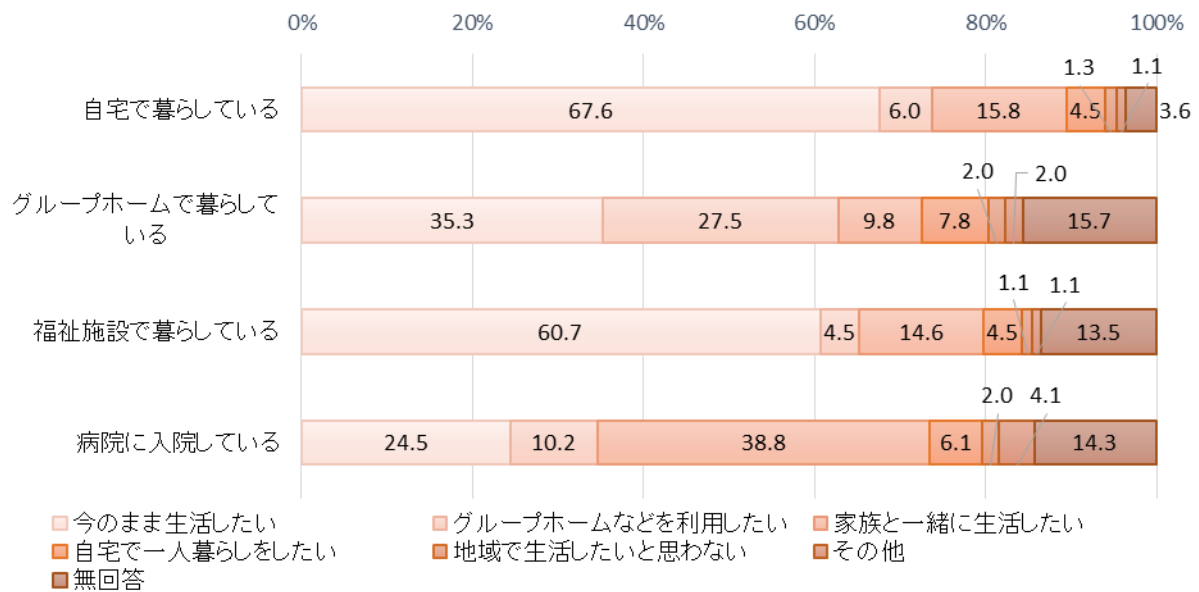
- 年齢別にみると、今のまま生活したいという意向は、年齢があがるにつれ多くなっています。

《年齢別》



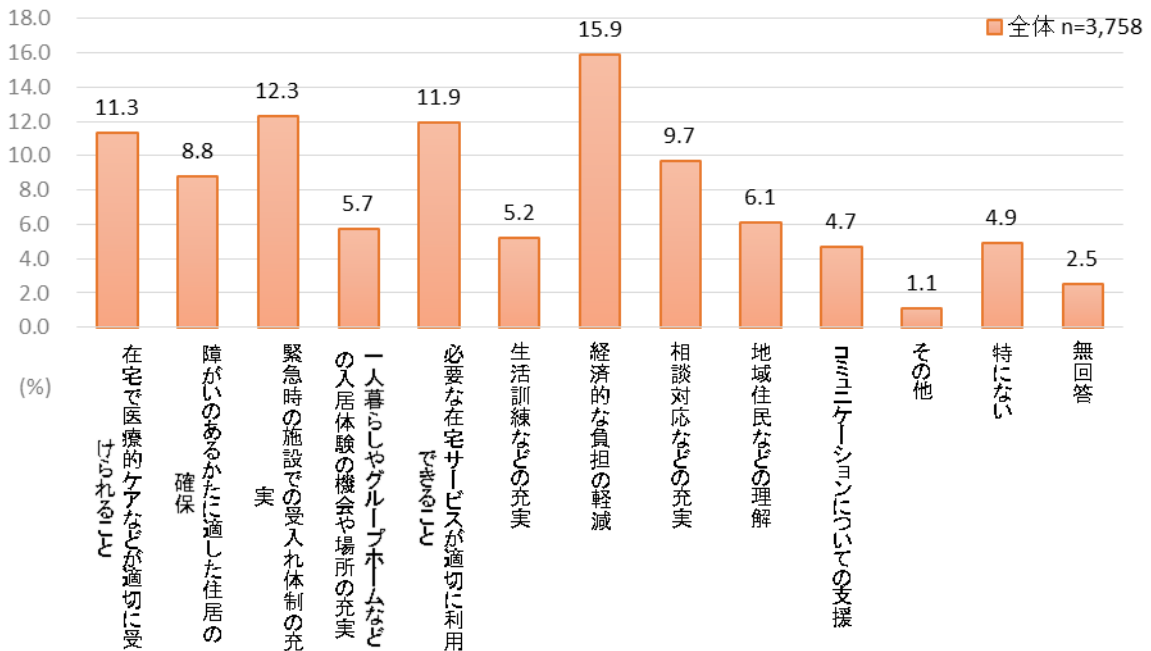
- 現在の住まい別にみると、「自宅で暮らしている」では「今のままで生活したい」が67.6%と最も多く、次いで「家族と一緒に生活したい」が15.8%となっています。
- 「グループホームで暮らしている」では「今のままで生活したい」が35.3%と最も多く、次いで「グループホームなどを利用したい」が27.5%となっています。
- 「福祉施設で暮らしている」では「今のままで生活したい」が60.7%と最も多く、次いで「家族と一緒に生活したい」が14.6%となっています。
- 「病院に入院している」では「家族と一緒に生活したい」が38.8%と最も多く、次いで「今のままで生活したい」が24.5%、「グループホームなどを利用したい」が10.2%となっています。

《住まい別》

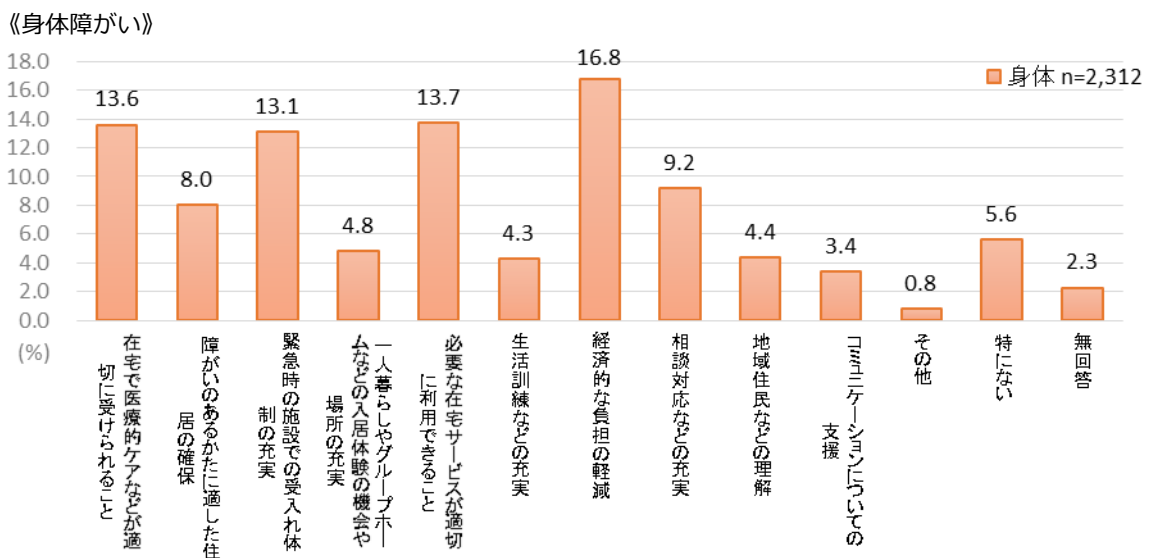


## 問 1 2 - 2 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

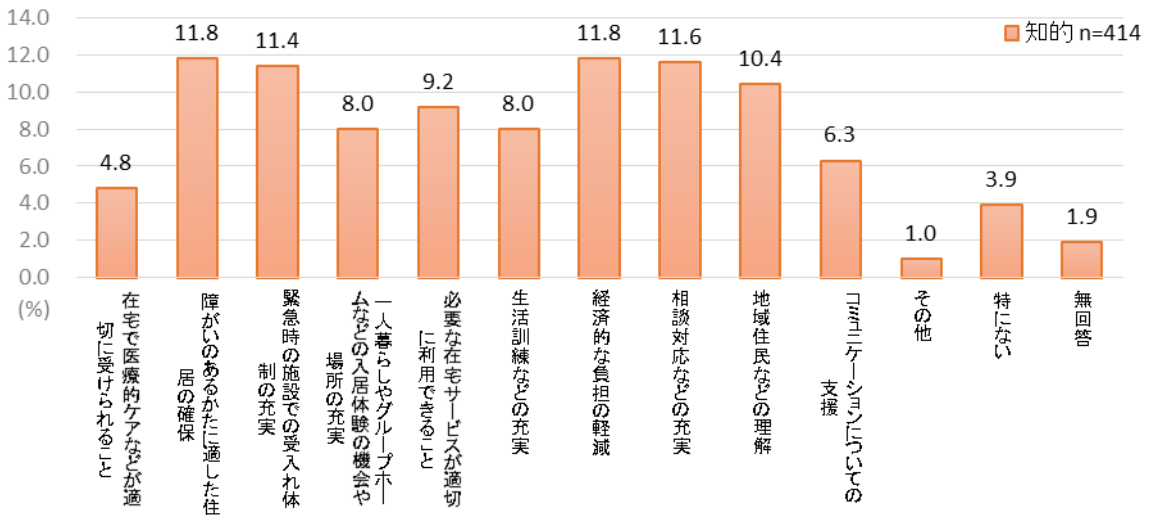
- 地域で生活するための支援については、「経済的な負担の軽減」が 15.9%と最も多く、次いで、「緊急時の施設での受入れ体制の充実」が 12.3%、「必要な在宅サービスが適切に利用できること」が 11.9%、「在宅で医療的ケアなどが適切に受けられること」が 11.3%、「在宅で医療的ケアなどが適切に受けられること」が 11.3%、「相談対応などの充実」が 9.7%となっています。



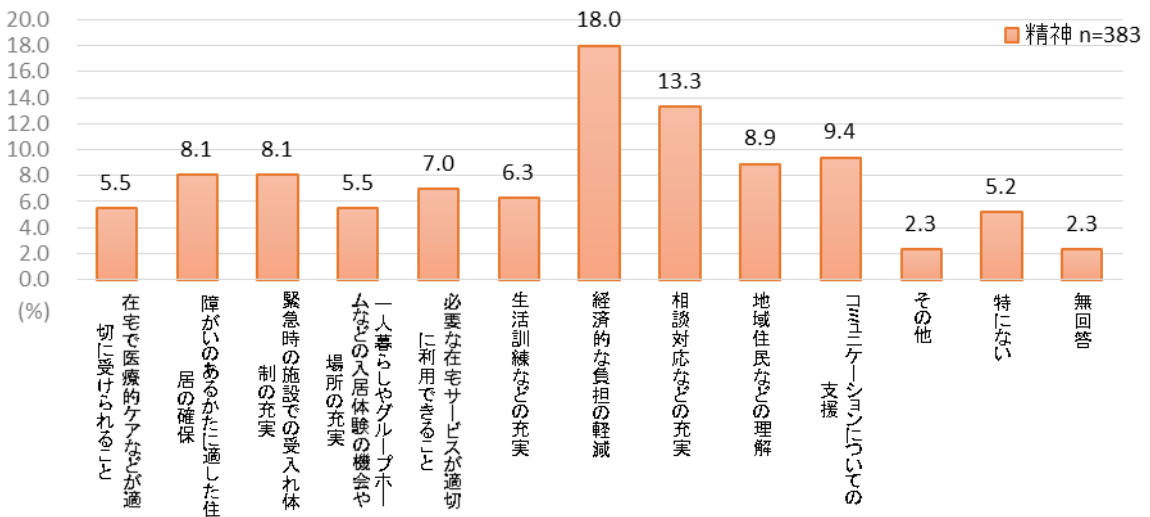
- 障がい別にみると、全体の傾向と比べて、知的障がいでは「障がいのあるかたに適した住居の確保」、「一人暮らしやグループホームなどの入居体験の機会や場所の充実」、「生活訓練などの充実」、「相談対応などの充実」、「地域住民などの理解」が多くなっています。



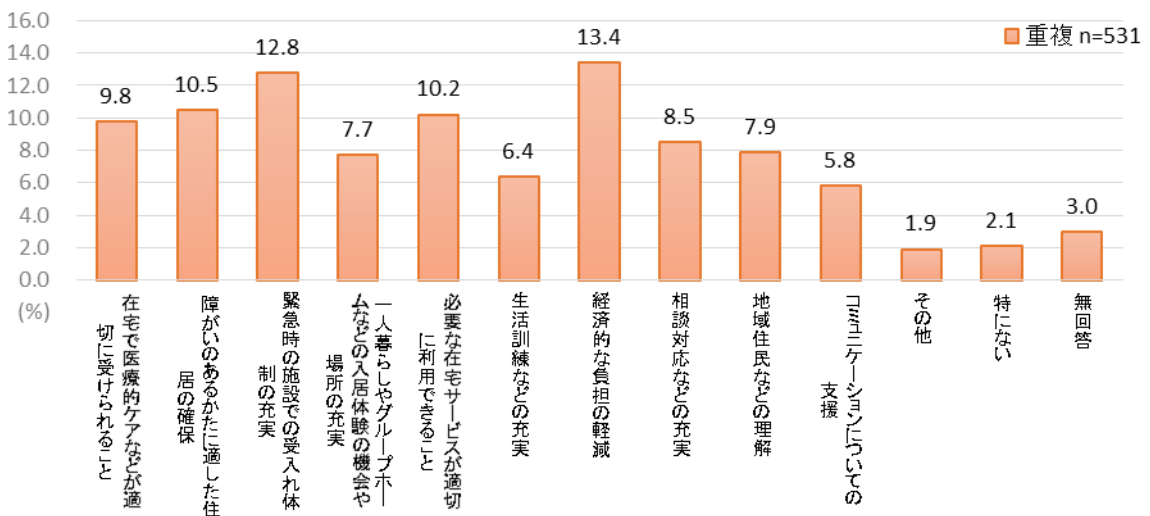
《知的障がい》



《精神障がい》

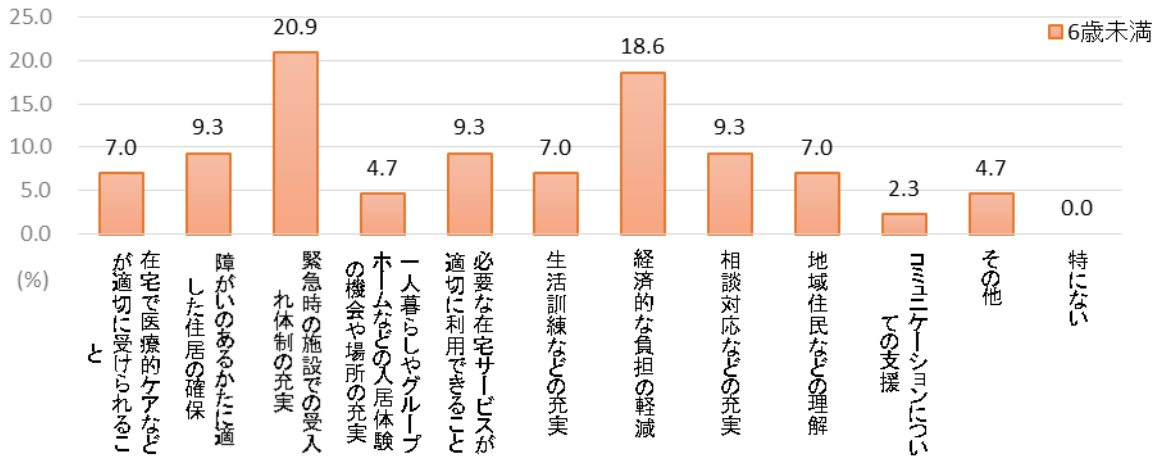


《重複障がい》

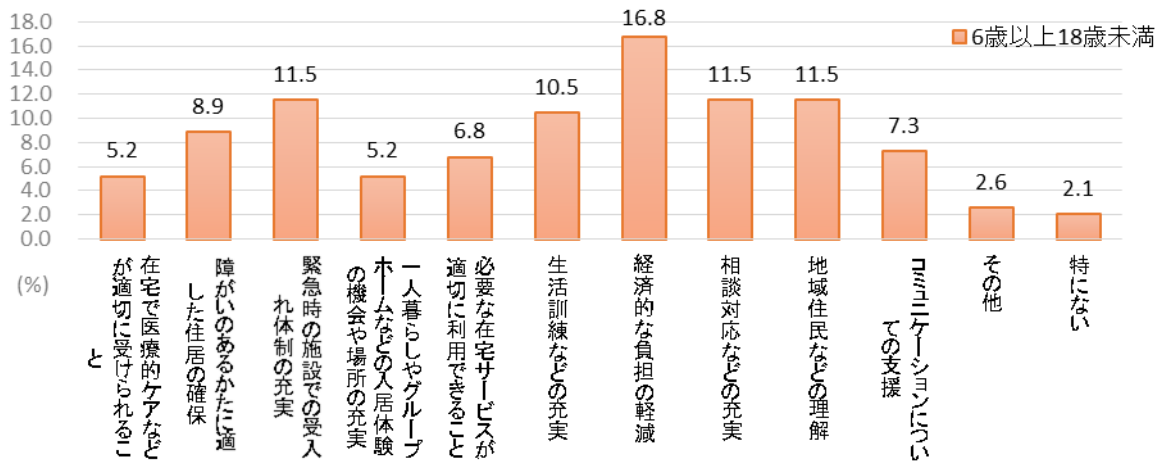


- 年齢別にみると、全体の傾向と比べて、6歳以上18歳未満では「地域住民等の理解」「生活訓練などの充実」「コミュニケーションについての支援」が多く、18歳以上40歳未満では「障がいのあるかたに適した住居の確保」「一人暮らしやグループホーム等の入居体験の機会や場所の充実」「コミュニケーションについての支援」が多く、75歳以上で「在宅で医療的ケアなどが適切に受けられること」が多くなっています。

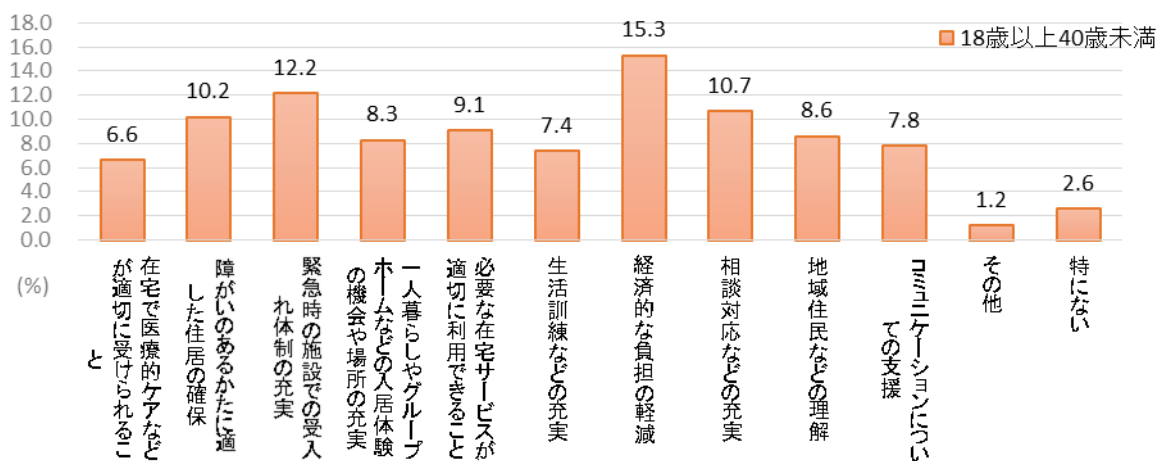
《6歳未満》



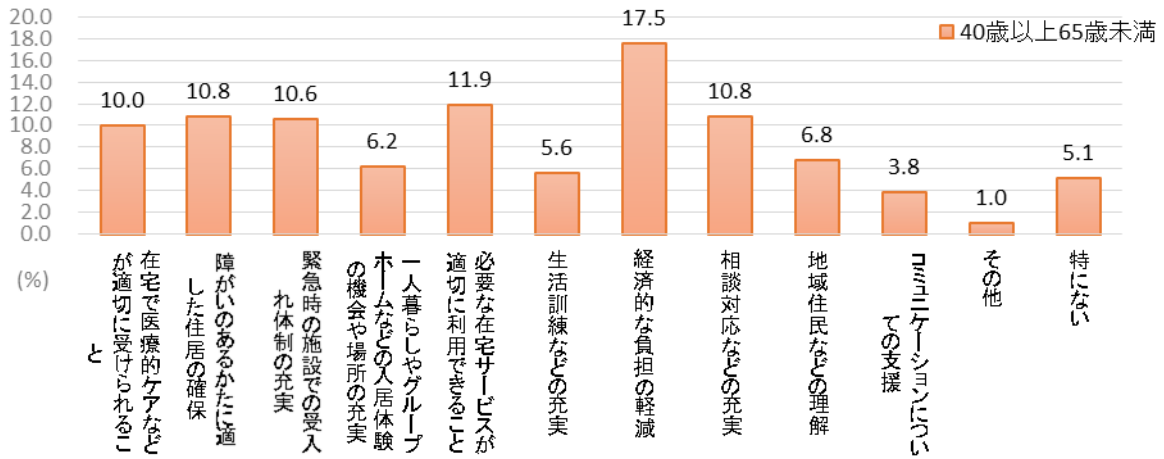
《6歳以上18歳未満》



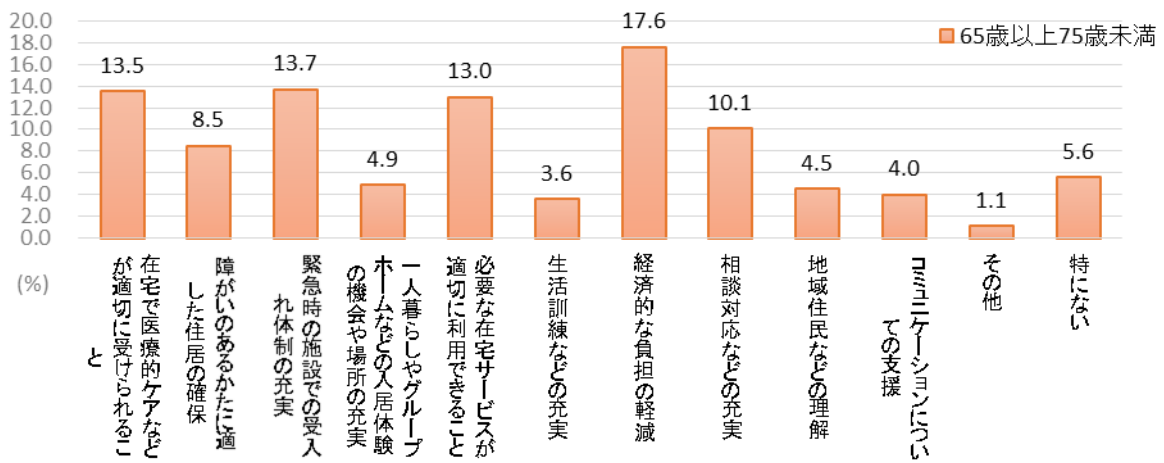
《18歳以上40歳未満》



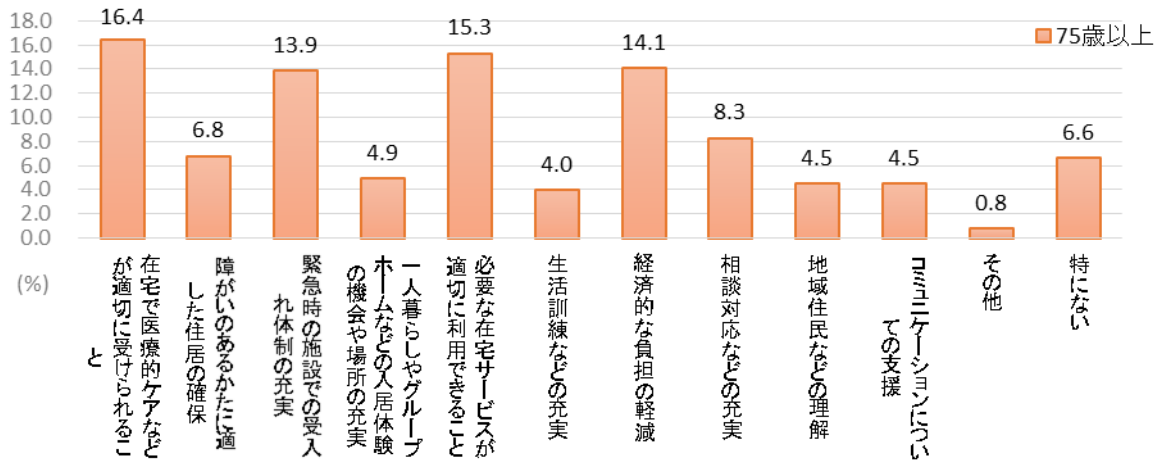
《40歳以上 65歳未満》



《65歳以上 75歳未満》



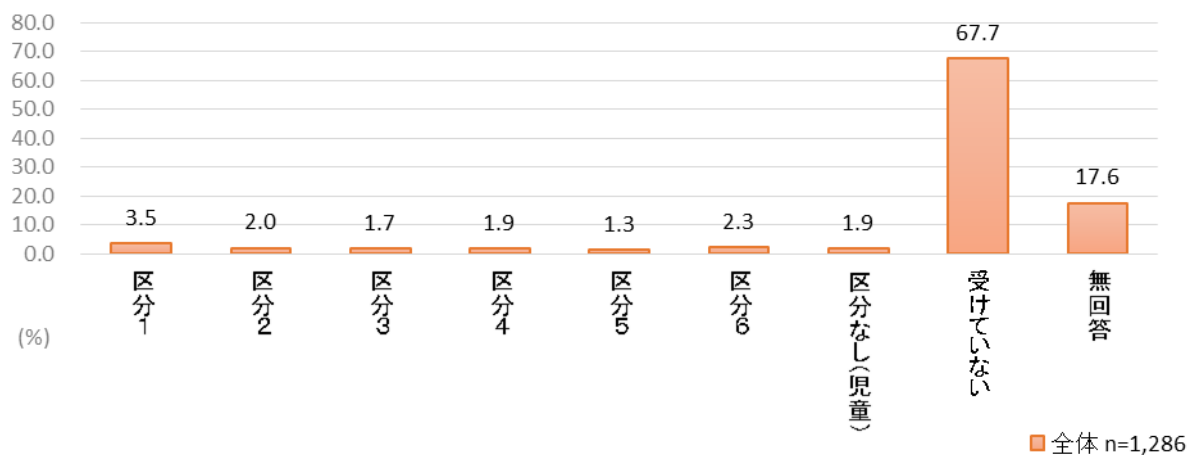
《75歳以上》



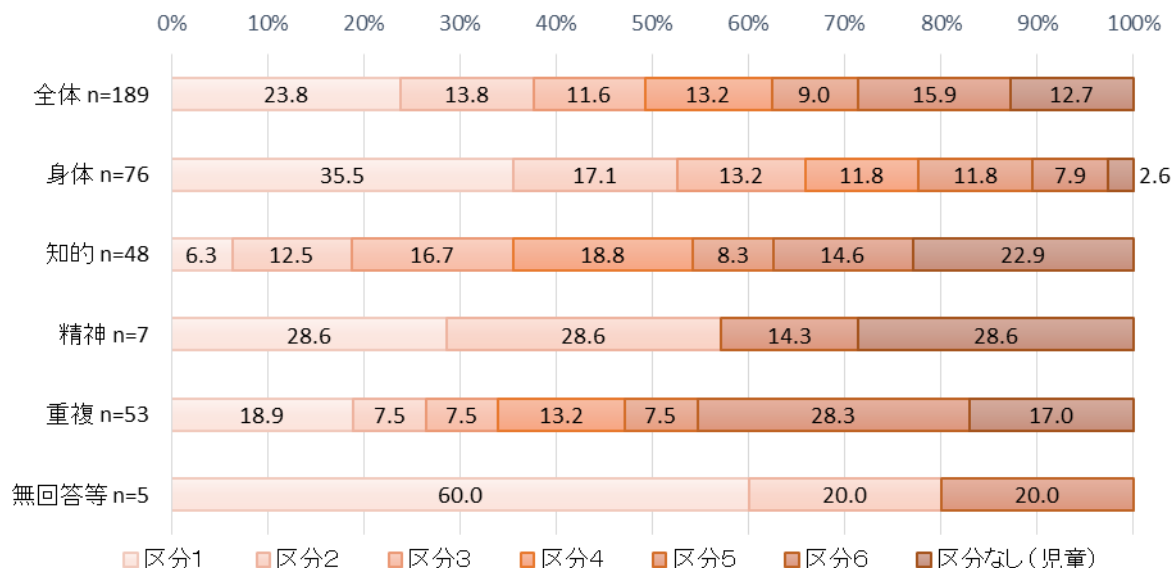
## 1-5 サービスの利用状況や今後の利用動向などについて

### 問 1 3 あなたは障がい支援区分の認定を受けていますか。

- 障がい支援区分の認定については、「受けていない」が67.7%で最も多く、次いで、「区分1」3.5%、「区分6」2.3%、「区分2」2.0%、「区分4」「区分なし(児童)」1.9%、「区分3」1.7%、「区分5」1.3%となっています。

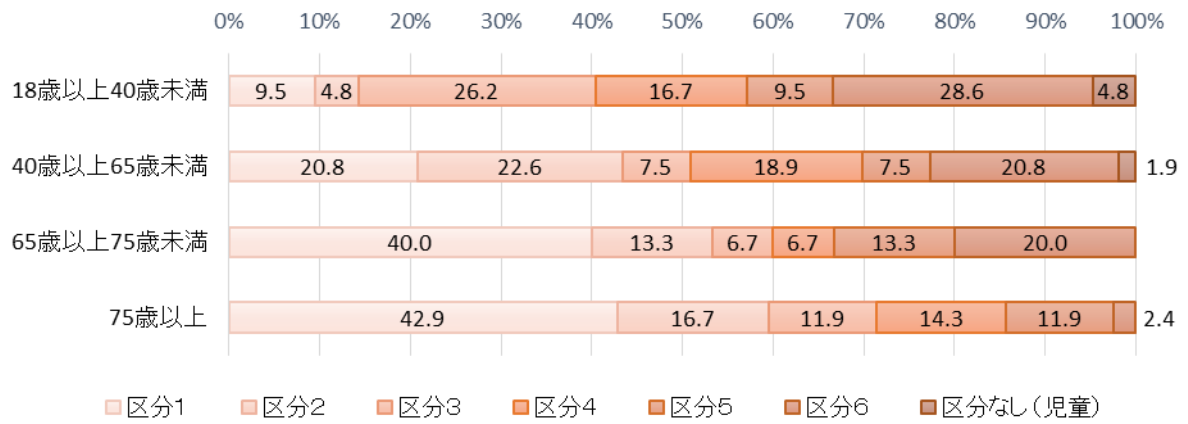


- 障がい支援区分の認定を受けている方を障がい別にみると、身体障がいでは「区分1」が35.5%と最も多くなっています。知的障がいでは「区分なし(児童)」が22.9%と最も多く、次いで「区分4」が18.8%となっています。精神障がいでは「区分1」「区分2」「区分なし(児童)」が、ともに28.6%となっています。重複障がい者では「区分6」が28.3%と最も多くなっています。



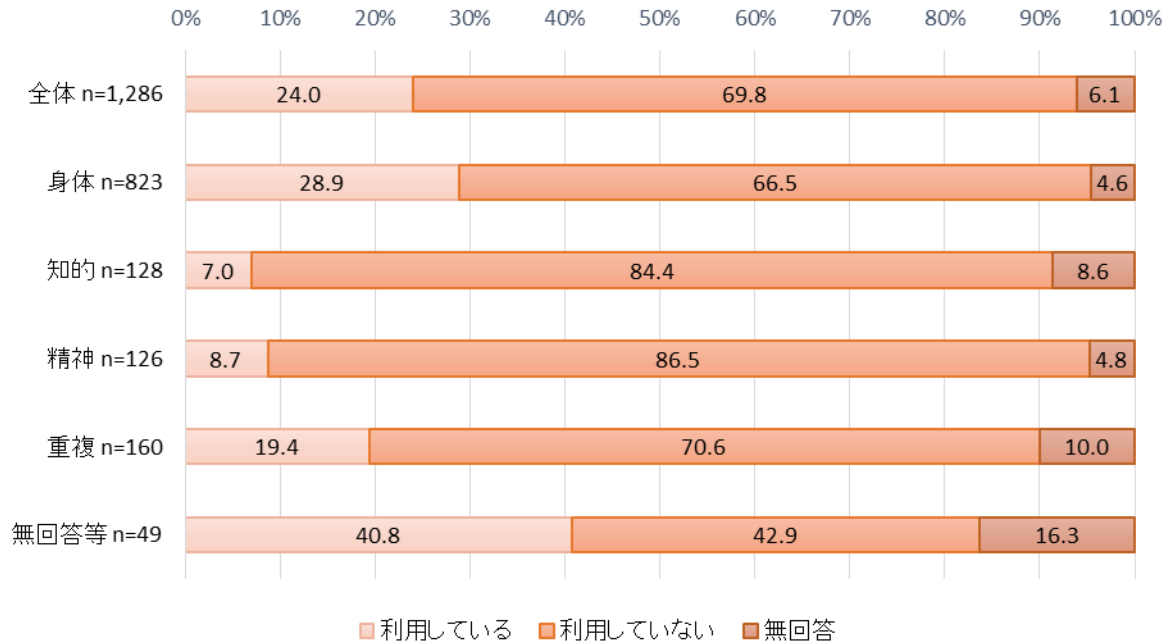


- 障がい支援区分の認定を受けている方を年齢別にみると、18歳以上40歳未満では、「区分6」が28.6%で最も多く、次いで「区分3」が26.2%となっています。40歳以上65歳未満では、「区分2」が22.6%で最も多く、次いで「区分1」「区分6」が20.8%となっています。65歳以上では、「区分1」が4割以上と最も多くなっています。

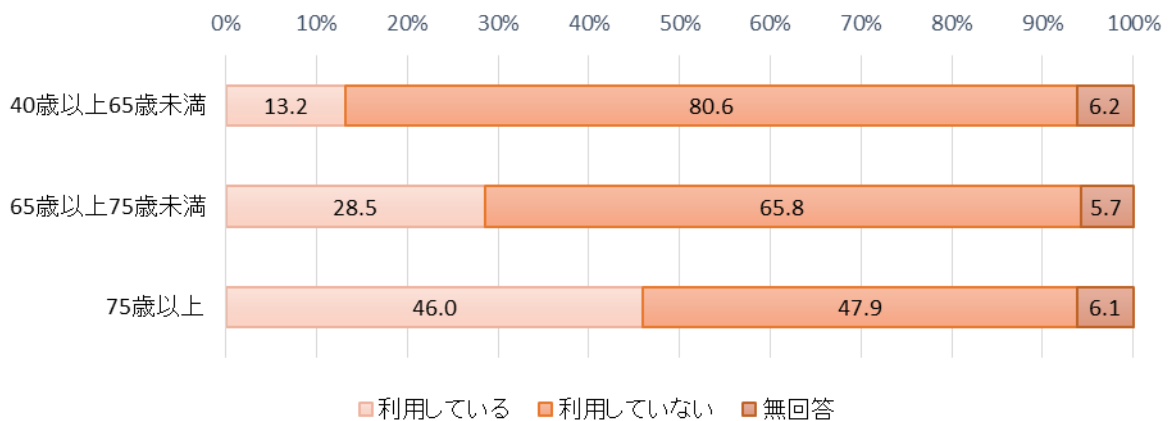


## 問 1 4 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。

- 介護保険によるサービスについては、「利用していない」が 69.8%、「利用している」が 24.0% となっています。
- 障がい別にみると、知的障がいでは「利用している」が 7.0%、精神障がいでは「利用している」が 8.7%と低くなっています。

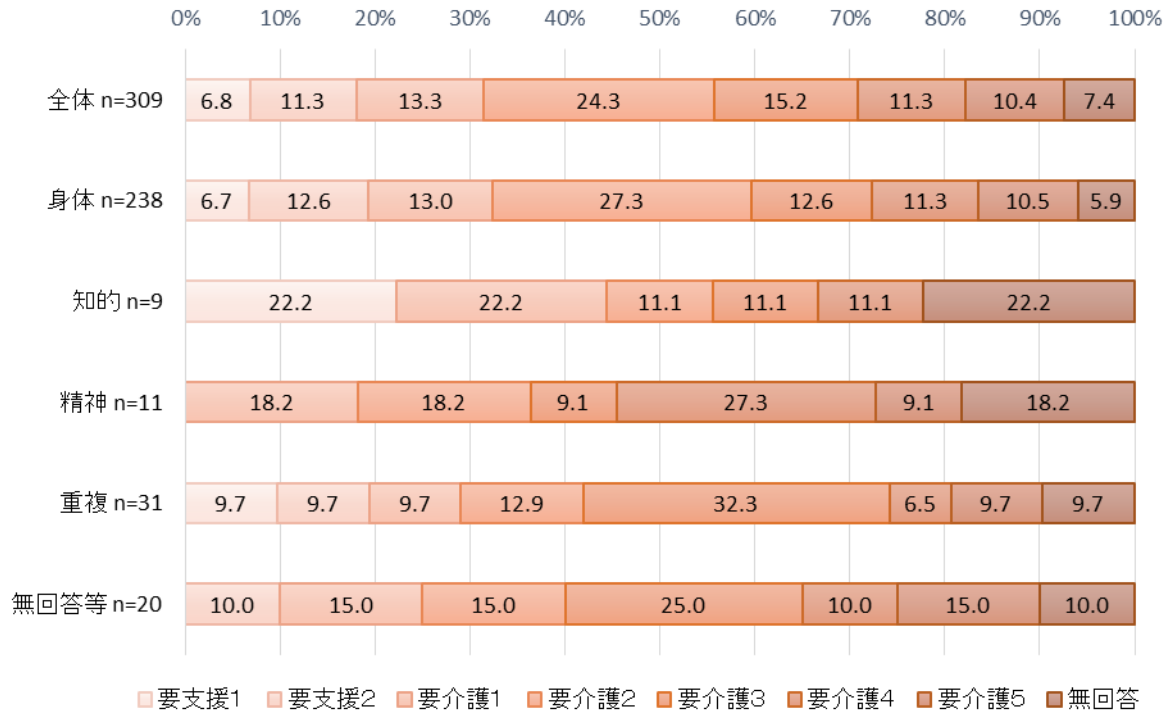


- 年齢別にみると、「利用している」が、40 歳以上 65 歳未満では 13.2%、65 歳以上 75 歳未満では、28.5%、75 歳以上で 46.0%となっています。



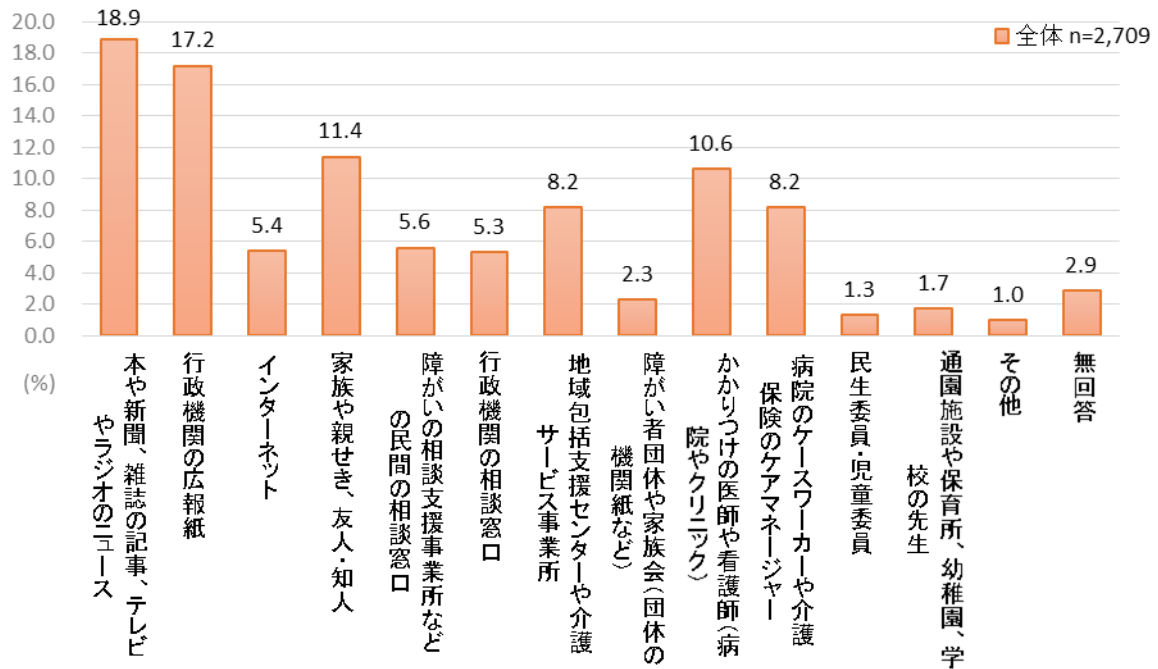
## 問 1 4 - 2 該当する要介護度はどれですか。

- 該当する要介護度については、「要介護 2」が 24.3%と最も多く、次いで「要介護 3」が 15.2%、「要介護 1」が 13.3%となっています。
- 障がい別にみると、身体障害では「要介護 2」が 27.3%、知的障がいでは「要支援 1」「要介護 1」が 22.2%、精神障がいでは「要介護 4」が 27.3%、重複障がいでは「要介護 3」が 32.3%となっています。

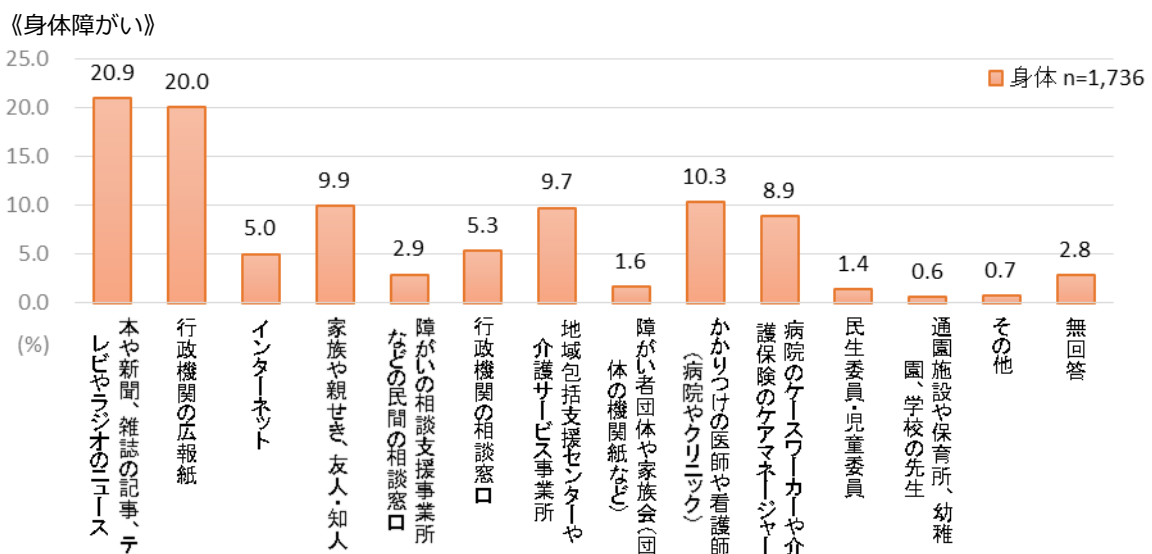


## 問 15 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。

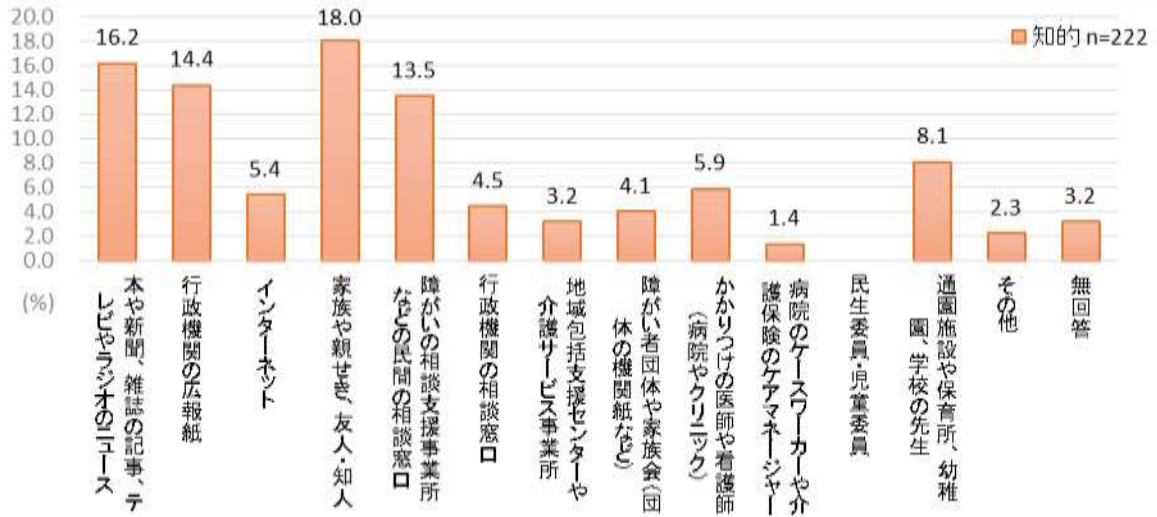
- 障がいのことや福祉サービスなどに関する情報をどこから知るかについては、「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」が最も多く 18.9%、次いで「行政機関の広報紙」が 17.2%、「家族や親せき、友人・知人」が 11.4%、「かかりつけの医師や看護師（病院やクリニック）」が 10.6%となっています。



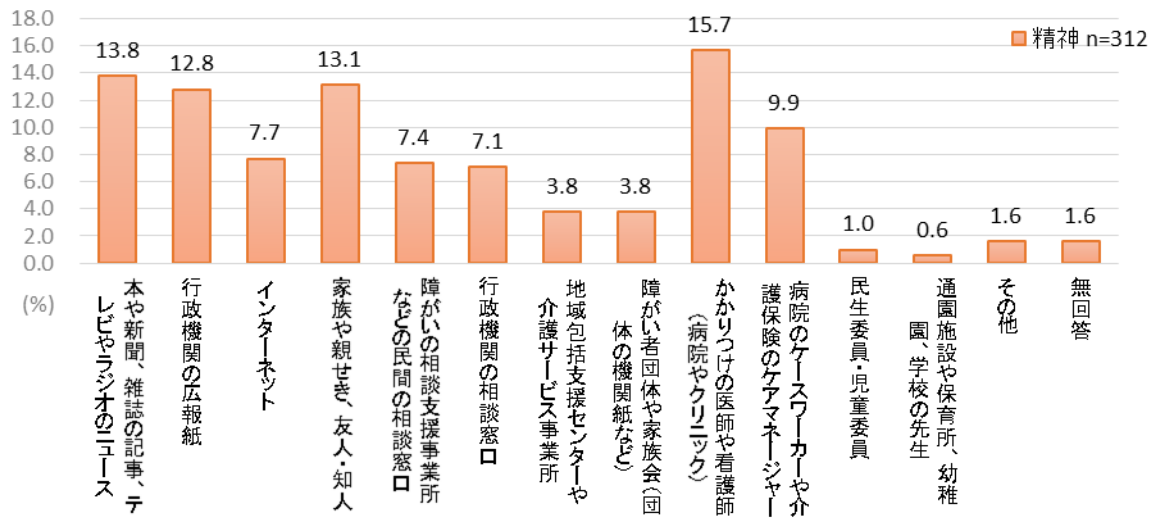
- 障がい別にみると、全体の傾向と比べて、知的障がいでは「障がいの相談支援事業所などの民間の相談窓口」「通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生」が多く、精神障がいでは「かかりつけの医師や看護師（病院やクリニック）」が多く、重複障がいでは、「障がいの相談支援事業所などの民間の相談窓口」が多くなっています。



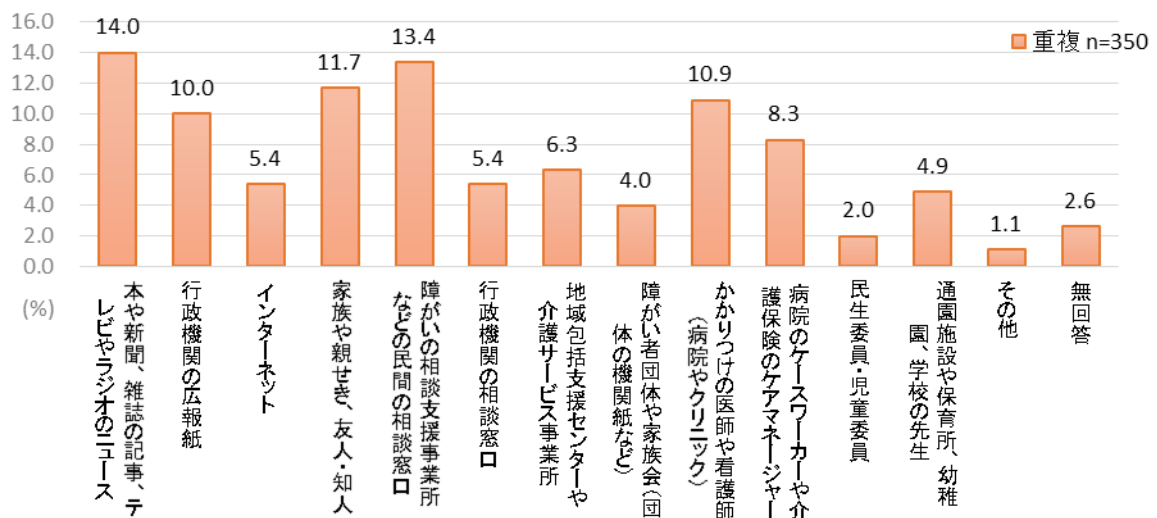
《知的障がい》



《精神障がい》

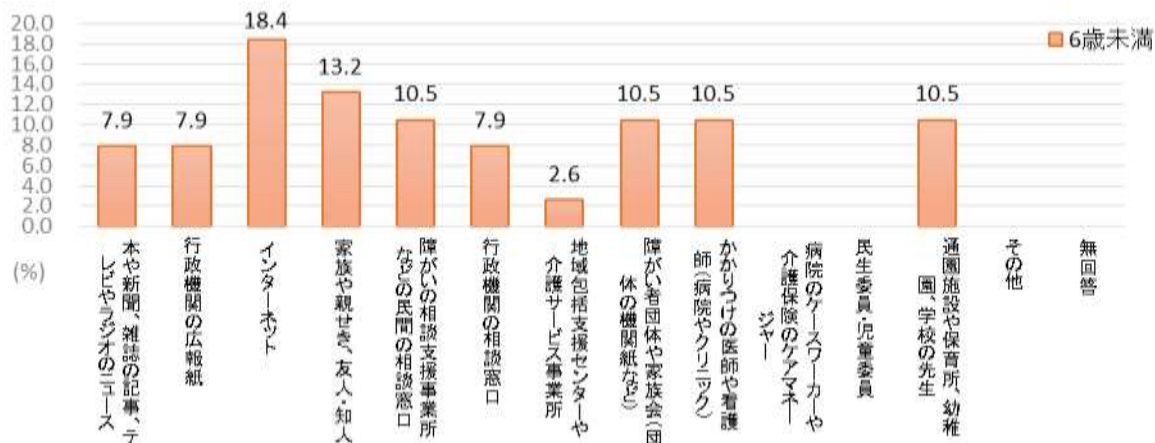


《重複障がい》

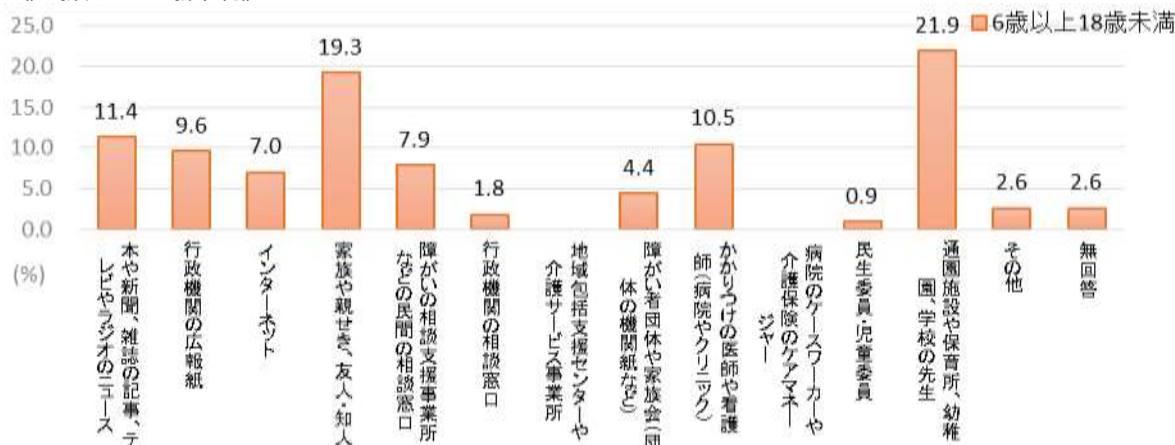


- 年齢別にみると、全体の傾向と比べて、6歳未満では「インターネット」「障がいの相談支援事業所などの民間の相談窓口」「障がい者団体や家族会（団体の機関紙など）」「通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生」が多く、6歳以上18歳未満では「通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生」が最も多くなっています。75歳以上では「地域包括支援センターや介護サービス事業所」「病院のケースワーカーや介護保険のケアマネージャー」が多くなっています。

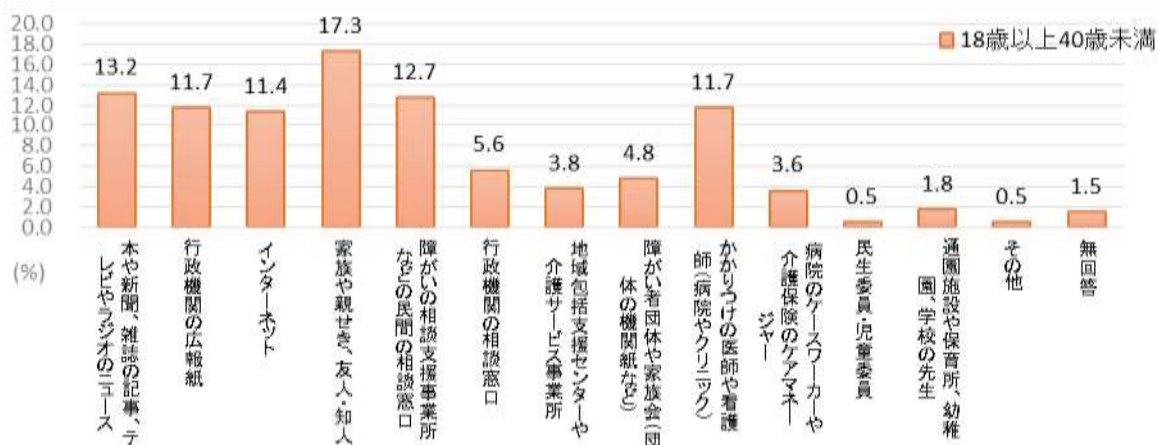
《6歳未満》



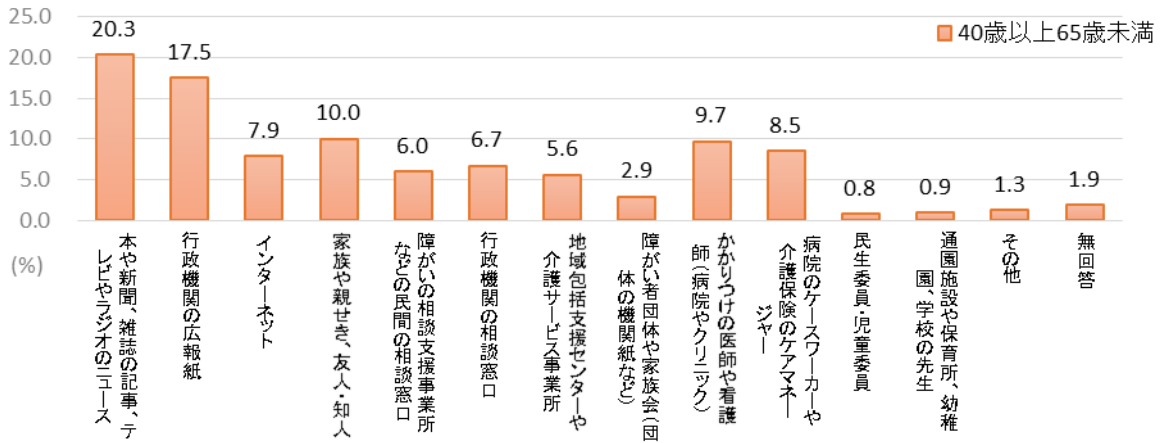
《6歳以上18歳未満》



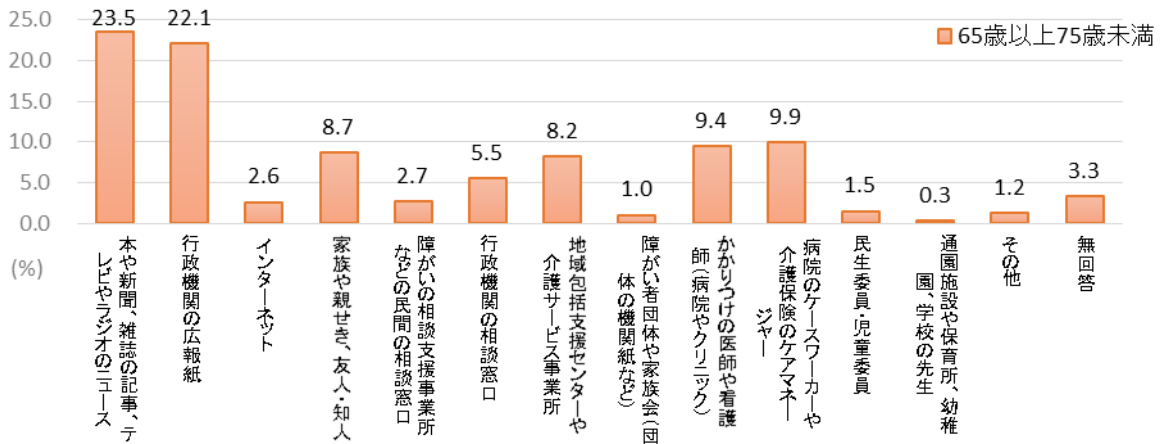
《18歳以上40歳未満》



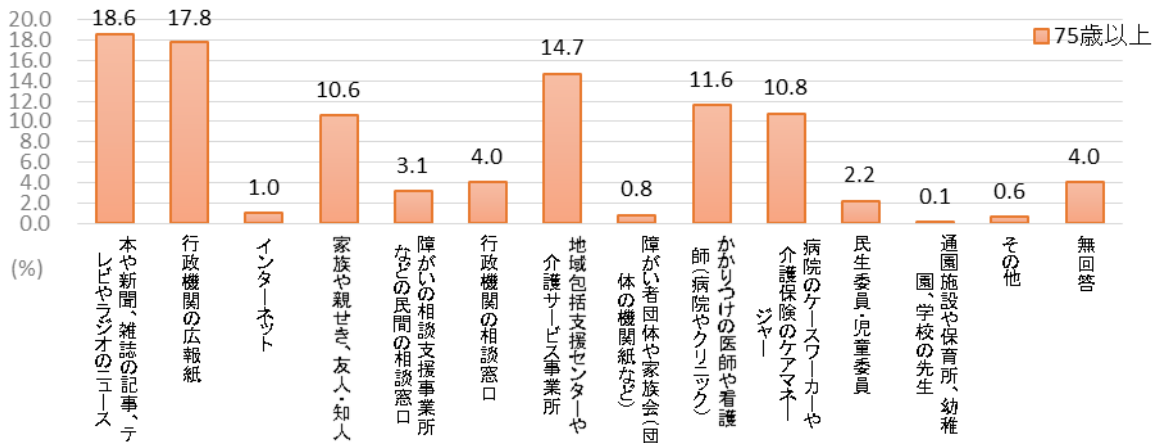
《40歳以上 65歳未満》



《65歳以上 75歳未満》

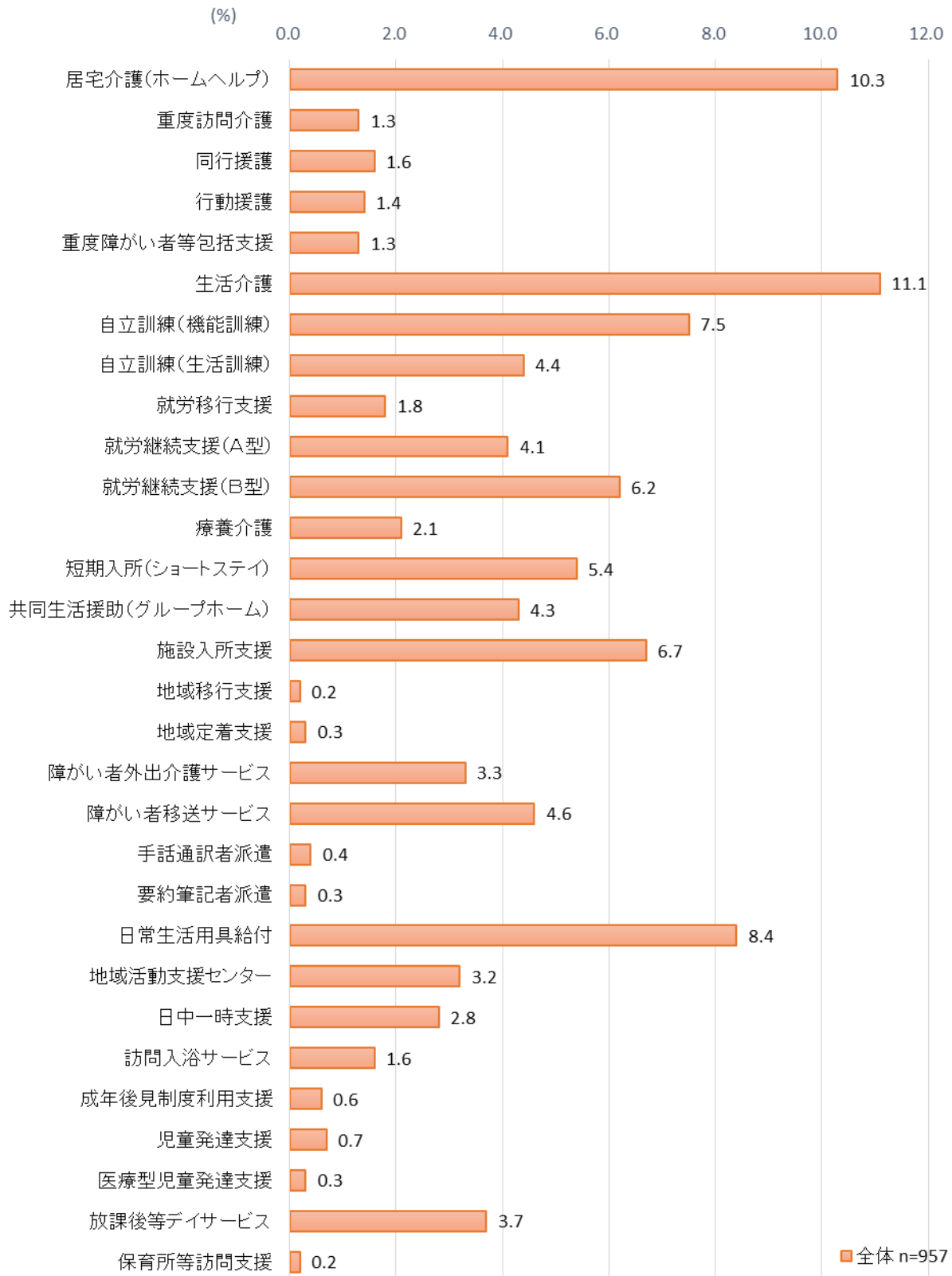


《75歳以上》



## 問 1 6 あなたは次のサービスを利用していますか。

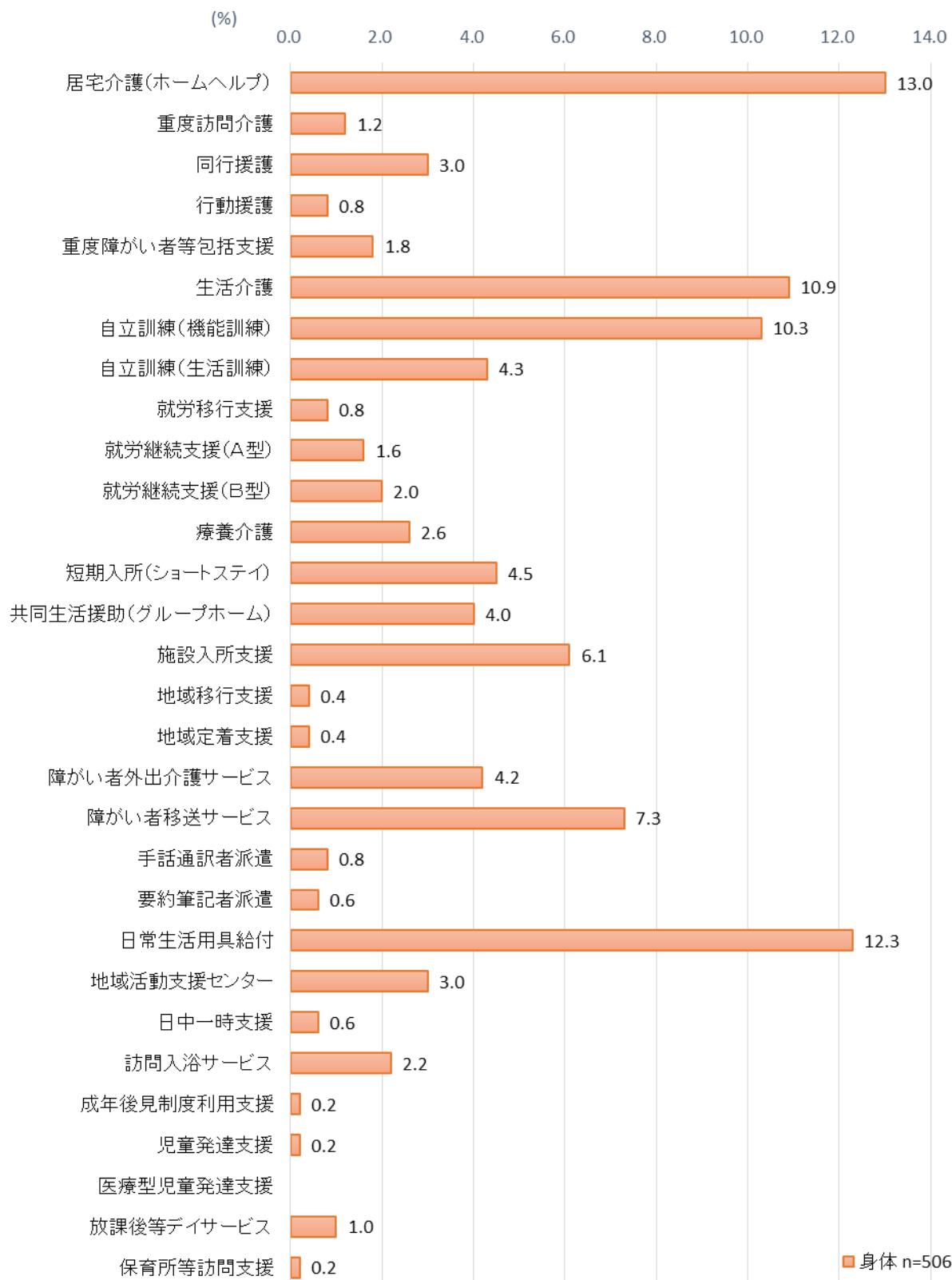
- 現在、利用している障がい福祉サービスについては、「生活介護」が 11.1%と最も多く、次いで「居宅介護（ホームヘルプ）」が 10.3%、「日常生活用具」が 8.4%となっています。





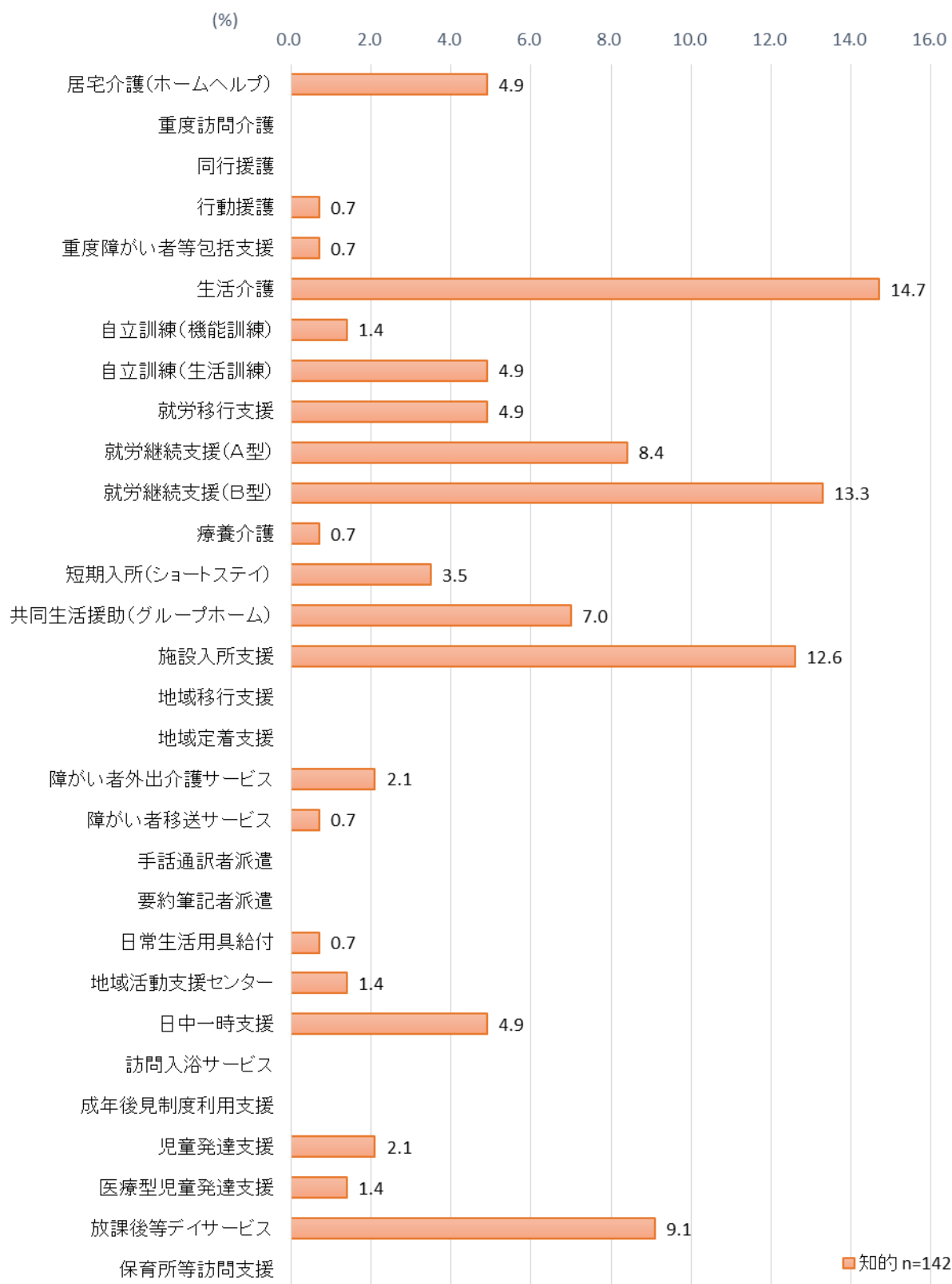
- 障がい別にみると、身体障がいでは、「居宅介護（ホームヘルプ）」が 13.0%と最も多く、次いで「日常生活用具給付」が 12.3%、「生活介護」が 10.9%、「自立訓練（機能訓練）」が 10.3%、「障がい者移送サービス」7.3%となっています。

《身体障がい》



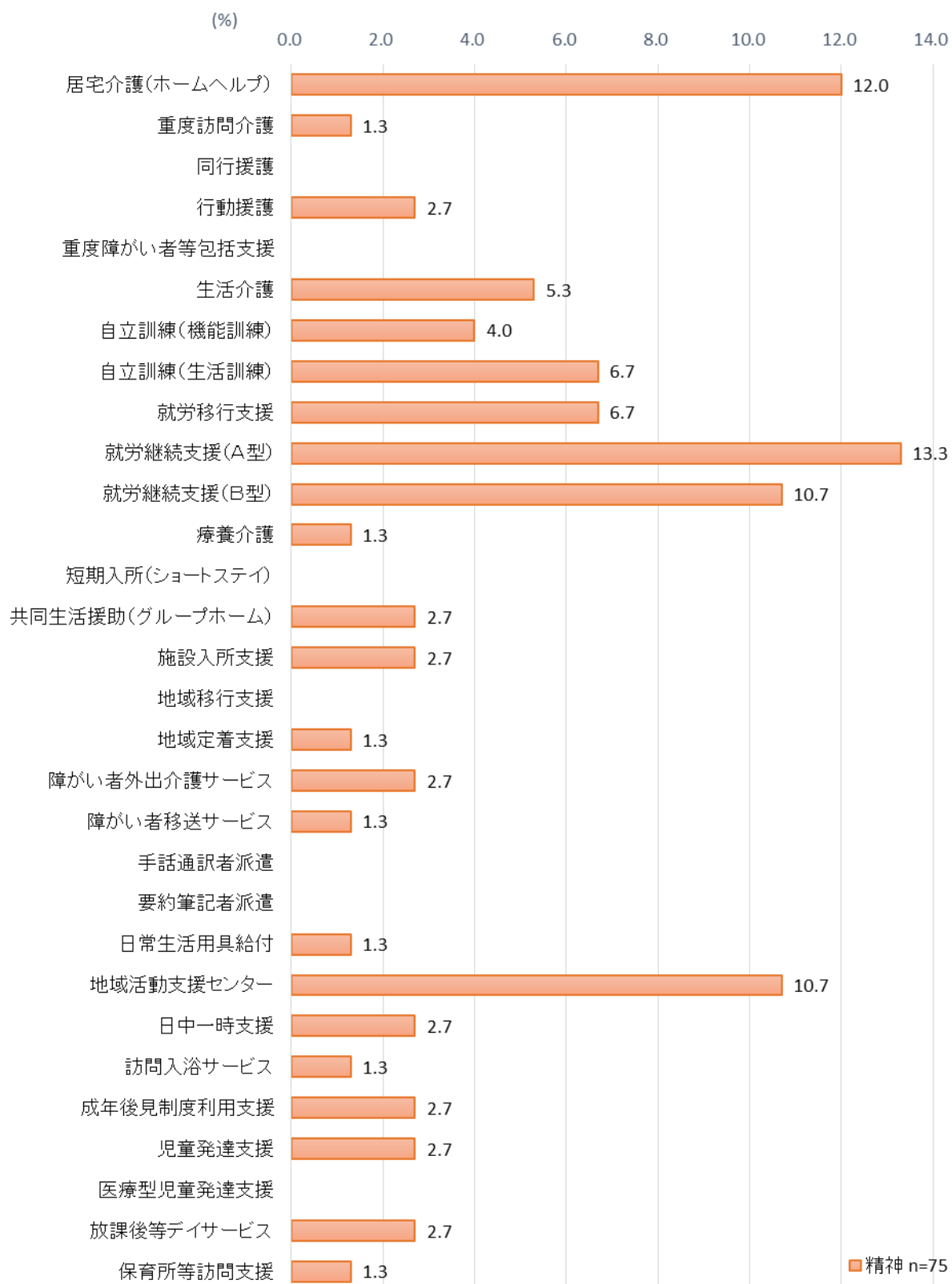
- 知的障がいでは、「生活介護」が 14.7%と最も多く、次いで「就労継続支援（B型）」が 13.3%、「施設入所支援」が 12.6%、「放課後等デイサービス」が 9.1%、「就労継続支援（A型）」が 8.4%となっています。

《知的障がい》



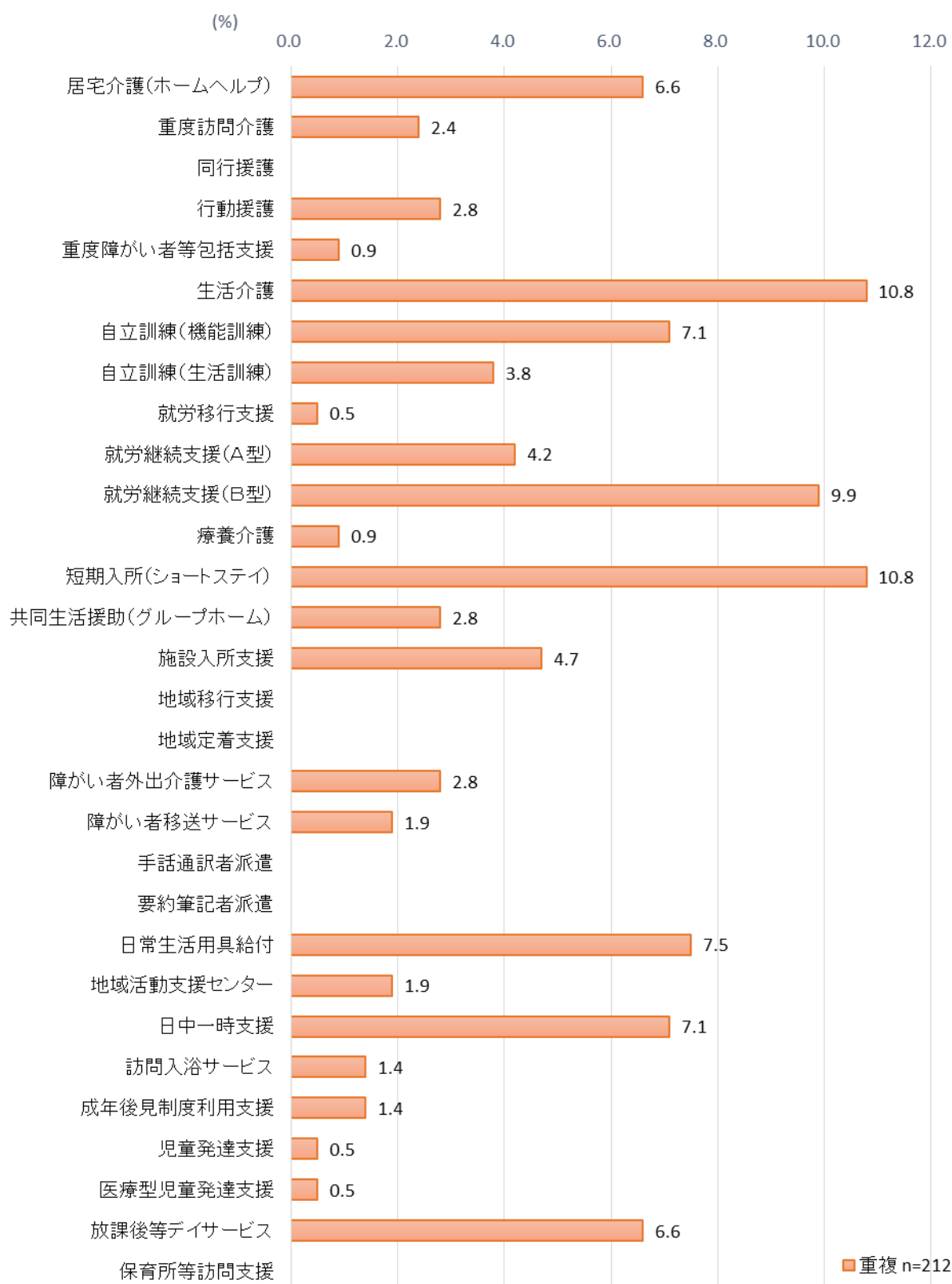
- 精神障がいでは、「就労継続支援（A型）」が13.3%と最も多く、次いで「居宅介護（ホームヘルプ）」が12.0%、「就労継続支援（B型）」「地域活動支援センター」がともに10.7%となっています。

《精神障がい》



- 重複障がいでは、「生活介護」「短期入所（ショートステイ）」がともに 10.8%と最も多く、次いで「就労継続支援（B型）」が 9.9%、「日常生活用具給付」が 7.5%となっています。

《重複障がい》



- 年齢別にみると、6歳未満では、「児童発達支援」が36.4%と最も多く、次いで「自立訓練（機能訓練）」「日常生活用具給付」「日中一時支援」が18.2%となっています。6歳以上18歳未満では、「放課後等デイサービス」が43.9%と最も多く、次いで「日中一時支援」が15.8%となっています。18歳以上40歳未満では、就労継続支援（B型）」が18.3%と最も多く、次いで「就労継続支援（A型）」が10.4%となっています。40歳以上では、「居宅介護（ホームヘルプ）」「生活介護」の割合が多くなっています。

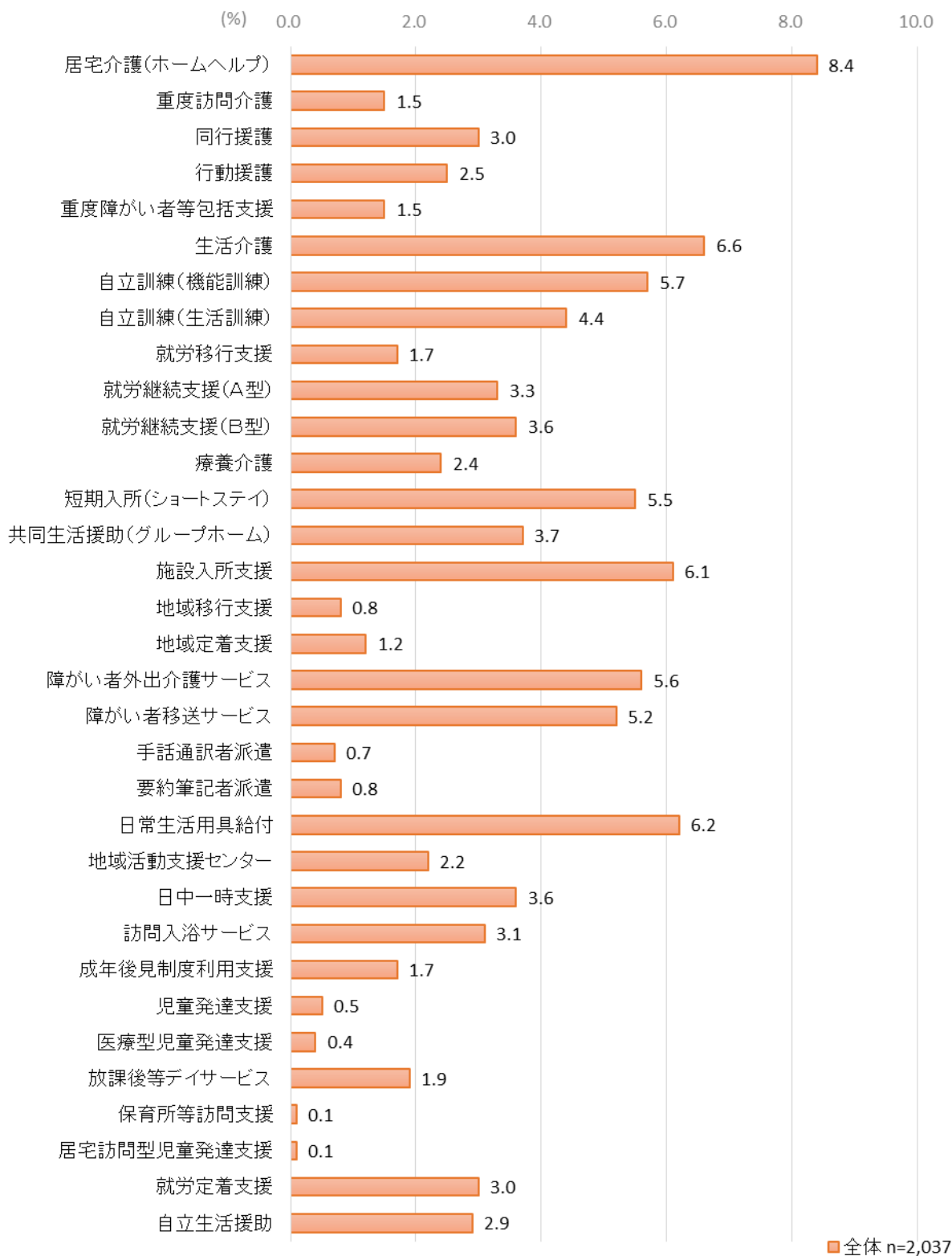
《年齢別》

(単位：%)

名称	6歳未満	6歳以上 18歳未満	18歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上
居宅介護（ホームヘルプ）	0.0	1.8	2.5	12.0	14.1	14.2
重度訪問介護	0.0	0.0	3.0	0.5	0.5	1.5
同行援護	0.0	0.0	0.0	1.9	2.1	2.6
行動援護	0.0	0.0	1.5	1.4	1.0	1.5
重度障がい者等包括支援	0.0	0.0	0.0	0.5	3.7	1.1
生活介護	0.0	1.8	9.9	11.1	9.9	15.3
自立訓練（機能訓練）	18.2	5.3	5.4	7.9	8.9	8.0
自立訓練（生活訓練）	0.0	0.0	5.4	3.2	6.3	4.4
就労移行支援	0.0	0.0	5.9	1.9	0.5	0.0
就労継続支援（A型）	0.0	0.0	10.4	7.9	0.0	0.4
就労継続支援（B型）	0.0	0.0	18.3	8.8	1.6	0.0
療養介護	0.0	0.0	0.0	1.4	2.1	4.7
短期入所（ショートステイ）	0.0	7.0	9.4	2.8	5.2	4.4
共同生活援助 （グループホーム）	0.0	0.0	3.5	3.7	6.3	5.1
施設入所支援	0.0	0.0	2.0	7.9	6.3	10.9
地域移行支援	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.4
地域定着支援	0.0	0.0	0.0	0.9	0.5	0.0
障がい者外出介護サービス	0.0	5.3	2.5	3.7	4.2	2.9
障がい者移送サービス	0.0	0.0	1.0	5.1	8.9	5.1
手話通訳者派遣	0.0	0.0	0.5	0.9	0.5	0.0
要約筆記者派遣	0.0	0.0	0.5	0.9	0.0	0.0
日常生活用具給付	18.2	8.8	7.4	8.3	9.4	8.0
地域活動支援センター	0.0	0.0	2.5	3.7	2.1	4.7
日中一時支援	18.2	15.8	6.4	0.9	0.0	0.4
訪問入浴サービス	0.0	0.0	0.5	0.5	3.1	2.6
成年後見制度利用支援	0.0	0.0	1.0	0.9	1.0	0.0
児童発達支援	36.4	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0
医療型児童発達支援	0.0	3.5	0.0	0.5	0.0	0.0
放課後等デイサービス	9.1	43.9	0.5	0.9	1.0	1.5
保育所等訪問支援	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.4

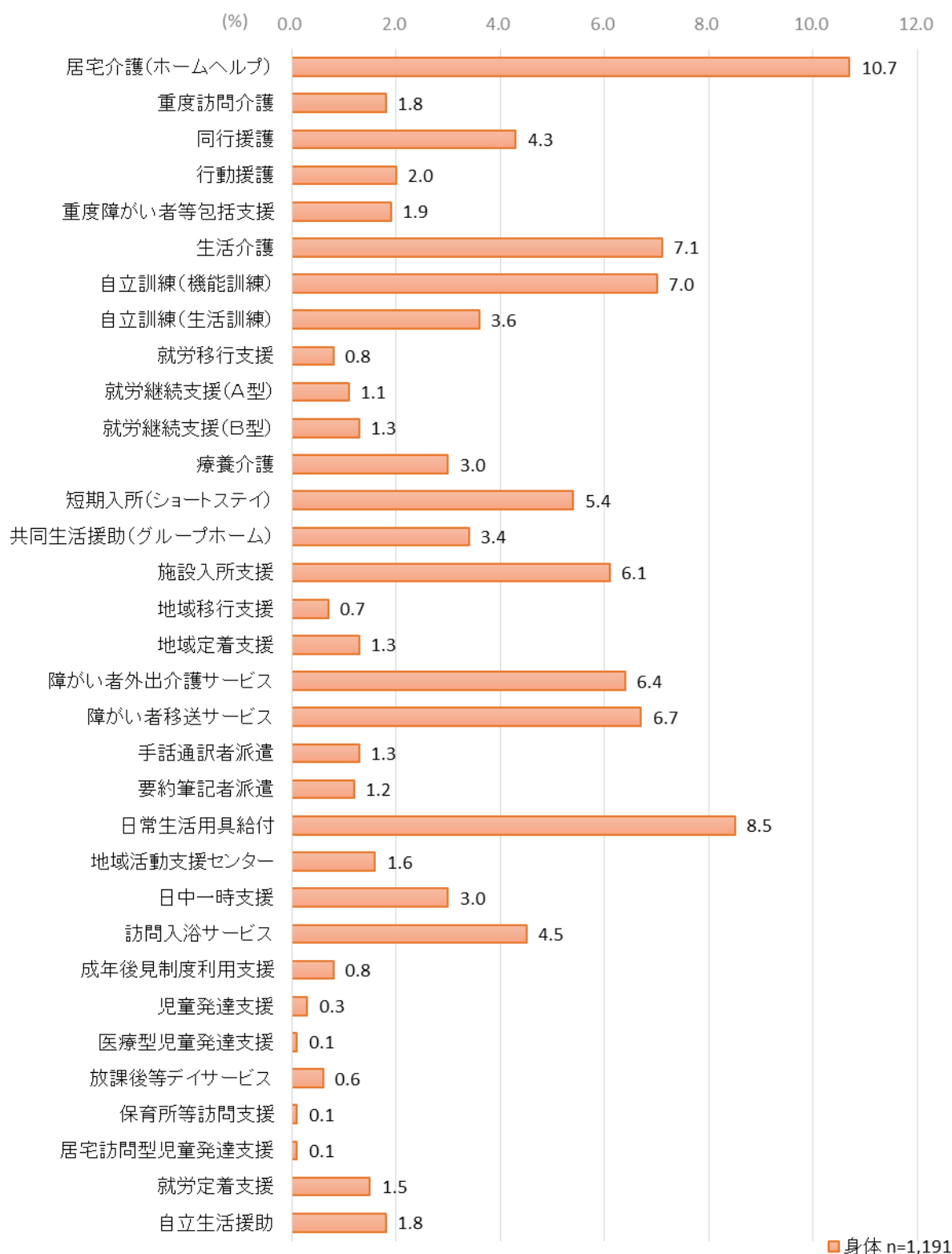
問 16-2 現在利用しているサービスも含めて、これから利用したいと思うサービスをお答えください。

- これから利用したいと思うサービスについては、「居宅介護（ホームヘルプ）」が 8.4%と最も多く、次いで「生活介護」が 6.6%、「日常生活用具給付」が 6.2%、「施設入所」が 6.1%、「自立訓練（機能訓練）」が 5.7%となっています。



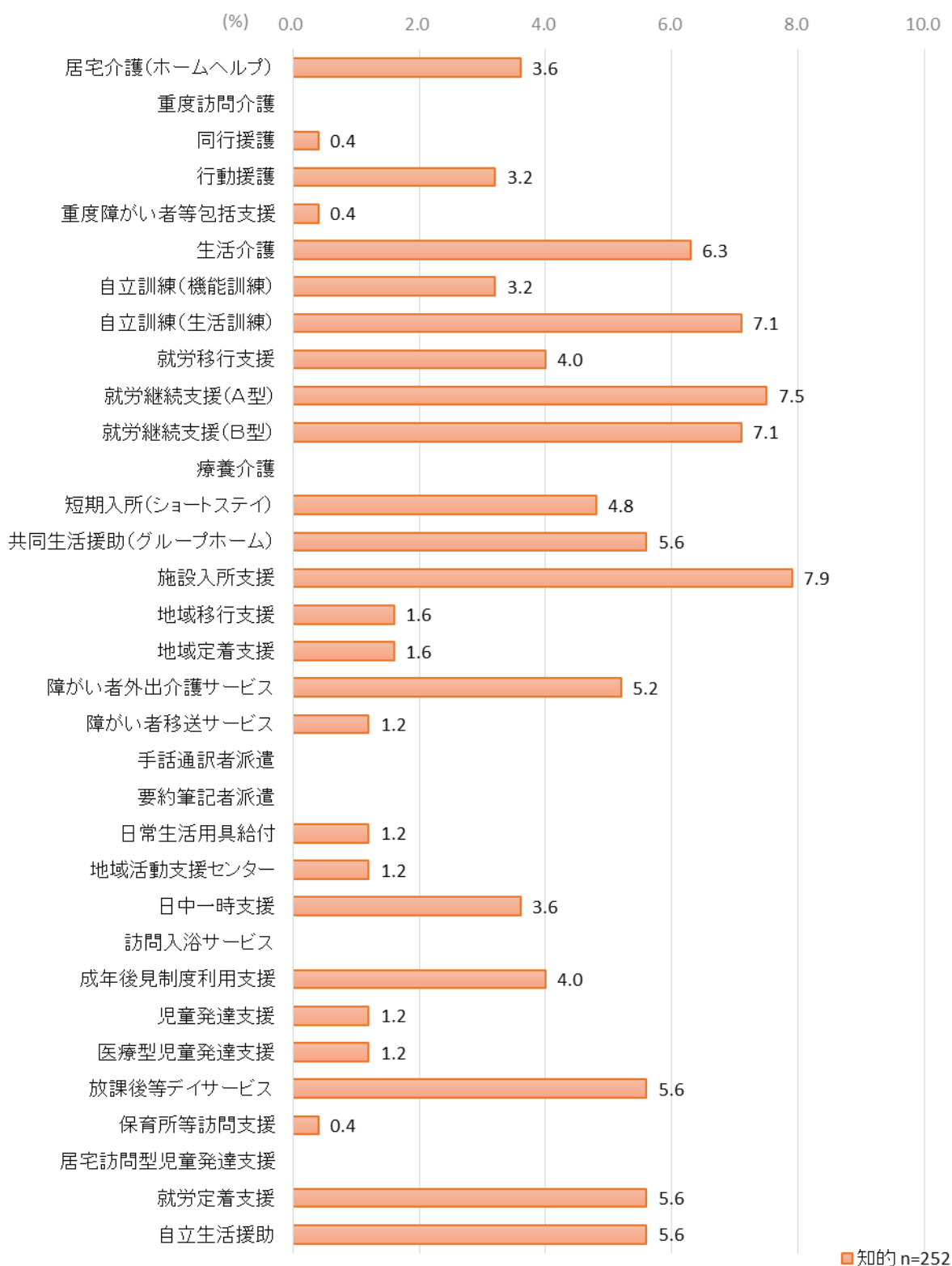
- 障がい別にみると、身体障がいでは、「居宅介護（ホームヘルプ）」が 10.7%と最も多く、次いで「日常生活用具給付」が 8.5%、「生活介護」が 7.1%、「自立訓練（機能訓練）」が 7.0%、「障がい者移送サービス」が 6.7%となっています。

《身体障がい》



- 知的障がいでは、「施設入所支援」が7.9%と最も多く、次いで「就労継続支援（A型）」が7.5%、「自立訓練（生活訓練）」「就労継続支援（B型）」がともに7.1%、「生活介護」が6.3%となっています。

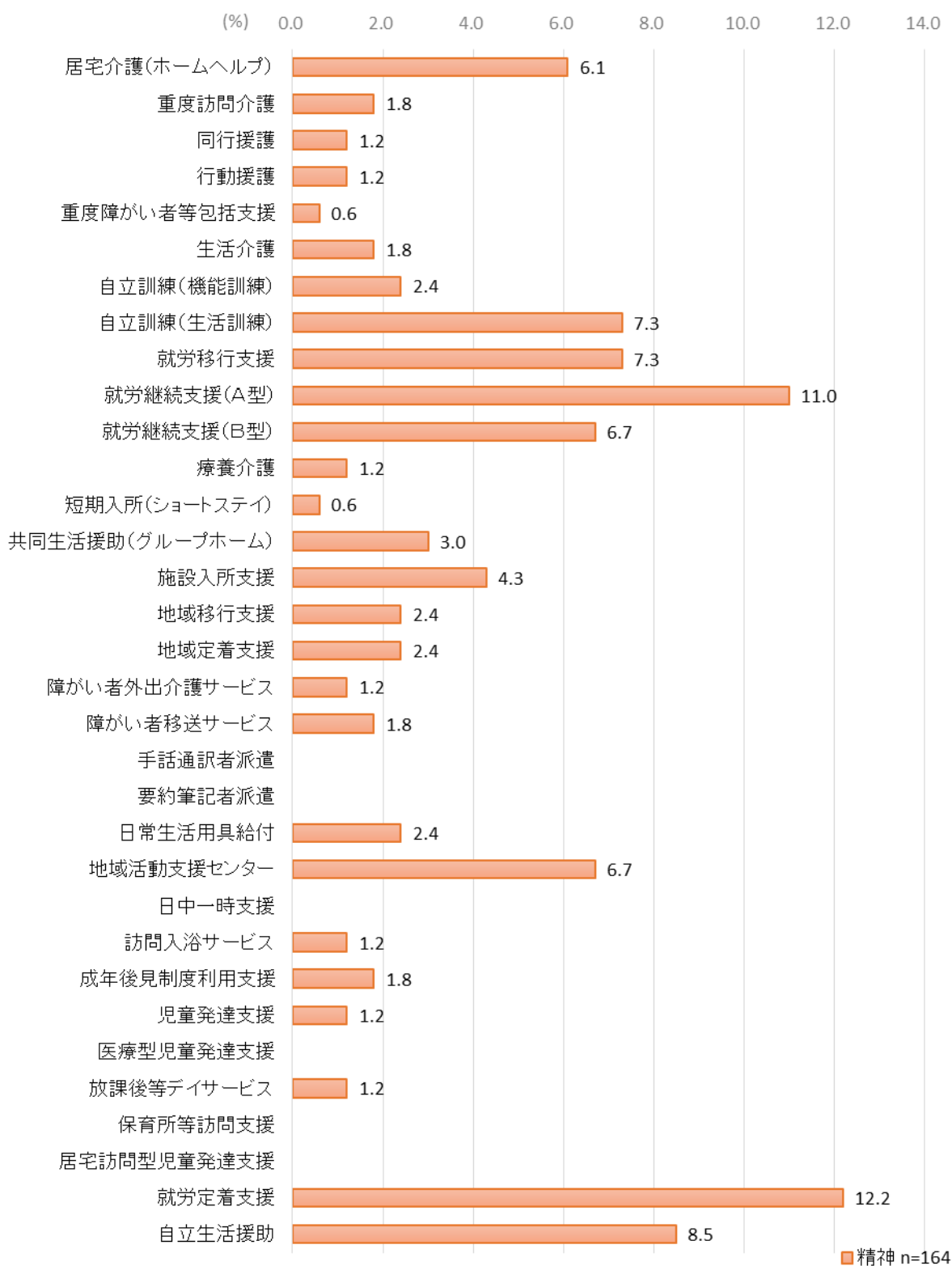
《知的障がい》





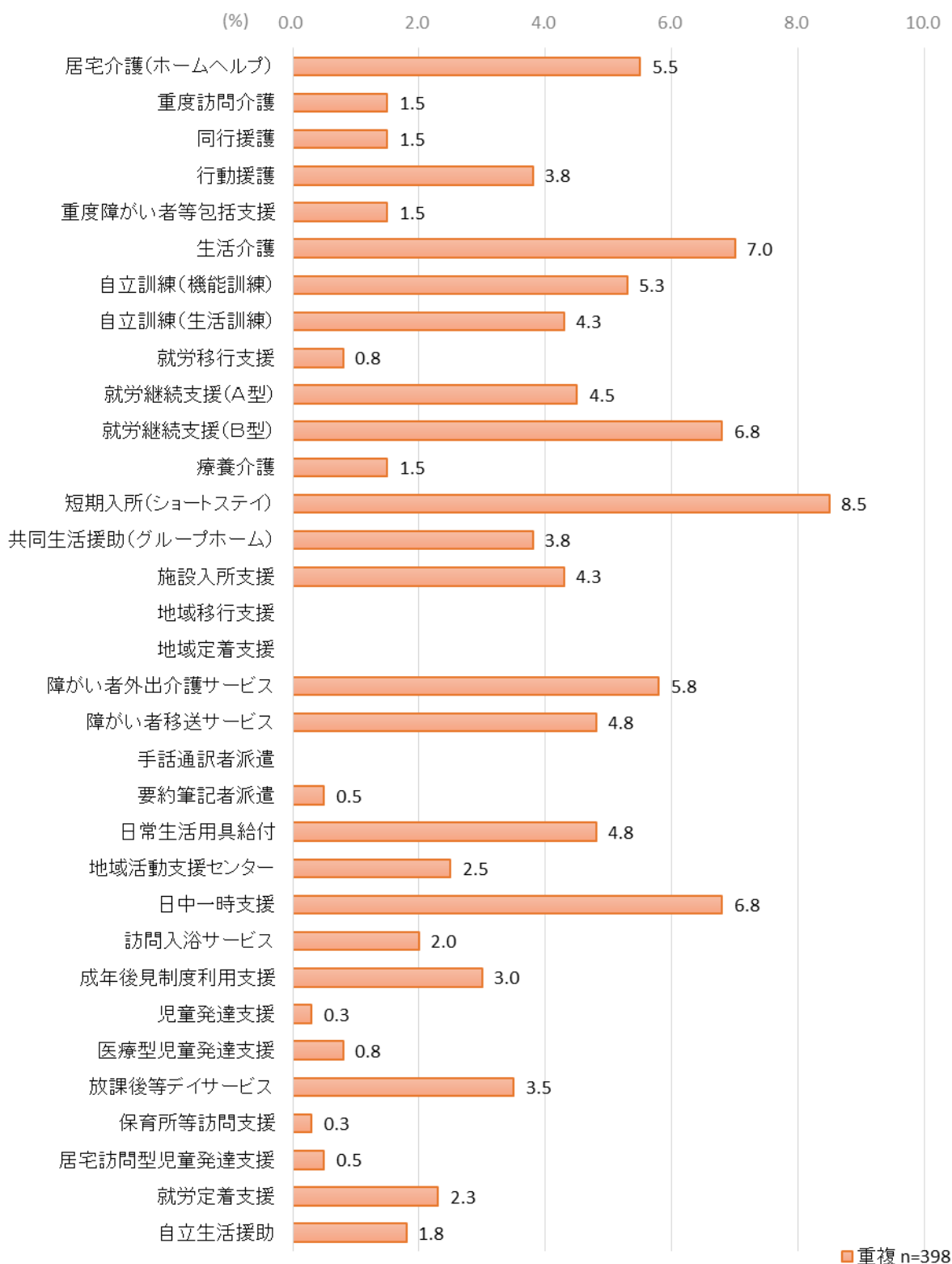
- 精神障がいでは、「就労定着支援」が 12.2%と最も多く、次いで「就労継続支援（A型）」が 11.0%、「自立生活援助」が 8.5%、「自立訓練（生活訓練）」「就労移行支援」がともに 7.3% となっています。

《精神障がい》



- 重複障がいでは、「短期入所（ショートステイ）」が 8.5%と最も多く、次いで「生活介護」が 7.0%、「就労継続支援（B型）」「日中一時支援」がともに 6.8%、「障がい者外出介護サービス」が 5.8%となっています。

《重複障がい》



- 年齢別にみると、6歳未満では、「放課後等デイサービス」が18.9%と最も多く、次いで「児童発達支援」が16.2%となっています。6歳以上18歳未満では、「放課後等デイサービス」が14.4%と最も多く、次いで「日中一時支援」が9.2%となっています。18歳以上40歳未満では、就労継続支援（B型）が8.2%と最も多く、次いで「就労継続支援（A型）」が8.0%となっています。40歳以上では、「居宅介護（ホームヘルプ）」の割合が多くなっています。

《年齢別》

(単位：%)

	6歳未満	6歳以上 18歳未満	18歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上
居宅介護（ホームヘルプ）	0.0	0.7	3.6	8.3	11.5	12.5
重度訪問介護	0.0	0.7	1.7	1.5	1.6	1.7
同行援護	0.0	0.0	2.2	3.0	4.1	3.9
行動援護	0.0	2.6	2.9	2.3	3.0	1.9
重度障がい者等包括支援	0.0	1.3	1.5	1.1	2.5	1.5
生活介護	0.0	2.6	5.1	6.4	7.1	8.8
自立訓練（機能訓練）	5.4	3.3	3.4	6.8	7.7	5.9
自立訓練（生活訓練）	2.7	5.2	4.8	5.7	4.1	3.2
就労移行支援	0.0	3.3	4.4	1.7	0.0	0.5
就労継続支援（A型）	0.0	4.6	8.0	5.3	0.0	0.5
就労継続支援（B型）	2.7	7.8	8.2	4.4	0.8	0.3
療養介護	0.0	2.0	0.2	1.3	2.7	4.7
短期入所（ショートステイ）	0.0	5.2	7.3	3.8	5.5	5.9
共同生活援助 （グループホーム）	0.0	2.0	4.1	3.2	4.4	4.2
施設入所支援	0.0	2.0	3.1	5.1	6.9	9.7
地域移行支援	0.0	0.0	1.0	0.8	0.8	0.7
地域定着支援	0.0	0.0	1.2	1.3	2.2	1.0
障がい者外出介護サービス	2.7	3.3	4.6	6.4	7.7	5.3
障がい者移送サービス	2.7	0.7	3.6	5.9	6.6	6.3
手話通訳者派遣	0.0	0.7	0.7	1.1	0.3	0.8
要約筆記者派遣	0.0	0.0	1.2	1.3	0.5	0.5
日常生活用具給付	10.8	3.3	5.6	7.2	7.4	5.8
地域活動支援センター	0.0	0.0	2.7	2.8	1.6	2.4
日中一時支援	13.5	9.2	3.9	1.9	2.2	3.4
訪問入浴サービス	0.0	2.0	1.0	1.3	4.9	5.4
成年後見制度利用支援	0.0	3.9	3.1	1.7	0.5	1.0
児童発達支援	16.2	2.6	0.0	0.0	0.0	0.2
医療型児童発達支援	8.1	2.6	0.0	0.2	0.0	0.0
放課後等デイサービス	18.9	14.4	0.5	0.4	0.8	0.3
保育所等訪問支援	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(単位：%)

	6歳未満	6歳以上 18歳未満	18歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上
居宅訪問型児童発達支援 【平成30年度から新設予定】	5.4	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
就労定着支援 【平成30年度から新設予定】	0.0	8.5	5.8	4.4	0.0	0.5
自立生活援助 【平成30年度から新設予定】	2.7	5.2	4.6	3.6	2.2	1.0

- 「現在利用している障がい福祉サービス」と「これから利用したいと思うサービス」を比較すると、全体では、「居宅介護（ホームヘルプ）」「生活介護」がともに割合が多くなっています。
- 「障がい児」では、「日中一時支援」「放課後等デイサービス」がともに割合が多く、「これから利用したいと思うサービス」では「就労継続支援（B型）」の割合が多くなっています。
- 「障がい者」では、全体の傾向と同様となっています。また、「これから利用したいと思うサービス」では、「施設入所支援」の割合が多くなっています。

《利用意向》

(単位：%)

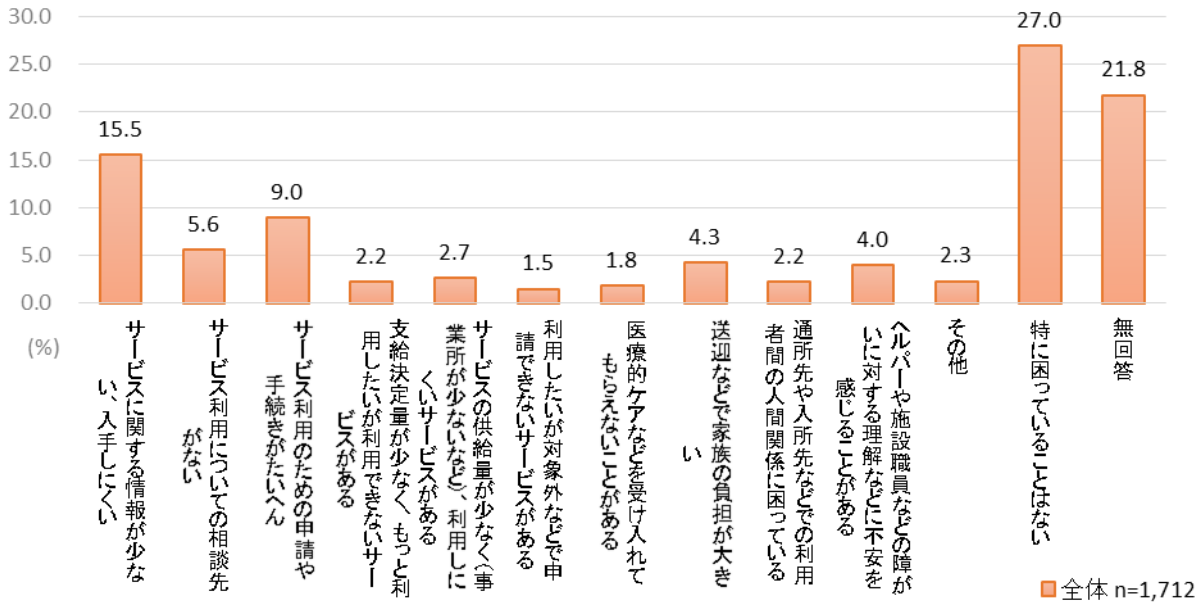
	全体		障がい児		障がい者	
	現在 n=957	今後 n=2037	現在 n=68	今後 n=190	現在 n=883	今後 n=1839
居宅介護（ホームヘルプ）	② 10.3	① 8.4	1.5	0.5	② 11.0	① 9.2
重度訪問介護	1.3	1.5	0.0	0.5	1.4	1.6
同行援護	1.6	3.0	0.0	0.0	1.7	3.3
行動援護	1.4	2.5	0.0	2.1	1.4	2.4
重度障がい者等包括支援	1.3	1.5	0.0	1.1	1.2	1.6
生活介護	① 11.1	② 6.6	1.5	2.1	① 11.9	② 7.0
自立訓練（機能訓練）	7.5	5.7	7.4	3.7	7.6	5.9
自立訓練（生活訓練）	4.4	4.4	0.0	4.7	4.8	4.4
就労移行支援	1.8	1.7	0.0	2.6	1.9	1.6
就労継続支援（A型）	4.1	3.3	0.0	3.7	4.4	3.3
就労継続支援（B型）	6.2	3.6	0.0	③ 6.8	6.7	3.3
療養介護	2.1	2.4	0.0	1.6	2.3	2.4
短期入所（ショートステイ）	5.4	5.5	5.9	4.2	5.3	5.6
共同生活援助 （グループホーム）	4.3	3.7	0.0	1.6	4.6	4.0
施設入所支援	6.7	6.1	0.0	1.6	7.1	③ 6.5
地域移行支援	0.2	0.8	0.0	0.0	0.2	0.8
地域定着支援	0.3	1.2	0.0	0.0	0.3	1.4
障がい者外出介護サービス	3.3	5.6	4.4	3.2	3.3	5.9
障がい者移送サービス	4.6	5.2	0.0	1.1	5.0	5.7
手話通訳者派遣	0.4	0.7	0.0	0.5	0.5	0.8
要約筆記者派遣	0.3	0.8	0.0	0.0	0.3	0.9

(単位：%)

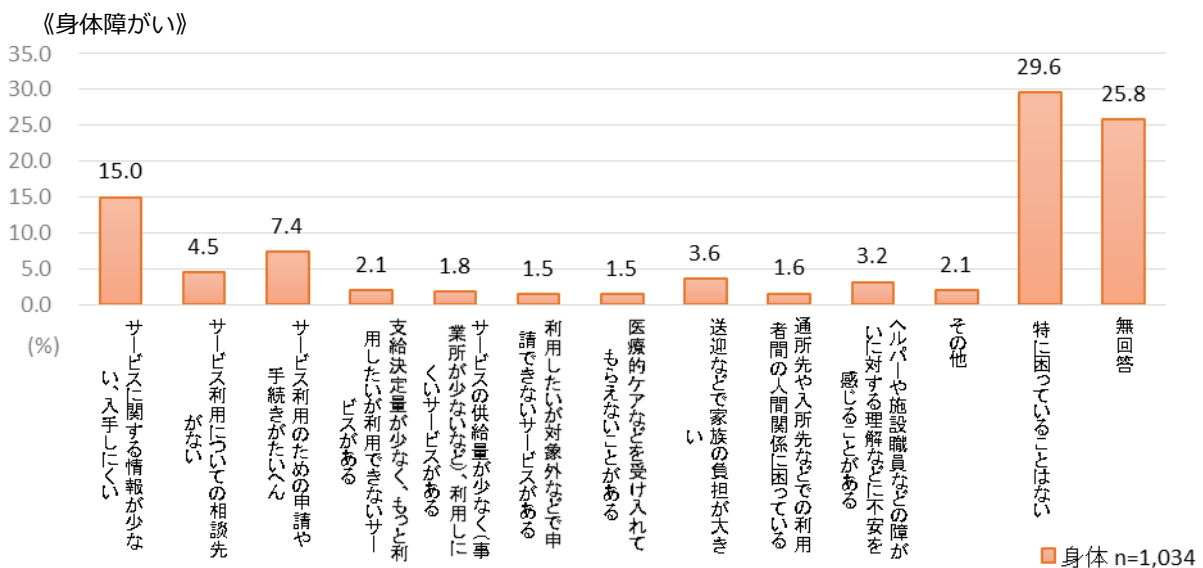
	全体		障がい児		障がい者	
	現在 n=957	今後 n=2037	現在 n=68	今後 n=190	現在 n=883	今後 n=1839
日常生活用具給付	③ 8.4	③ 6.2	③ 10.3	4.7	③ 8.3	6.4
地域活動支援センター	3.2	2.2	0.0	0.0	3.4	2.4
日中一時支援	2.8	3.6	② 16.2	② 10.0	1.8	2.9
訪問入浴サービス	1.6	3.1	0.0	1.6	1.7	3.3
成年後見制度利用支援	0.6	1.7	0.0	3.2	0.7	1.6
児童発達支援	0.7	0.5	③ 10.3	5.3	0.0	0.1
医療型児童発達支援	0.3	0.4	2.9	3.7	0.1	0.1
放課後等デイサービス	3.7	1.9	① 38.2	① 15.3	1.0	0.5
保育所等訪問支援	0.2	0.1	1.5	1.6	0.1	0.0

## 問17 サービスの利用で困っていることはありますか。

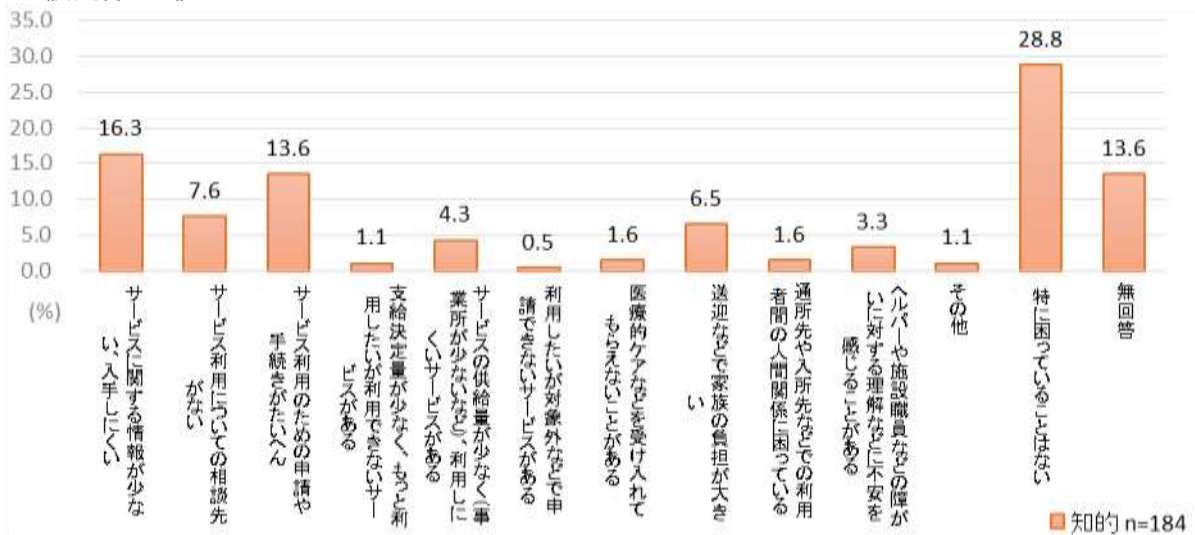
- サービスの利用で困っていることについては、「特に困っていることはない」が27.0%と最も多く、次いで「サービスに関する情報が少ない、入手しにくい」が15.5%、「サービス利用のための申請や手続きがたいへん」が9.0%、「サービス利用についての相談先がない」が5.6%となっています。



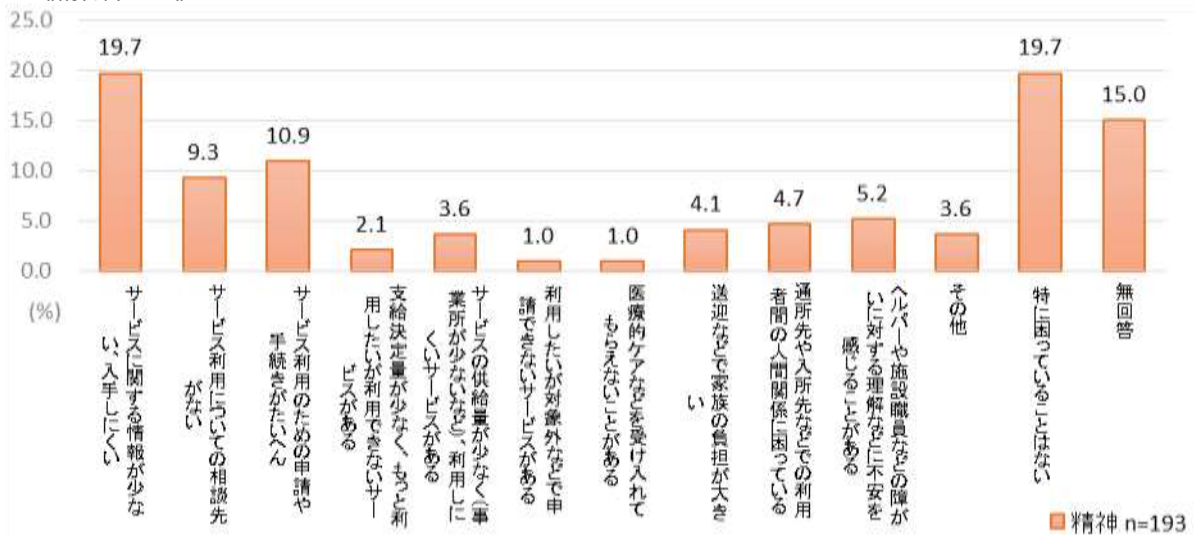
- 障がい別にみると、全体の傾向と比べて、知的障がいでは「送迎などで家族の負担が大きい」「サービスの供給量が少なく(事業所が少ないなど)、利用しにくいサービスがある」が多く、精神障がいでは「ヘルパーや施設職員などの障がいに対する理解などに不安を感じることもある」が多く、重複障がいでは、「ヘルパーや施設職員などの障がいに対する理解などに不安を感じることもある」「送迎などで家族の負担が大きい」が多くなっています。



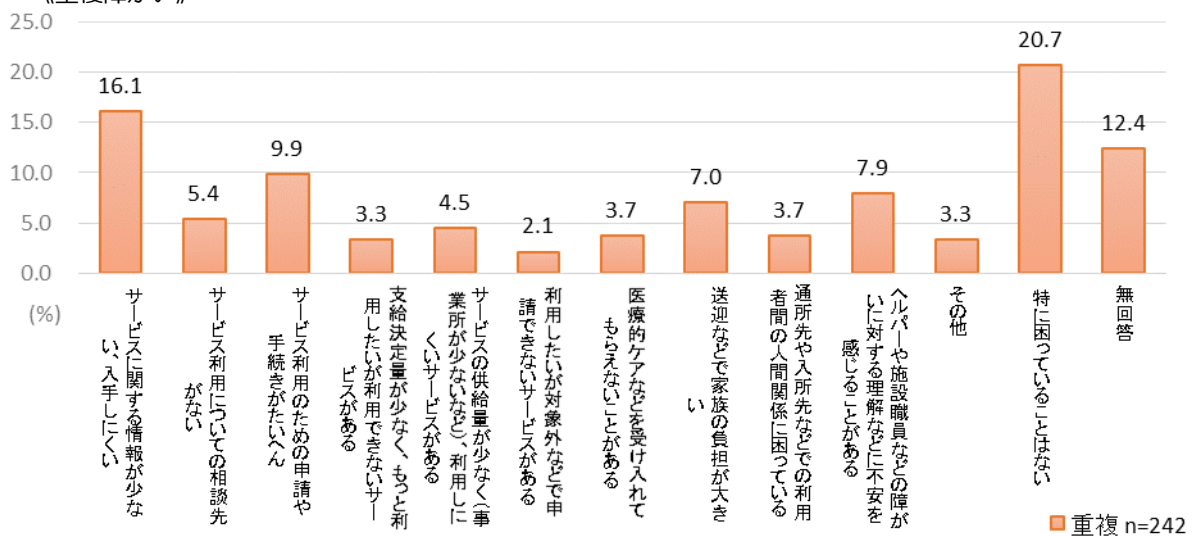
《知的障がい》



《精神障がい》

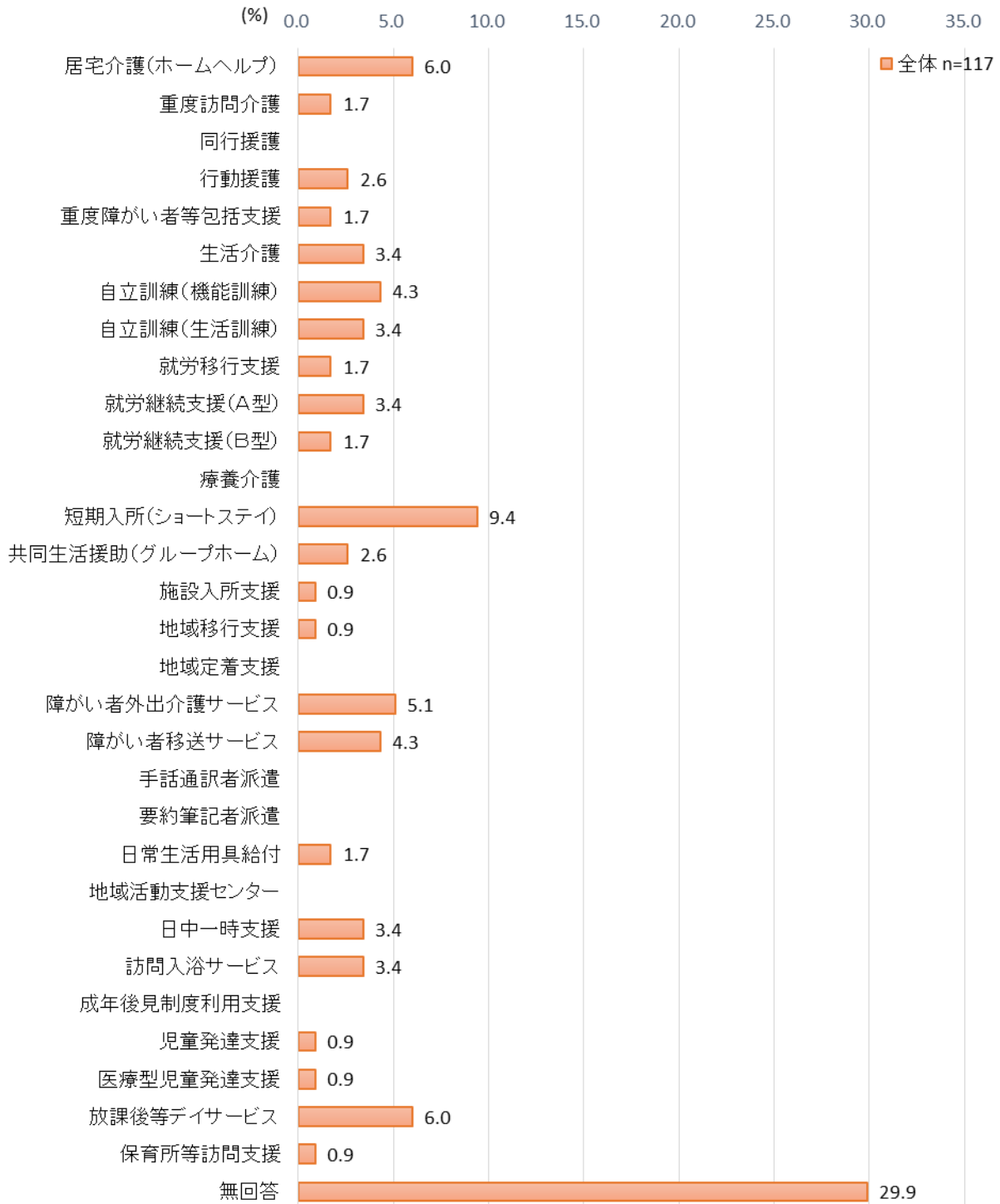


《重複障がい》



## 問 17-2 それはどのようなサービスでしょうか。

- 「支給決定量が少ない」「サービス供給量が少ない」「対象外のサービスがある」との理由で利用に困っているサービスについては、「短期入所（ショートステイ）」が9.4%と最も多く、次いで「居宅介護（ホームヘルプ）」「放課後等デイサービス」がともに6.0%、「障がい者外出介護サービス」が5.1%、「自立訓練（機能訓練）」「障がい者移送サービス」が4.3%となっています。

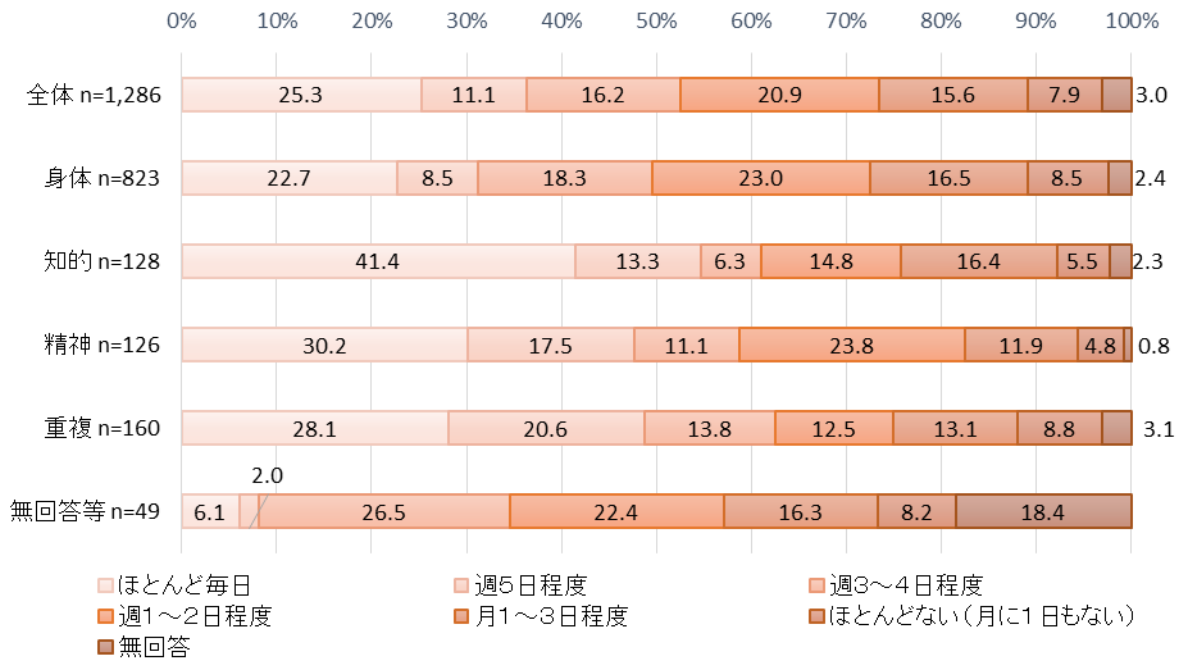




## 1-6 外出や移動手段について

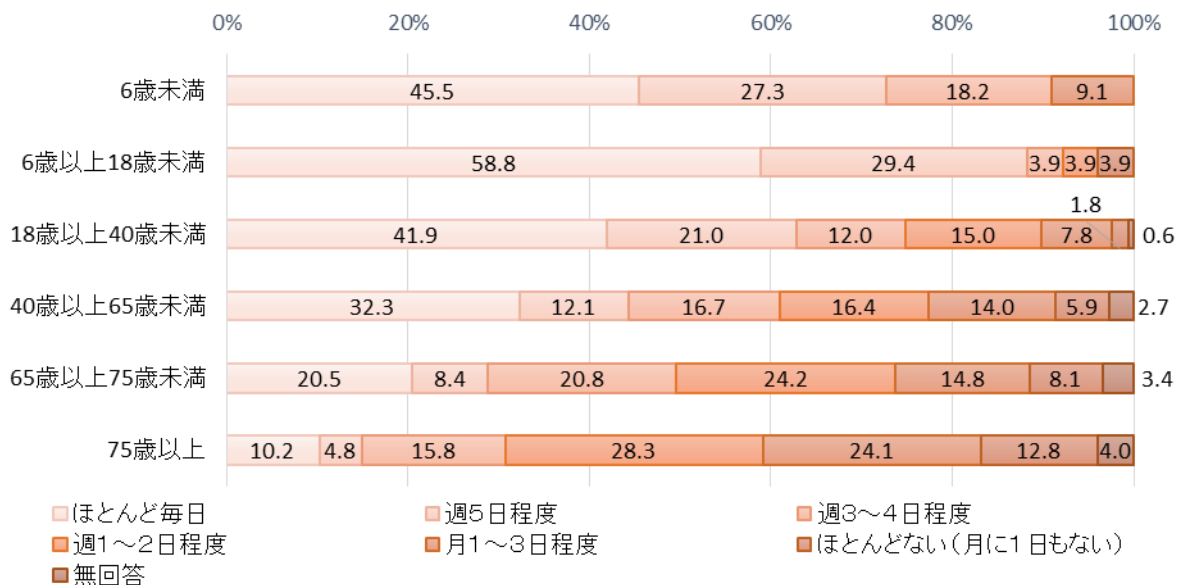
### 問 18 あなたは普段、どの程度外出しますか。

- 1週間の外出の頻度については、「ほとんど毎日」が25.3%と最も多く、次いで「週1～2日程度」が20.9%、「週3～4日程度」が16.2%、「月1～3日程度」が15.6%となっており、週に1回以上外出する方は73.5%を占めています。
- 障がい別にみると、身体障がいでは「週1～2日程度」が23.0%と最も多くなっています。知的障がい、精神障がい、重複障がいでは「ほとんど毎日」が最も多くなっています。



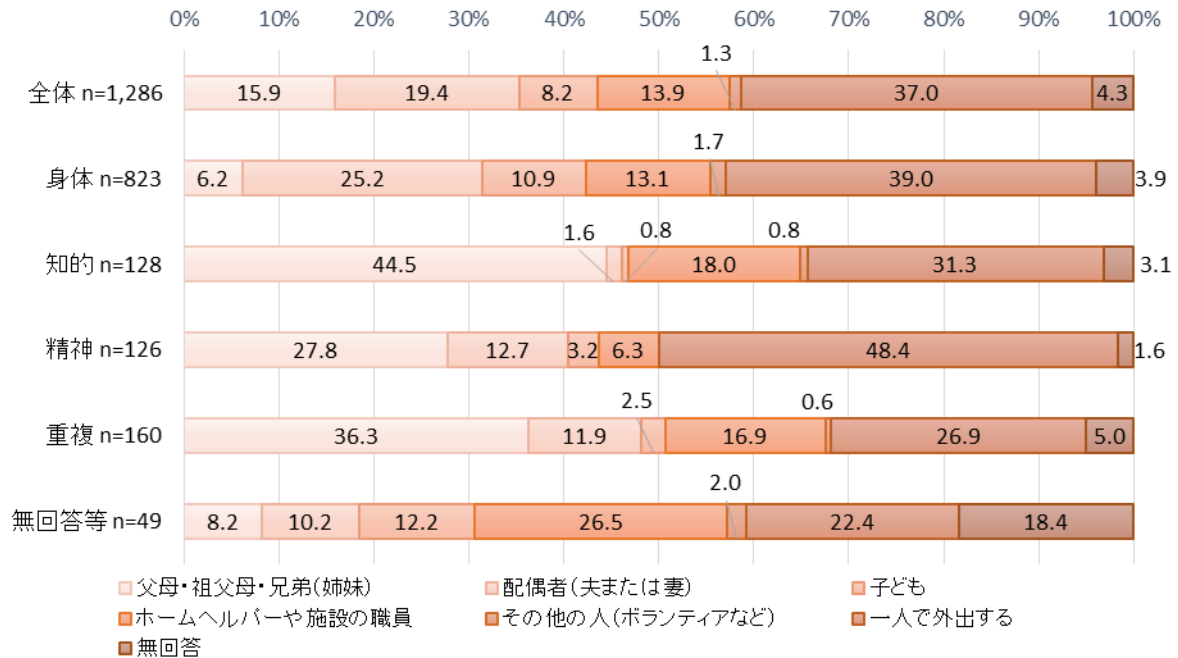
- 年齢別にみると、40歳未満で「ほとんど毎日」が4割以上を占めています。また、年齢が上がるにつれて「ほとんど毎日」の割合が減少しています。

《年齢別》



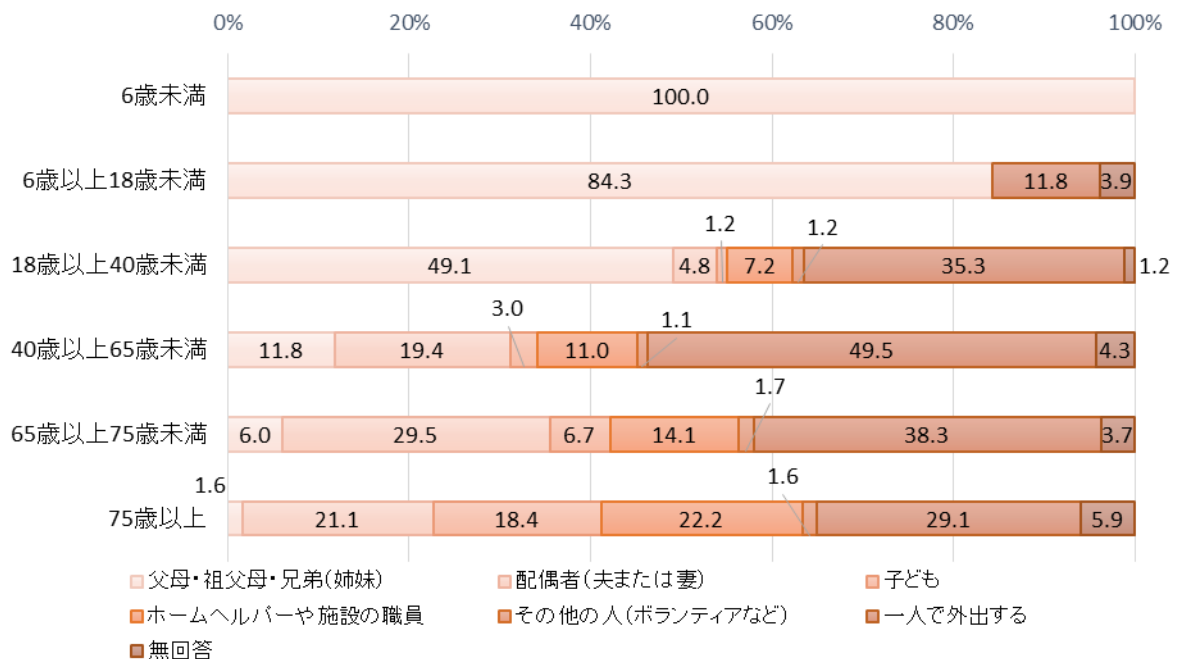
## 問 19 あなたが外出する際の主な同伴者はどなたですか。

- 外出する際の主な同伴者については、「一人で外出する」が 37.0%と最も多く、次いで「配偶者（夫または妻）」が 19.4%、「父母・祖父母・兄弟（姉妹）」が 15.9%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がい、重複障がいでは「父母・祖父母・兄弟」が最も多くなっています。



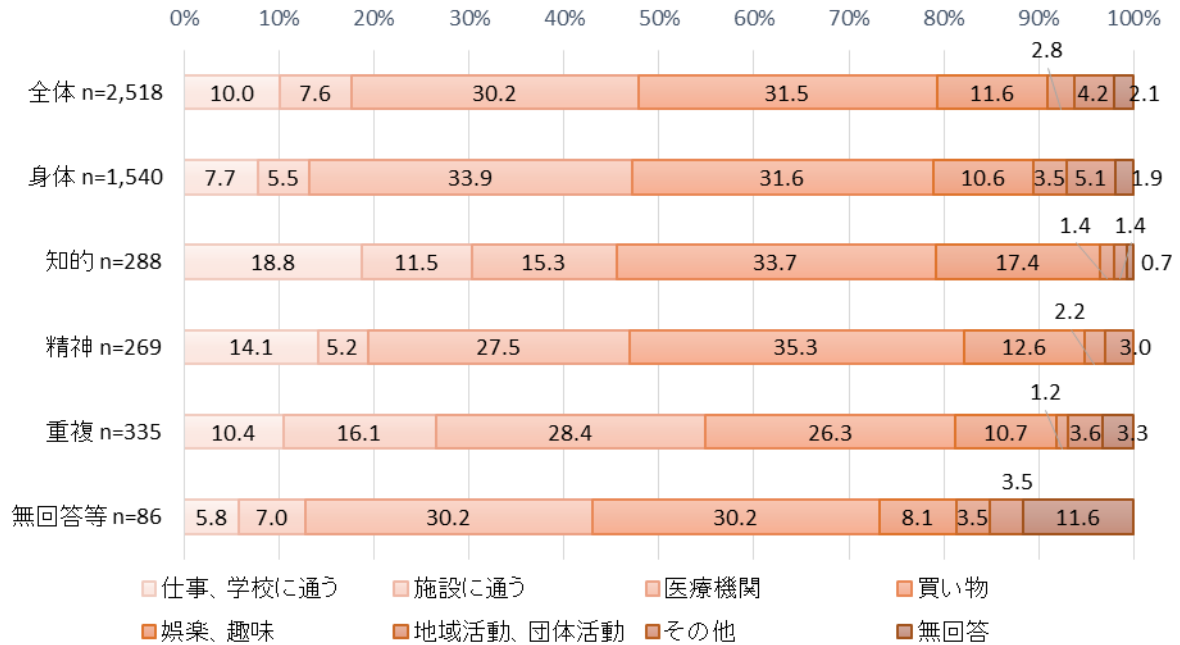
- 年齢別にみると、18歳未満で「父母・祖父母・兄弟（姉妹）」が 8 割以上と最も多くなっています。40歳以上では「一人で外出する」が最も多くなっています。

《年齢別》



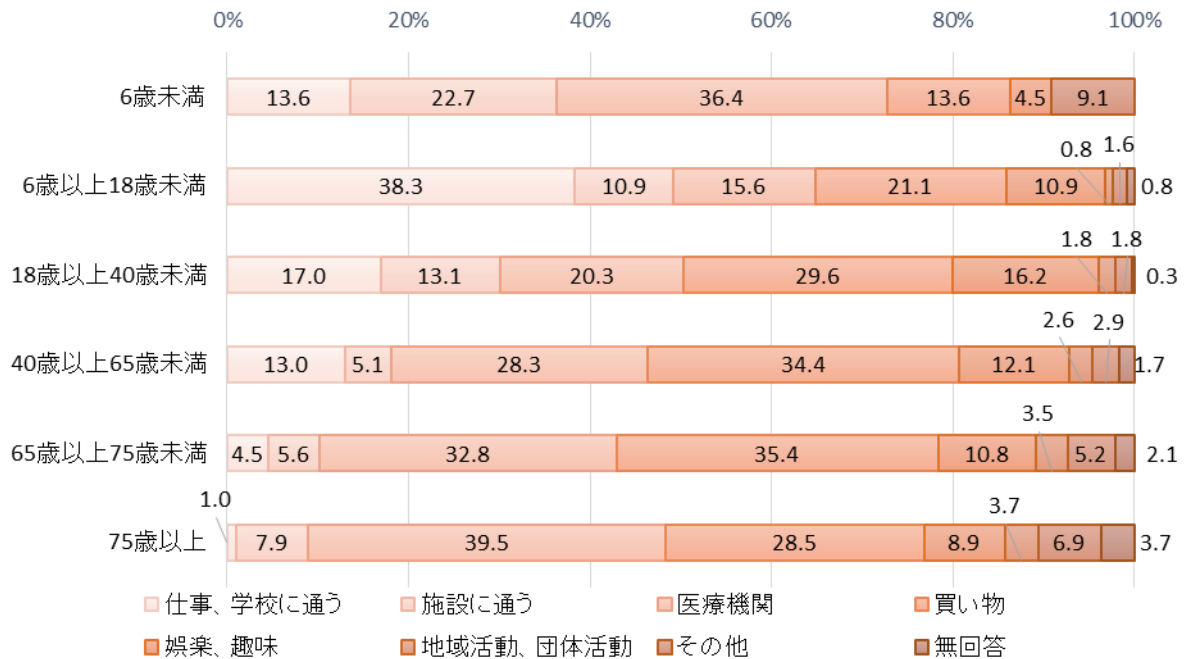
## 問20 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。

- どのような目的で外出することが多いかについては、「買い物」が31.5%と最も多く、次いで「医療機関」が30.2%、「娯楽、趣味」が11.6%となっています。
- 障がい別にみると、知的障がいでは「仕事、学校に通う」が、全体の傾向と比べて多くなっています。



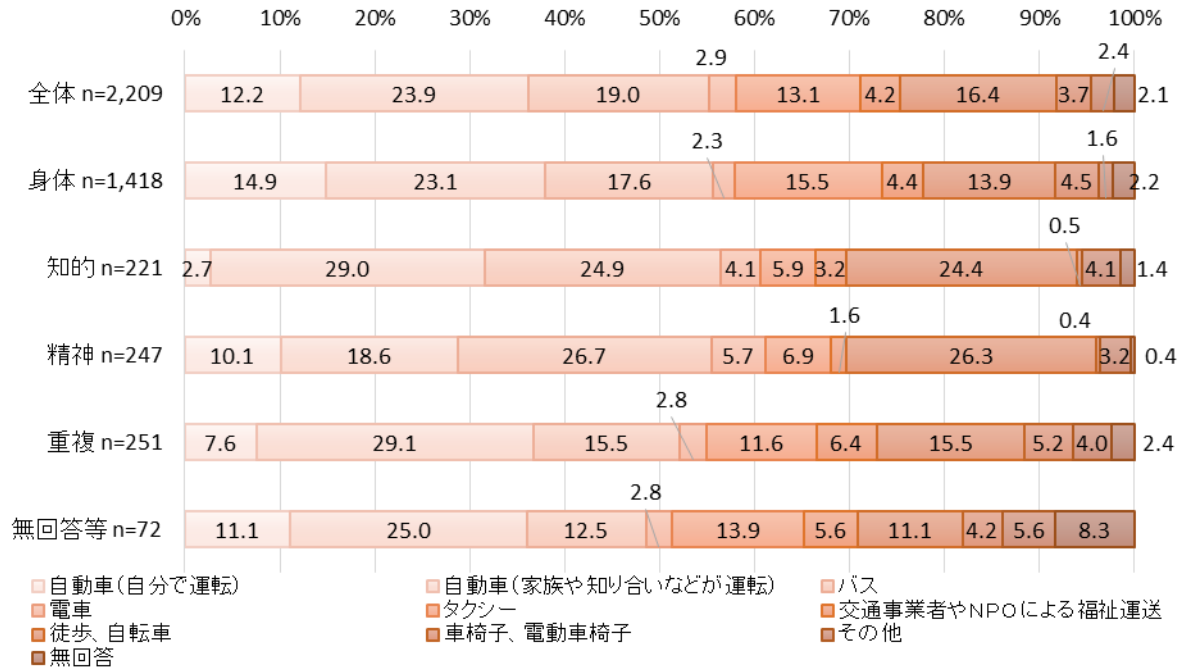
- 年齢別にみると、全体の傾向と比べて、6歳未満で「施設に通う」が多く、6歳以上18歳未満で「仕事、学校に通う」が多くなっています。

《年齢別》



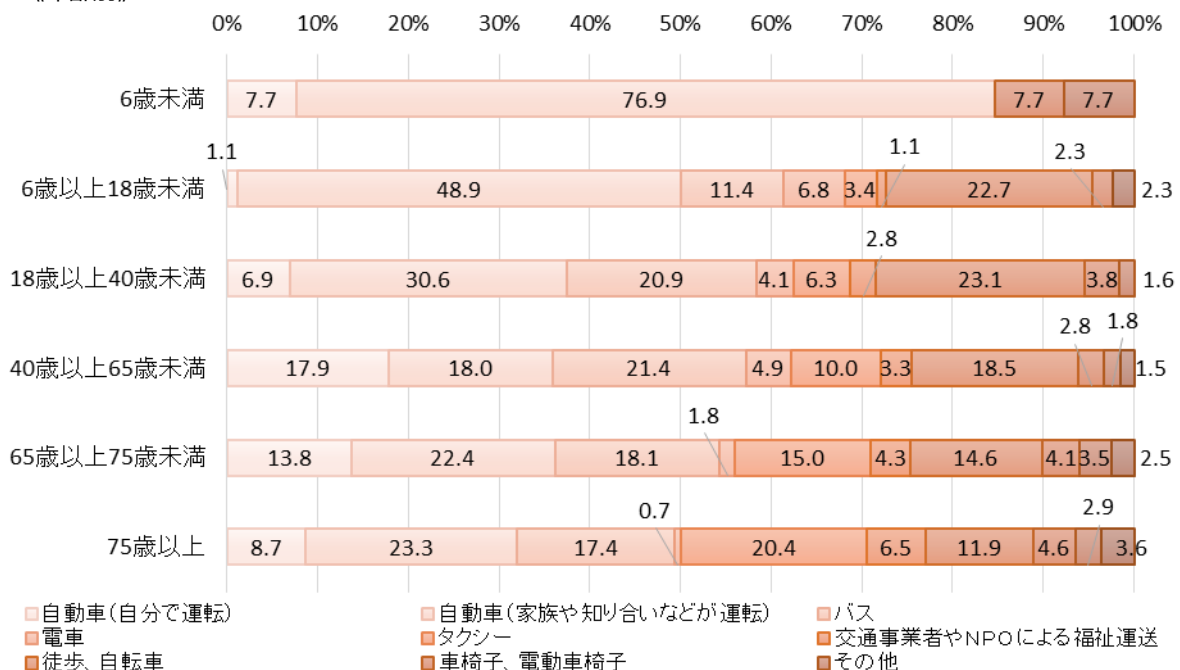
## 問 2 1 あなたは、どのような手段で外出することが多いですか。

- どのような手段で外出することが多いかについては、「自動車（家族や知り合い等が運転）」が 23.9%と最も多く、次いで「バス」が 19.0%、「徒歩・自転車」が 16.4%、「タクシー」が 13.1%となっています。
- 障がい別にみると、全体の傾向と比べて、知的障がい、精神障がいでは「徒歩・自転車」が多くなっています。



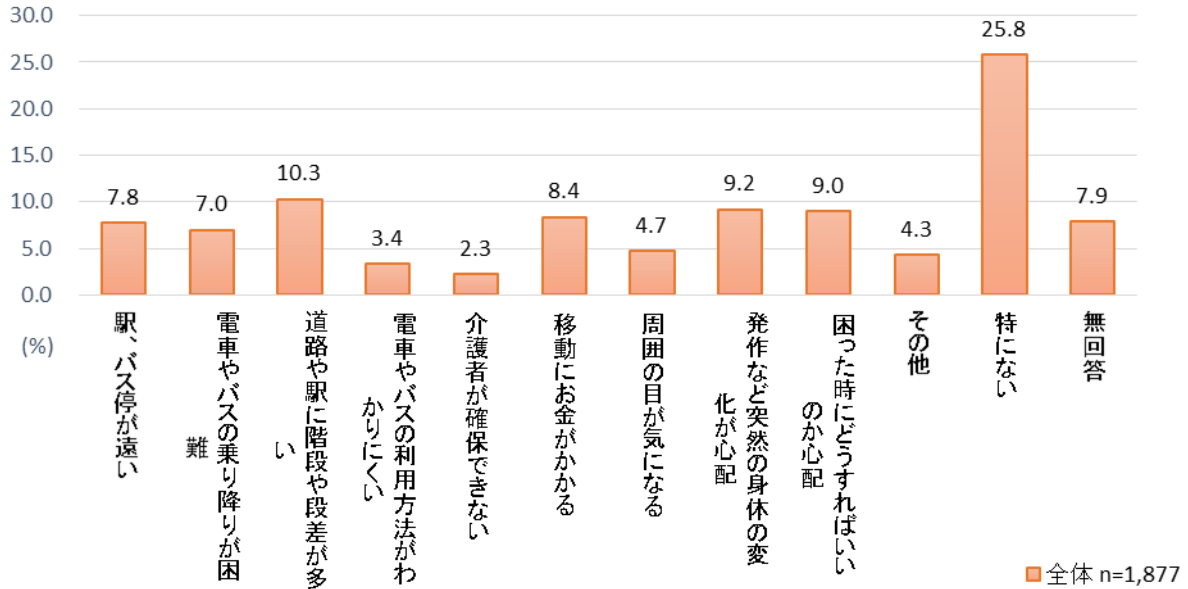
- 年齢別にみると、全体の傾向と比べて、6歳以上65歳未満では「徒歩・自転車」が多く、75歳以上では「タクシー」が多くなっています。

### 《年齢別》



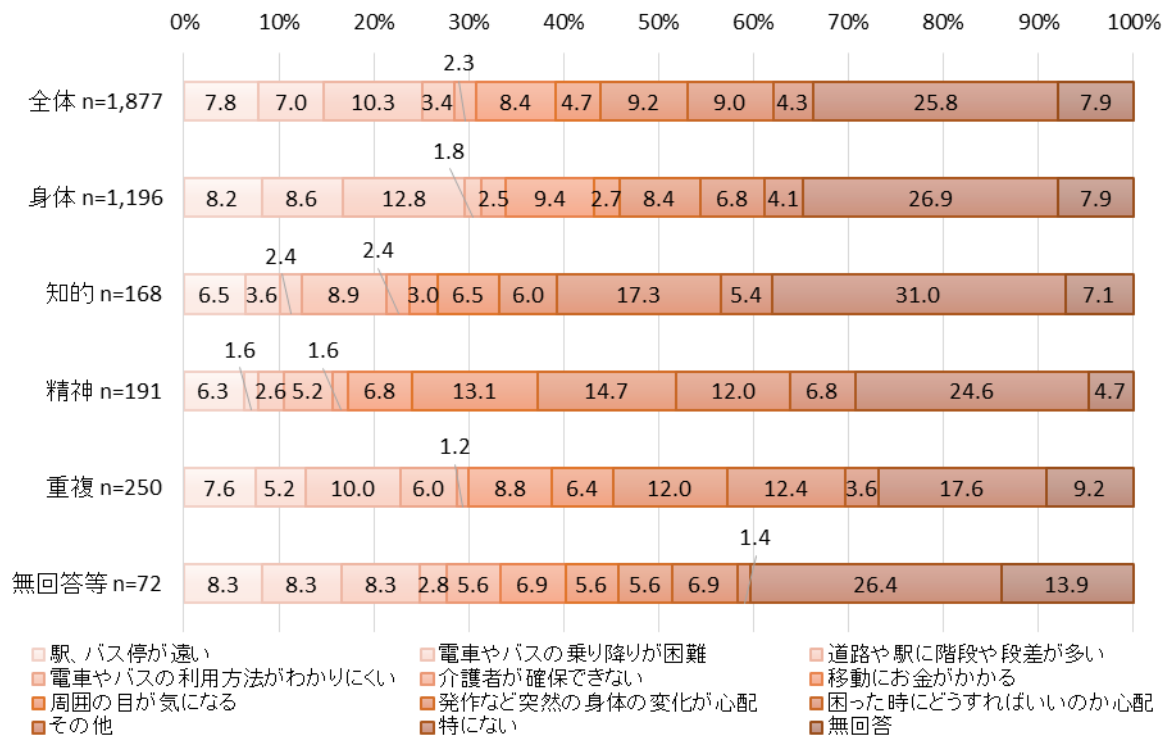
## 問 2 2 外出するときに困ることは何ですか。

- 外出する時に困ることについてたずねたところ、「特にない」が 25.8%と最も多く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」が 10.3%、「発作など突然の身体の変化が心配」が 9.2%、「困った時にどうすればいいのか心配」が 9.0%、「移動にお金がかかる」が 8.4%となっています。



- 障がい別にみると、全体の傾向と比べて、身体障がいでは「移動にお金がかかる」、知的障がいでは「困った時にどうすればいいのか心配」「電車やバスの利用方法がわかりにくい」、精神障がいでは「周囲の目が気になる」、重複障がい者では「困った時にどうすればいいのか心配」が多くなっています。

### 《障害別》



- 年齢別にみると、全体の傾向と比べて、6歳未満では「電車やバスの乗り降りが困難」、6歳以上18歳未満では「電車やバスの利用方法がわかりにくい」「周囲の目が気になる」、18歳以上40歳未満では「駅、バス停が遠い」、75歳以上では「電車やバスの乗り降りが困難」が多くなっています。

《年齢別》

